

FFG

ディスクロージャー誌

2020

財務データ編



あなたのいちばんに。

FFG ディスクロージャー誌 2020「財務データ編」

CONTENTS

ふくおかフィナンシャルグループについて	02	福岡銀行	
経営戦略	04	店舗一覧	47
2019年度の業績ハイライト		店舗外自動サービスコーナー	51
ふくおかフィナンシャルグループ	05	ローンセンター	54
福岡銀行	06	熊本銀行	
熊本銀行	07	店舗一覧	55
親和銀行	08	店舗外自動サービスコーナー	57
十八銀行	09	ローンセンター	58
金融仲介機能の発揮に向けた取り組み	10	親和銀行	
お客さま本位の業務運営に向けた取り組み	18	店舗一覧	59
地域活性化に向けた取り組み	20	店舗外自動サービスコーナー	62
コーポレートガバナンス	23	ローンセンター	64
コンプライアンスへの取り組み	26	十八銀行	
リスク管理への取り組み		店舗一覧	65
リスク管理について	28	店舗外自動サービスコーナー	68
統合的リスク管理	30	ローンセンター・保険プラザ	70
自己資本管理	30	財務データ編	
信用リスク管理	32	ふくおかフィナンシャルグループ	71
市場リスク管理	38	福岡銀行	111
流動性リスク管理	40	熊本銀行	174
オペレーショナル・リスク管理	41	親和銀行	211
企業集団の状況	44	十八銀行	248
主な業務の内容	46	開示項目一覧	302

会社概要

商 号 株式会社ふくおかフィナンシャルグループ (英文名称 Fukuoka Financial Group, Inc.)

本 社 所 在 地 福岡市中央区大手門1丁目8番3号

設 立 日 平成19年4月2日(月)

事 業 内 容 ●銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理およびこれに付帯関連する業務
●その他、銀行法により銀行持株会社が行うことができる業務

資 本 金 1,247億円

上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所および福岡証券取引所

■本誌は、銀行法第21条および第52条の29に基づいて作成したディスクロージャー資料です。
■本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、経営環境に関する前提条件の変化などにより、見通しと異なる可能性があることにご留意ください。

ふくおかフィナンシャルグループについて

FFGの大切な価値

[変わることをないわたしたちの志]

ふくおかフィナンシャルグループは、
高い感受性と失敗を恐れない行動力を持ち、
未来志向で高品質を追求し、
人々の最良な選択を後押しする、
すべてのステークホルダーに対し、価値創造を提供する
金融グループを目指します。

高い感受性と 失敗を恐れない行動力

様々な情報や世の中の動きにいつも好奇心のアンテナを張り、敏感に反応できる感受性と、様々な場面で失敗を恐れず行動を起こすチャレンジ精神を常に磨くことです。

未来志向で高品質を追求

意識をいつも少しだけ未来に置きながら、着実に進化させる。人々の役に立つための真に良い商品やサービスを最良のマナーで提供することがFFGの使命です。

人々の最良な選択を 後押しする

お客さまやパートナーと共に考え、悩み、選択のための後ろ盾となることが、FFGの目的であり、存在理由です。

わたしたちは、これまで築いてきた経営基盤を活かしながら、時代の変化を先取りし、さまざまなお客さまのニーズにお応えできる新たな金融サービス業を目指していきます。そのために、わたしたち一人ひとりが自分自身を高めていくという、変化の中でも揺らぐことのない「志」を言葉にしたものがグループ経営理念であり、グループの活動を方向付けるわたしたちの価値観です。

[わたしたちの目指すべき姿]

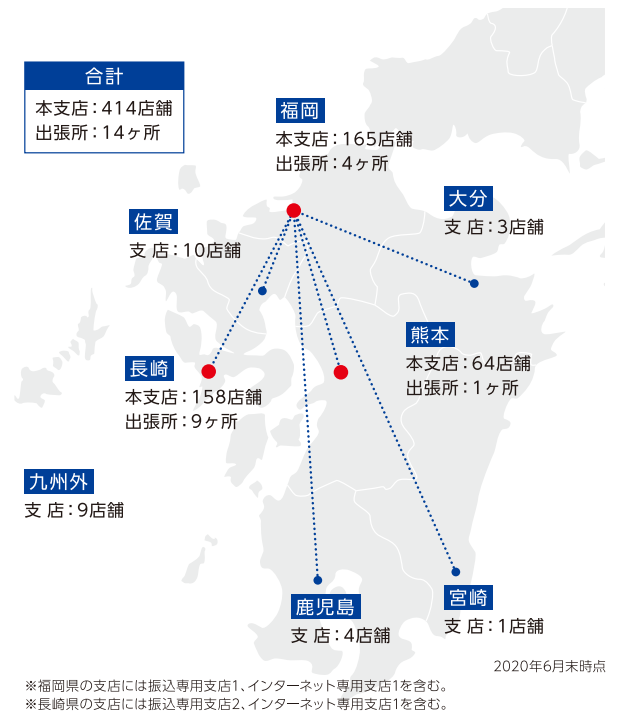
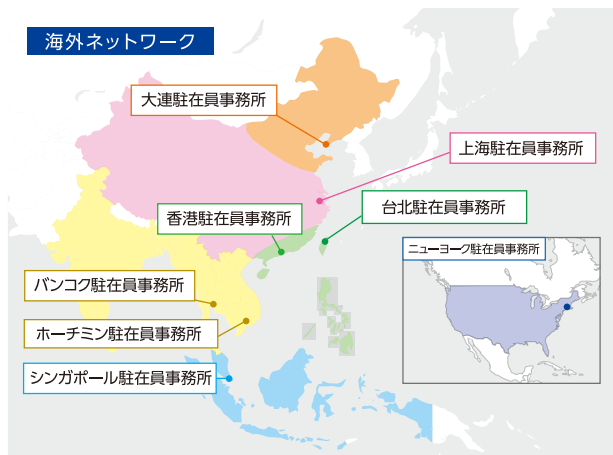
あなたのいちばんに。

- ・いちばん身近な銀行—— お客さまの声に親身に心から耳を傾け、対話し、共に歩みます。
- ・いちばん頼れる銀行—— 豊富な知識と情報を活かし、お客さま一人ひとりに最も適したサービスを提供します。
- ・いちばん先を行く銀行—— 金融サービスのプロ集団として、すべての人の期待を超える提案を続けます。

わたしたちには、どんなに時代が変化しても、頑なに守り、受け継ぐべき価値観があります。
お客さまのいちばん近くで、いちばん頼れる、いちばん先を行く銀行でありたい。わたしたちは、その思いをお客さまへの約束として、「あなたのいちばんに。」というスローガンに込めています。
この約束を実現していくことで、全てのステークホルダーの皆さまから、ともに価値を創造していくパートナーとして認められることを目指します。

広域展開型地域金融グループ

当社グループは、2007年4月に福岡銀行と熊本ファミリー銀行（現・熊本銀行）の2行でスタートし、同年10月に親和銀行、2019年4月に十八銀行がグループに加わりました。九州を1つの経済圏と捉え、マザーマーケットである福岡県、熊本県、長崎県を中心に、九州全域を継ぎ目なくカバーする広域展開型の地域金融グループです。



シングルプラットフォーム・マルチブランド

当社グループは、「シングルプラットフォーム・マルチブランド」という経営スタイルを構築しています。

これは、古くから地域の皆さまに親しまれてきたグループ各行の歴史やブランドを維持しながら、事務・システム、商品サービスといったプラットフォームを共通化し、4つの銀行をあたかも1つの銀行のように業務運営を行うものです。銀行ごとにお客さまとのリレーションを深めながら、グループ機能やネットワークを最大限に活かした商品・サービスの提供を可能とし、「規模の利益」と「効率性」を同時に追求できる、地方銀行の経営統合に最も適した経営スタイルです。



総合金融グループ

4つの地方銀行を中心に、多様なグループ機能と人財力を備える総合金融グループです。銀行業務（預金、融資、決済、預かり資産）を中心に、証券、保険、コンサルティングなどの金融サービスを通じて、ワンストップで法人・個人のお客さまの課題・ニーズに応えるソリューションを提供しています。

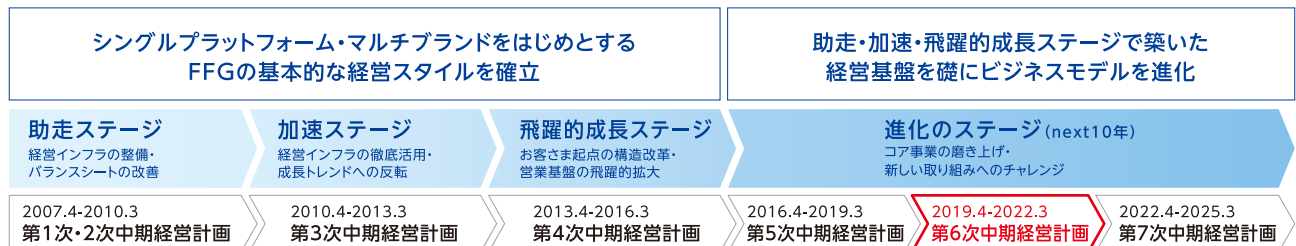


経営戦略

FFGの軌跡

2007年のグループ設立以降、経営インフラの整備に取り組んだ「助走ステージ」、構築したインフラを徹底活用し成長への反転を実現した「加速ステージ」、お客さま起点の構造改革により営業基盤を飛躍的に拡大させた「飛躍的成長ステージ」へと着実にステージを上げ、「シングルプ

ラットフォーム・マルチブランド」をはじめとする基本的な経営スタイルを確立しました。2016年からは、次の10年を見据えた新たな『進化のステージ』に歩を進め、これまで築いてきた経営基盤を礎にビジネスモデルの進化に取り組んでいます。

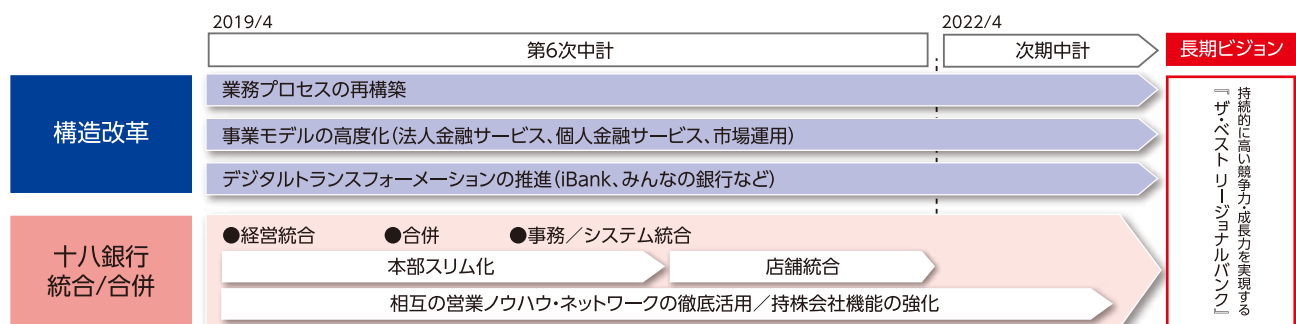


成長戦略

地域金融機関を取り巻く経営環境は、人口減少・少子高齢化の進行、低金利環境の長期化といった構造的課題に加え、デジタル技術の急速な進展によって異業種からの新規参入が相次ぐなど、一層厳しさが増えています。

そうした環境下、業務プロセスの再構築で捻出する経営資源の成長分野への投入や、デジタル技術の活用等に

より、事業モデルを高度化させていく構造改革に取り組んでいます。加えて、長崎における十八銀行との統合シナジーを早期に創出することで、長期ビジョンとして掲げる「持続的に高い競争力・成長力を実現する『ザ・ベストリージョナルバンク』」を目指します。



第6次中期経営計画

■基本方針



■基本戦略(5本柱)

- I. 業務プロセスの再構築
- II. 事業モデルの高度化
- III. デジタルトランスフォーメーションの推進
- IV. 人財力の最大化
- V. グループ総合力の強化

■目標指標

	最終年度目標 (2021年度)
当期純利益(連結)※1	575億円
ROE	6%程度
自己資本比率	10%台半ば程度※2
OHR(連結)	60%程度

※1:親会社株主に帰属する当期純利益を指します。

※2:2020年5月見直し後

FFG 2019年度の業績ハイライト

損益状況

4行単体合算

(単位: 億円)

	2018年度	2019年度	前年比
業 務 粗 利 益	2,068	2,013	▲56
資 金 利 益	1,821	1,784	▲36
役 務 取 引 等 利 益	218	210	▲8
特 定 取 引 利 益	0	0	0
そ の 他 業 務 利 益	30	18	▲12
経費(除く臨時処理分)▲	1,219	1,231	12
業 務 純 益	855	182	▲673
コ ア 業 務 純 益	839	789	▲50
除く投資信託解約損益	838	786	▲52
信 用 コ ス ト ▲	51	614	563

FFG連結

経 常 利 益 ※	741	▲53	▲793
親会社株主に帰属する当期純利益 ※	516	1,106	590

コア業務純益【3期ぶり減益】

国内資金利益の減少を主因に、前年比▲50億円減少の789億円となりました。

連結経常利益【3期ぶり減益】

フォワードルッキングな引当の導入、新型コロナウイルス影響の予防的な引当、十八銀行経営統合に伴う引当基準統一等による信用コストの増加を主因として、前年比▲793億円減少の▲53億円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益【3期連続増益】

十八銀行との経営統合にかかる負ののれん発生益1,174億円等を計上した結果、前年比+590億円増加の1,106億円となりました。

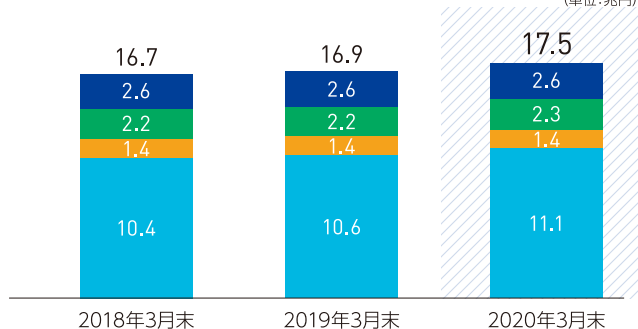
※当社は、2019年4月1日付で十八銀行と経営統合したため、2018年度におけるFFG連結の「経常利益」「親会社株主に帰属する当期純利益」には、十八銀行及びその連結子会社の計数を含んでおりません。

総資金(預金+NCD)の状況(4行単体合算)

総資金(預金+NCD)は、個人預金を中心に堅調に推移した結果、前年度末比6,067億円増加し、17兆5,979億円となりました。

総資金期末残高

福岡銀行 熊本銀行 親和銀行 十八銀行
(単位: 兆円)

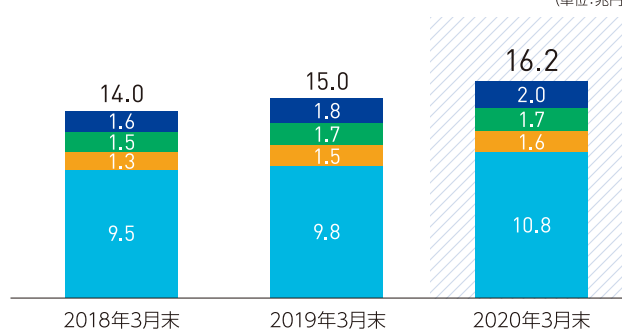


貸出金の状況(4行単体合算)

貸出金は、地元企業や個人のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えした結果、前年度末比1兆2,469億円増加し、16兆2,845億円となりました。

貸出金期末残高

福岡銀行 熊本銀行 親和銀行 十八銀行
(単位: 兆円)

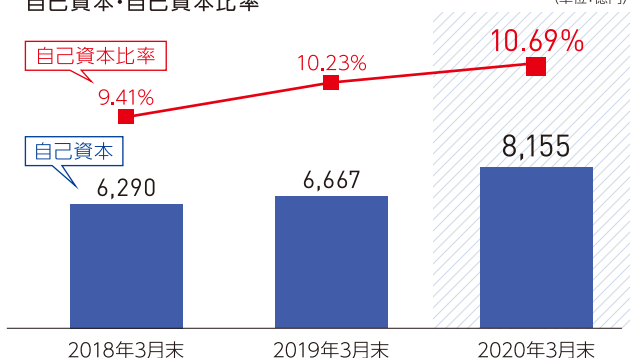


自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本は前年度末比1,488億円増加し、8,155億円となりました。自己資本比率【バーゼルⅢ(国内基準)】は、同0.46%上昇し、10.69%となりました。

自己資本・自己資本比率

(単位: 億円)



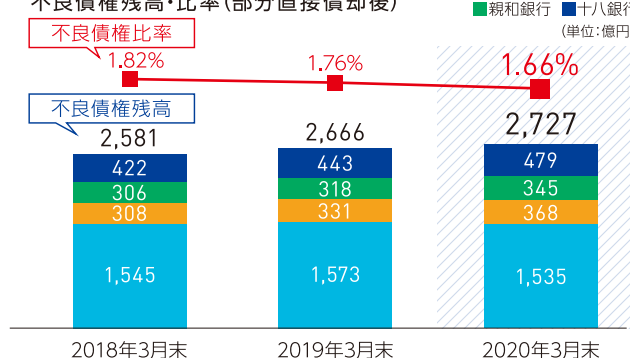
※信用リスク・アセットは、2019年3月末から先進的内部格付手法により算出しております。オペレーショナル・リスク相当額は、2019年9月末から基礎的手法により算出しております。
※十八銀行及びその連結子会社は2019年4月より連結対象のため、2018年3月末、2019年3月末の計数には含んでおりません。

不良債権の状況(4行単体合算)

不良債権残高は、前年度末比61億円増加し、2,727億円となりました。不良債権比率は同0.1%低下し、1.66%となりました。

不良債権残高・比率(部分直接償却後)

福岡銀行 熊本銀行 親和銀行 十八銀行
(単位: 億円)



福岡銀行 2019年度の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	2018年度	2019年度	前年比
業 務 粗 利 益	1,329	1,313	▲16
資 金 利 益	1,147	1,135	▲12
国内部門	1,070	1,053	▲17
国際部門	77	82	5
役 務 取 引 等 利 益	153	161	8
特 定 取 引 利 益	0	0	0
そ の 他 業 務 利 益	29	17	▲12
経費(除く臨時処理分)▲	668	677	9
業 務 純 益	662	244	▲418
コ ア 業 務 純 益	650	642	▲8
除く投資信託解約損益	649	639	▲10
経 常 利 益	688	238	▲449
当 期 純 利 益	503	191	▲312
信 用 コ ス ト ▲	21	389	369

コア業務純益

資金利益の減少等により、前年比▲8億円減少の642億円となりました。

経常利益

フォワードルッキングな引当の導入、新型コロナウイルス影響の予防的な引当による信用コスト増加等により、前年比▲449億円減少の238億円となりました。

当期純利益

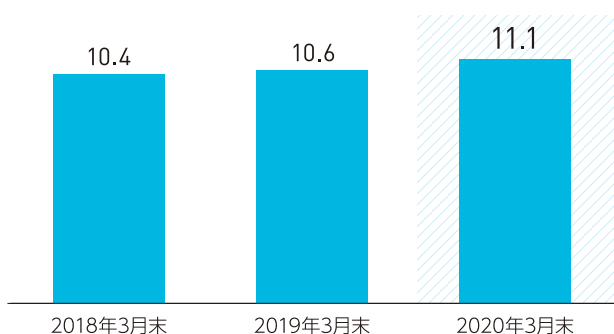
前年比▲312億円減少の191億円となりました。

総資金(預金+NCD)の状況

総資金(預金+NCD)は、前年度末比4,855億円増加し、11兆1,430億円となりました。

総資金期末残高

(単位:兆円)

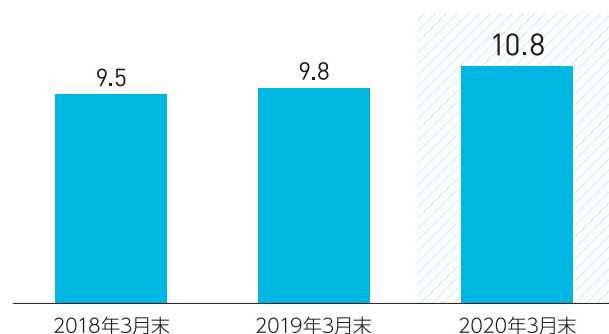


貸出金の状況

貸出金は、前年度末比9,191億円増加し、10兆8,169億円となりました。

貸出金期末残高

(単位:兆円)

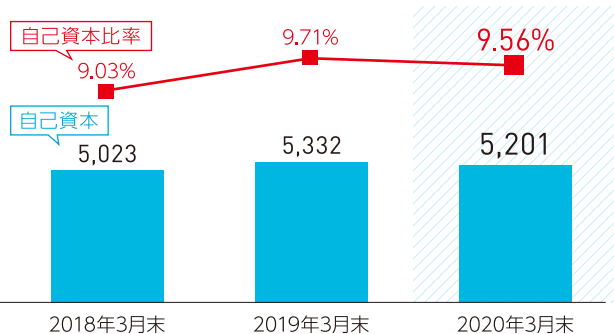


自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本は前年度末比131億円減少し、5,201億円となりました。自己資本比率[バーゼルⅢ(国内基準)]は、同0.15%低下し、9.56%となりました。

自己資本・自己資本比率

(単位:億円)

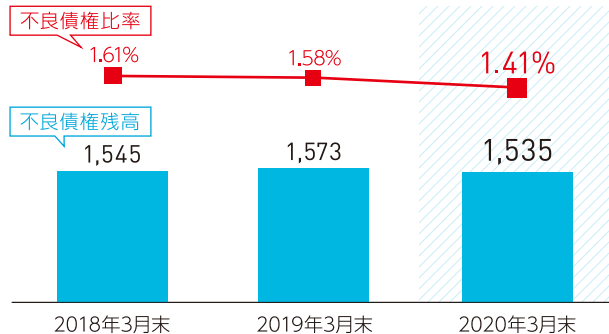


不良債権の状況

不良債権残高は、前年度末比39億円減少し、1,535億円となりました。不良債権比率は同0.17%低下し、1.41%となりました。

不良債権残高・比率(部分直接償却後)

(単位:億円)



※信用リスク・アセットは、2019年3月末から先進的内部格付手法により算出しております。

熊本銀行 2019年度の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	2018年度	2019年度	前年比
業 務 粗 利 益	194	187	▲7
資 金 利 益	179	178	▲1
国内部門	179	178	▲1
国際部門	1	0	▲0
役 務 取 引 等 利 益	14	8	▲6
そ の 他 業 務 利 益	1	1	0
経費(除く臨時処理分)▲	139	136	▲3
業 務 純 益	61	▲6	▲67
コ ア 業 務 純 益	55	51	▲4
除く投資信託解約損益	55	51	▲4
経 常 利 益	45	▲31	▲76
当 期 純 利 益	38	▲19	▲57
信 用 コ ス ト ▲	8	68	59

コア業務純益

役務取引等利益の減少等により、前年比▲4億円減少の51億円となりました。

経常利益

フォワードルッキングな引当の導入、新型コロナウイルス影響の予防的な引当による信用コスト増加等により、前年比▲76億円減少の▲31億円となりました。

当期純利益

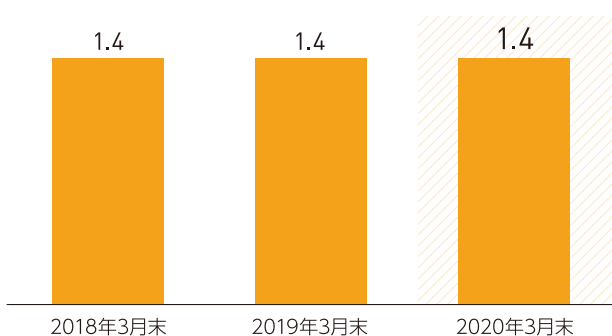
前年比▲57億円減少の▲19億円となりました。

総資金(預金+NCD)の状況

総資金(預金+NCD)は、前年度末比195億円増加し、1兆4,390億円となりました。

総資金期末残高

(単位:兆円)

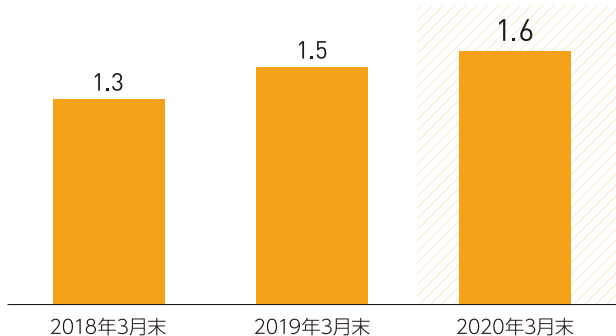


貸出金の状況

貸出金は、前年度末比817億円増加し、1兆6,161億円となりました。

貸出金期末残高

(単位:兆円)

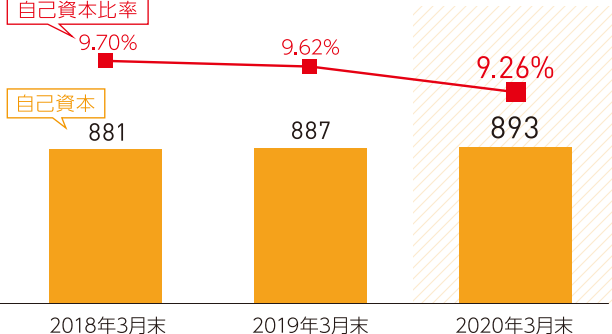


自己資本比率の状況

自己資本は前年度末比6億円増加し、893億円となりました。自己資本比率[バーゼルⅢ(国内基準)]は、同0.36%低下し、9.26%となりました。

自己資本・自己資本比率

(単位:億円)

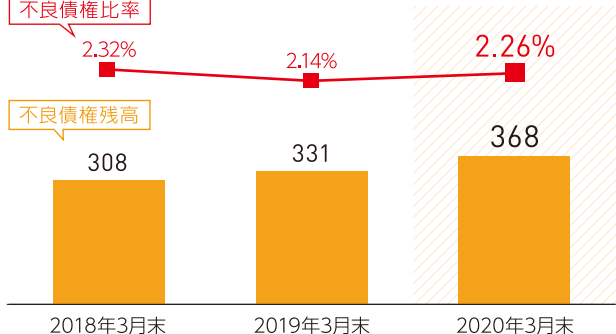


不良債権の状況

不良債権残高は、前年度末比37億円増加し、368億円となりました。不良債権比率は同0.12%上昇し、2.26%となりました。

不良債権残高・比率(部分直接償却後)

(単位:億円)



親和銀行 2019年度の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位: 億円)

	2018年度	2019年度	前年比
業 務 粗 利 益	264	244	▲20
資 金 利 益	235	220	▲15
国 内 部 門	234	219	▲15
国 際 部 門	1	1	▲0
役 務 取 引 等 利 益	27	21	▲5
そ の 他 業 務 利 益	2	2	0
経費(除く臨時処理分)▲	197	199	2
業 務 純 益	63	7	▲56
コ ア 業 務 純 益	67	45	▲22
除く投資信託解約損益	67	45	▲22
経 常 利 益	60	▲20	▲80
当 期 純 利 益	41	▲38	▲79
信 用 コ ス ト ▲	9	41	32

コア業務純益

資金利益及び役務取引等利益の減少等により、前年比▲22億円減少の45億円となりました。

経常利益

フォワードルッキングな引当の導入、新型コロナウイルス影響の予防的な引当による信用コスト増加等により、前年比▲80億円減少の▲20億円となりました。

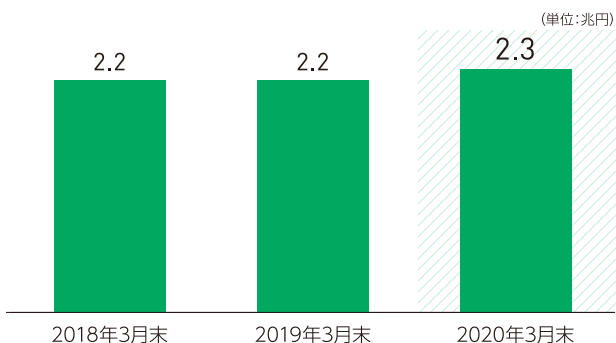
当期純利益

十八銀行との店舗統合にかかる固定資産減損損失等を計上した結果、前年比▲79億円減少の▲38億円となりました。

総資金(預金+NCD)の状況

総資金(預金+NCD)は、前年度末比350億円増加し、2兆3,169億円となりました。

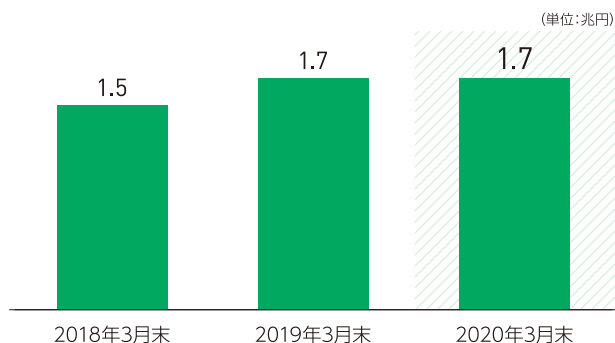
総資金期末残高



貸出金の状況

貸出金は、前年度末比777億円増加し、1兆7,978億円となりました。

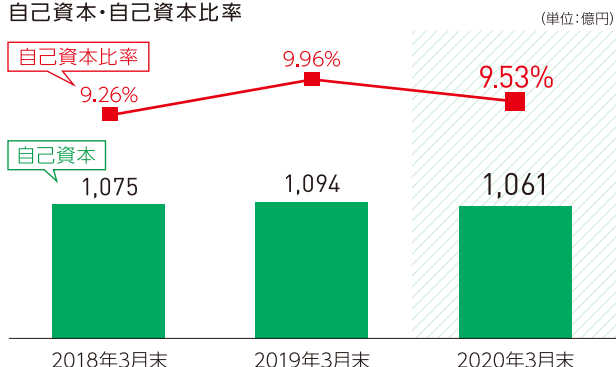
貸出金期末残高



自己資本比率の状況

自己資本は前年度末比33億円減少し、1,061億円となりました。自己資本比率[バーゼルⅢ(国内基準)]は、同0.43%低下し、9.53%となりました。

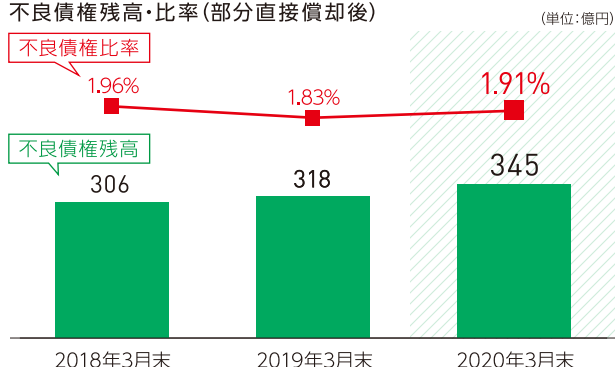
自己資本・自己資本比率



不良債権の状況

不良債権残高は、前年度末比27億円増加し、345億円となりました。不良債権比率は同0.08%上昇し、1.91%となりました。

不良債権残高・比率(部分直接償却後)



十八銀行 2019年度の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	2018年度	2019年度	前年比
業 務 粗 利 益	282	269	▲13
資 金 利 益	259	251	▲8
国 内 部 門	248	239	▲9
国 際 部 門	11	12	0
役 務 取 引 等 利 益	24	19	▲5
そ の 他 業 務 利 益	▲2	▲2	0
経費(除く臨時処理分)▲	215	219	4
業 務 純 益	68	▲63	▲132
コ ア 業 務 純 益	67	50	▲17
除く投資信託解約損益	67	50	▲17
経 常 利 益	67	▲103	▲170
当 期 純 利 益	41	▲106	▲148
信 用 コ ス ト ▲	13	116	103

コア業務純益

資金利益及び役務取引等利益の減少等により、前年比▲17億円減少の50億円となりました。

経常利益

フォワードルッキングな引当の導入、新型コロナウイルス影響の予防的な引当、経営統合に伴う引当基準統一等による信用コスト増加等により、前年比▲170億円減少の▲103億円となりました。

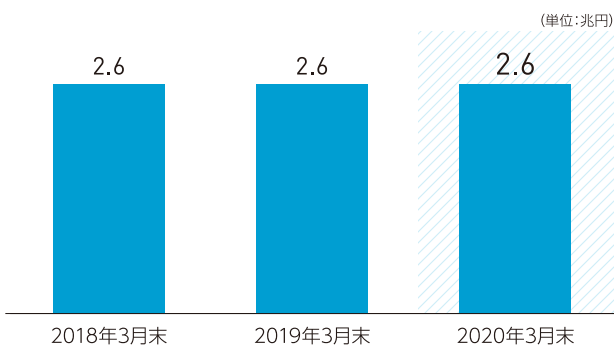
当期純利益

親和銀行との店舗統合にかかる固定資産減損損失等を計上した結果、前年比▲148億円減少の▲106億円となりました。

総資金(預金+NCD)の状況

総資金(預金+NCD)は、前年度末比666億円増加し、2兆6,988億円となりました。

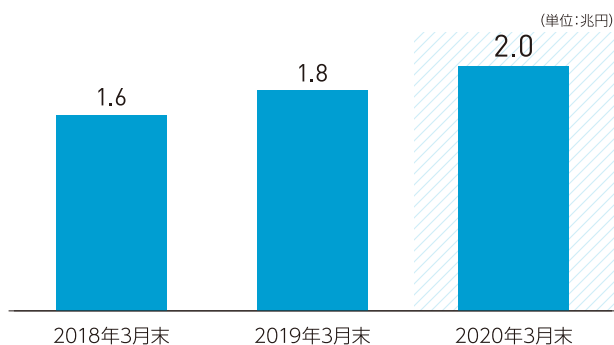
総資金期末残高



貸出金の状況

貸出金は、前年度末比1,683億円増加し、2兆535億円となりました。

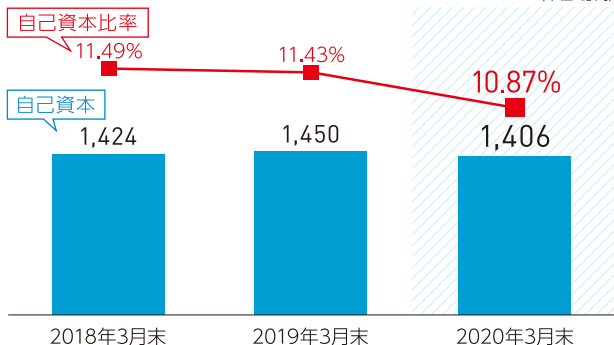
貸出金期末残高



自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本は前年度末比44億円減少し、1,406億円となりました。自己資本比率[バーゼルⅢ(国内基準)]は、同0.56%低下し、10.87%となりました。

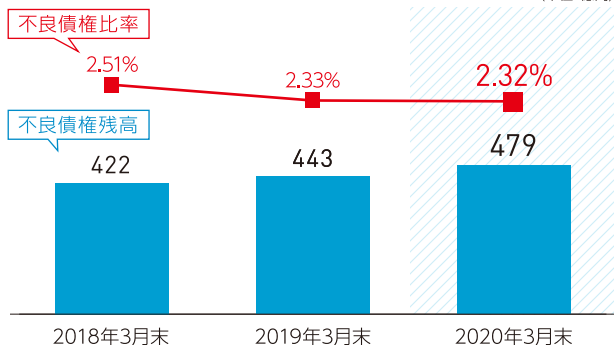
自己資本・自己資本比率



不良債権の状況

不良債権残高は、前年度末比36億円増加し、479億円となりました。不良債権比率は同0.01%低下し、2.32%となりました。

不良債権残高・比率(部分直接償却後)



金融仲介機能の発揮に向けた取り組み

金融仲介機能の発揮および地域活性化に関する取り組み方針

当社グループは、地域金融機関として、地域経済の活性化・発展に貢献することが最大の使命であると考えています。これを実現するため、これまで培ってきた目利き力や人財力、充実した関係会社機能等のグループ総合力を活かして質の高い金融仲介機能を発揮し、とりわけ中小企業のお客さまに対しては事業性評価に基づき、お客さまの課題や

ニーズを踏まえた最適なソリューションの提供を積極的に行っていきます。

こうした活動を通じて、地域産業・取引先企業の生産性向上や新陳代謝の促進に取り組み、第6次中期経営計画の基本方針である「地域経済発展への貢献」と「FFG企業価値の向上」の好循環サイクルの実現を目指してまいります。

第6次中期経営計画の基本方針と金融仲介機能の発揮

第6次中期経営計画の基本方針



金融仲介機能の発揮および地域活性化に関する取り組み

基本戦略Ⅰ

業務プロセスの再構築

- 事務・業務のデジタル化、自動化、効率化により捻出された人員・時間などの成長分野への再配置による営業力の向上と新事業の創出
- 営業店におけるコンサルティング機能の強化

基本戦略Ⅱ

事業モデルの高度化

- お客さまとの対話を通じて真の課題やニーズを把握し、最適なソリューションを提供
- デジタル技術などを活用した専門性の高い法人・個人金融サービスの提供

基本戦略Ⅲ

デジタルトランスフォーメーションの推進

- デジタル技術の活用による銀行ビジネスの再定義
- 金融機能等をサービスとして提供するビジネスの展開

基本戦略Ⅳ

人財力の最大化

- 多様かつ高度な人財の育成と活用
- グループ人財の最適配置

基本戦略Ⅴ

グループ総合力の強化

- グループ会社機能の徹底活用等による最適なソリューションの提供
- 環境の変化やお客さまニーズの変化に柔軟に対応できる組織への変革

基本方針実現に向けた金融仲介機能の発揮の全体像

地域の課題・ニーズ

- ▶ 地域経済や産業の現状、中長期的な見通し等の分析

分析結果の活用

お客さまの課題・ニーズ

- ▶ 経営状況や課題、ニーズの分析、共有

事業性評価に基づく 最適なソリューション提供

事業性融資

デジタル化

事業再生

起業支援

事業承継

商品販売支援

事業再編

新たな価値共創 他

取引先
企業

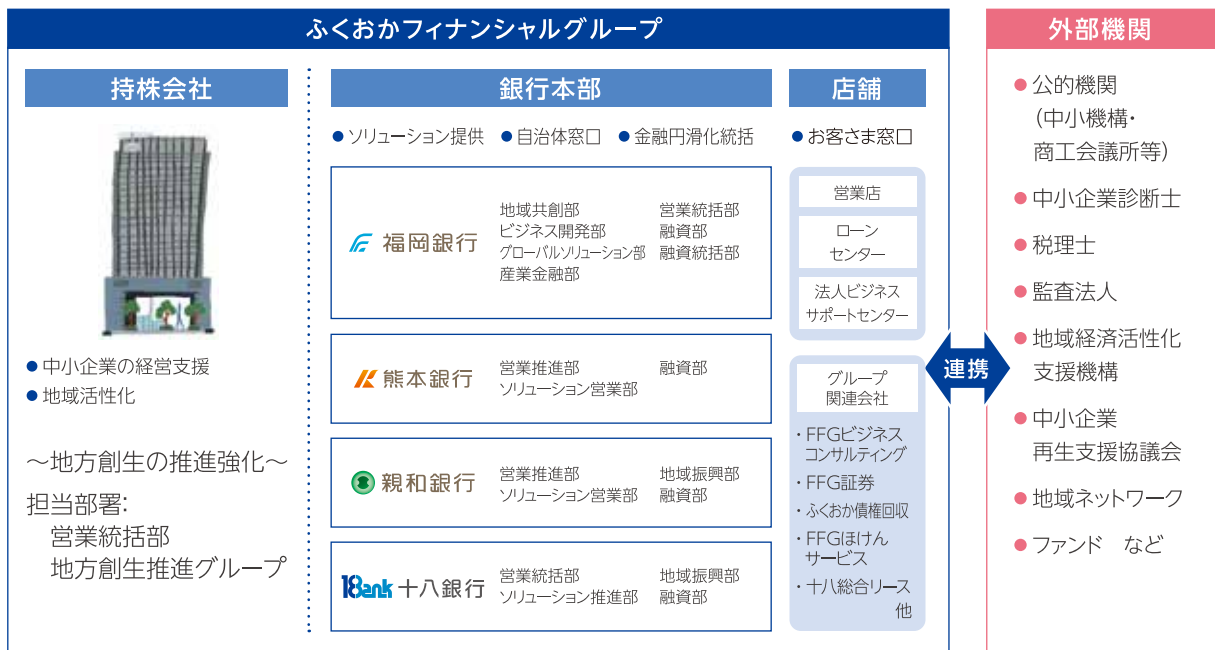
地方
自治体

- ▶ 経営課題の解決、事業価値の向上
- ▶ 産業・企業の生産性向上
- ▶ 地方創生への貢献
- ▶ 九州経済の持続的成長 等

Ⅰ 取り組み体制

当社グループでは、グループ4行およびグループ関連会社、さらには外部専門家・外部機関との幅広いネットワークを活かしながら、事業性評価を実践することにより、お客さまの成長ステージ・経営課題・様々なニーズに応じた最適なソリューションを提供する体制を構築しています。

また、地域金融機関に期待される役割をこれまで以上に果たすべく、「地方創生推進グループ」を中心に本部・営業店・グループ各社が一体となって、当社グループが持つ知見やネットワークを外部機関などと連携しながら活用する体制を構築しています。



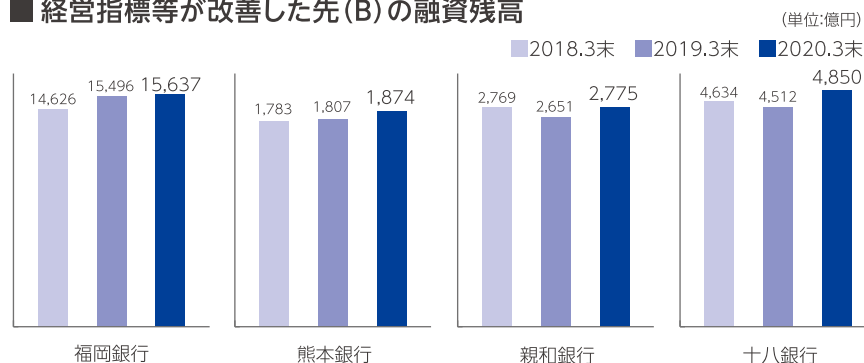
Ⅱ メイン取引先の状況

基本方針に基づき、グループ一体となって最適なソリューションを提供することで、取引先企業の経営改善に向けた取り組みを積極的にサポートしています。

(2020年3月末)

	福岡銀行	熊本銀行	親和銀行	十八銀行
メイン取引先数<グループベース>(A)	7,149先	2,350先	2,637先	5,734先
メイン取引先の融資残高	18,642億円	2,437億円	3,474億円	5,707億円
Aのうち経営指標等が改善した先(B)	5,547先	1,687先	2,013先	4,794先
改善先の割合(B/A)	77.5%	71.7%	76.3%	83.6%

■ 経営指標等が改善した先(B)の融資残高



・当社グループのメイン取引先のうち70%以上の取引先において、売上増加等経営指標の改善が見られており、経営改善に伴う資金需要等にも積極的に対応しています。

※メイン取引先

決算データが直近2期あり、当社グループの融資残高が最も大きい法人取引先グループ

十八銀行は決算データ(直近1期分)があり、融資残高が最も大きい法人取引先グループ

※経営指標

売上高、営業利益率、従業員数、労働生産性(従業員一人当たりの営業利益)

事業性評価の取り組み

当社グループは、ブランドスローガン「あなたのいちばんに。」を念頭に積極的な対話を通じて、さまざまなライフステージにある取引先企業の事業内容や成長可能性を適切

に評価し課題・ニーズを的確に把握するとともに、その課題等を共有し、最適なソリューションを提供することでお客さまの企業価値向上に努めています。



■ 事業性評価先数およびその融資残高

	福岡銀行		熊本銀行		親和銀行		十八銀行	
	2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末	2020年3月末
事業性評価先 (全与信先に占める割合)	3,684先(9%) <3,342グループ>	3,820先(9%) <3,449グループ>	887先(7%) <798グループ>	925先(7%) <833グループ>	1,580先(13%) <1,464グループ>	1,603先(13%) <1,462グループ>	407先(3%) <403グループ>	2,344先(21%) <2,132グループ>
事業性評価先の融資残高 (全与信先に占める割合)	14,126億円 (18%)	15,597億円 (18%)	2,067億円 (19%)	2,099億円 (18%)	2,655億円 (21%)	2,784億円 (20%)	749億円 (9%)	2,783億円 (34%)

・福岡銀行、熊本銀行、親和銀行においては、取引先企業の事業内容等を分析し資金ニーズ等に対応していますが、ここに記載する事業性評価先とは、とりわけ、取引先企業の強み・弱み、商流、業界動向等を取引先企業と共に検証し、経営課題の解決に資する融資をはじめ、経営改善、再生支援、M&A、事業承継等の最適なソリューションを提供した先を限定して累計で計上しています。今後、企業分析ツールの活用等新たな取り組みを行い、取引先企業に対する理解度の向上や潜在的ニーズの発掘に、より一層取り組んでいきます。

・十八銀行においては、取引先企業の事業内容や成長可能性を適切に評価するため、内部・外部環境分析により課題やニーズに対するサポートを年度毎に実施した先を計上しています。

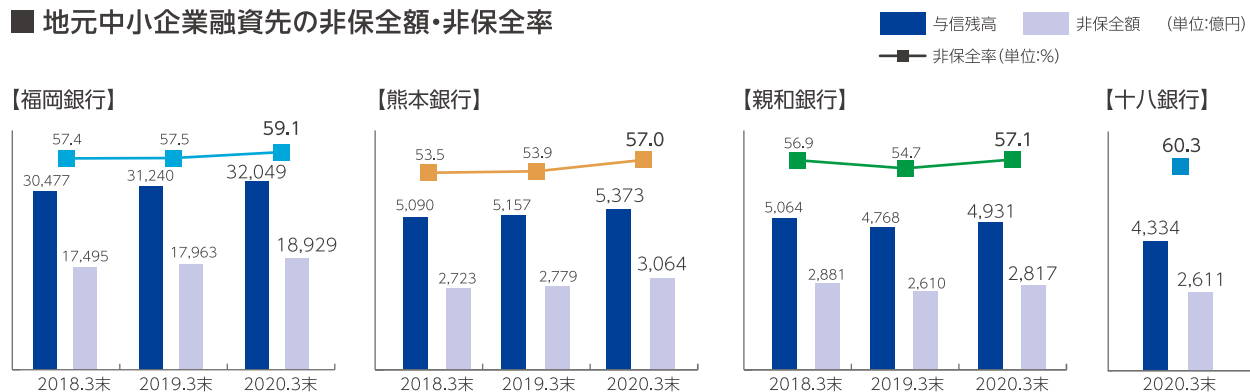
担保・保証に過度に依存しない融資

当社グループでは融資に際して、取引先企業の事業内容等を分析したうえで、事業に必要な資金を融資しています。その際、融資金の使途や返済原資等を総合的に勘案し、担保や保証をご提供いただく場合もありますが、必ずしも融資額相当の担保や保証をご提供いただいている訳ではございません。

下図のとおり、地元中小企業に対する融資においても、担保・保証の評価以上に融資を行い、与信残高に占める非保全額は50%以上で推移しています。

今後も取引先企業の事業内容や成長可能性を適切に評価する「目利き力の更なる向上」に取り組むとともに、「担保・保証に過度に依存しない融資」により一層努めていきます。

■ 地元中小企業融資先の非保全額・非保全率



※地元:福岡銀行:九州全域/熊本銀行:熊本県/親和銀行、十八銀行:長崎県・佐賀県

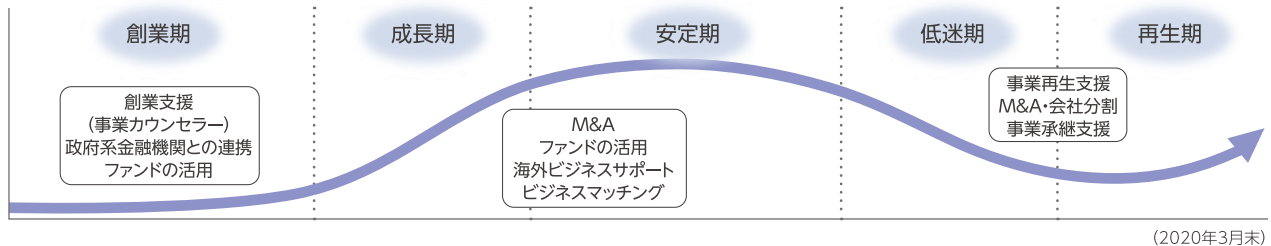
※中小企業:地方公共団体・大企業・中堅企業を除く

※非保全額(率):不動産等の担保・保証協会保証がおよんでいない融資額(非保全額が融資総額に占める割合)

ライフステージに応じたソリューションの提供

当社グループは、お客さまの各ステージ（創業期、成長期、安定期、低迷期、再生期）におけるニーズや経営課題を解決し、中長期的な成長を支援する最適なソリューションを提供しています。

【ライフステージ】



		創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
福岡銀行	融資先数	3,571社	3,058社	17,178社	1,083社	1,708社
	融資残高	3,739億円	5,872億円	34,162億円	1,687億円	2,061億円
熊本銀行	融資先数	1,078社	1,158社	5,791社	385社	333社
	融資残高	448億円	874億円	3,687億円	224億円	277億円
親和銀行	融資先数	850社	821社	6,165社	449社	511社
	融資残高	384億円	915億円	4,669億円	239億円	368億円
十八銀行	融資先数	768社	774社	7,263社	418社	669社
	融資残高	397億円	721億円	5,955億円	233億円	686億円

創業期

当社グループでは、ファンドを活用した安定的な資金供給や、グループ銀行に設置する「事業カウンセラー」と関係団体等とのネットワークの活用、UIJ創業セミナーなど、さまざまな創業・開業支援を積極的に行っています。

■ 創業支援関与件数

(2019年度中)

	創業支援先	創業計画策定支援	創業期取引先への融資	創業期取引先への融資(保証協会)	創業支援機関等の紹介	ベンチャー企業への助成金
福岡銀行	1,909社	302社	948社	588社	55社	16社
熊本銀行	569社	53社	347社	152社	17社	0社
親和銀行	434社	61社	160社	207社	6社	0社
十八銀行	217社	76社	71社	70社	0社	0社

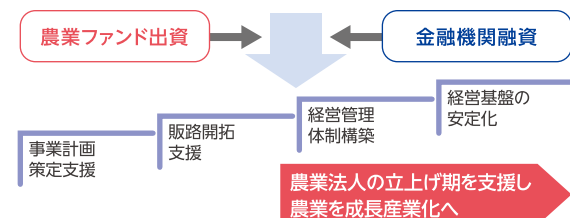
ファンドを活用した創業・開業支援事例

【農業分野の特徴】

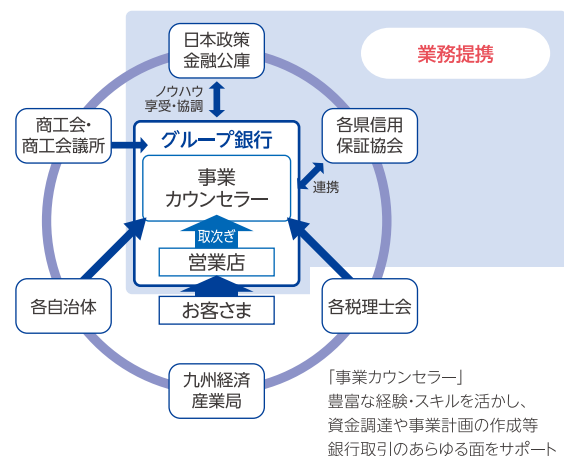
- ・天候リスクが大きい
- ・収益を生むまで(播種～収穫)時間を要する

【A社の状況】

- ・設立2期目の農業法人(異業種から農業参入)
- ・農業所得向上を目的に、加工品製造を計画



事業カウンセラーの設置



Ⅰ 成長期・安定期

当社グループでは、お客さまの販路開拓支援等のためビジネスマッチングや各種商談会を積極的に行っています。海外進出や海外への販路拡大等については、福岡銀行の

海外駐在員事務所や外部提携機関と連携しサポートしています。また、お客さまの事業規模拡大等の成長支援のため、M&A等のソリューションも提供しています。

■ 商談会・セミナー等開催実績

(2019年度中)

～国内商談会～

- X-Tech Match up (12月)

～国内主なセミナー～

- デール・カーネギー リーダーのためのタイムマネジメントと権限委譲
- 経営者・経営幹部のための企業会計：財務の見方・考え方
- デキる社長の経営ノート
- 人を育てる人事評価制度
- 若手社員のためのビジネスマナー

～海外商談会・セミナー～

- タイ日系企業ビジネス交流会 (5月)
- 大連・地方銀行合同企業交流会2019 (6月)
- 第11回「香港・華南地区 日系企業ビジネス交流会」(6月)

当社取引先参加 計36社



X-Tech Match up



キラリと光る商談会in九州

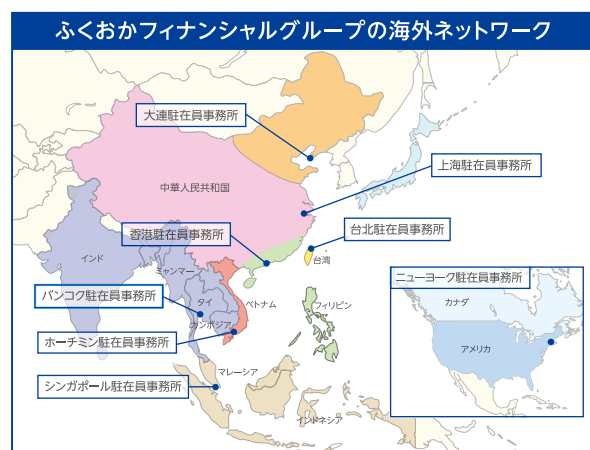


大連・地方銀行合同企業交流会2019

■ 販路開拓支援先数

	国内		海外	
	2018年度	2019年度	2018年度	2019年度
福岡銀行	386社	429社	221社	292社
熊本銀行	91社	99社	8社	12社
親和銀行	48社	61社	58社	8社
十八銀行	527社	552社	41社	10社

※十八銀行は成約に関わらず、販路開拓支援を行った先を計上しています。



■ M&A支援先数

	福岡銀行		熊本銀行		親和銀行		十八銀行	
	2018年度	2019年度	2018年度	2019年度	2018年度	2019年度	2018年度	2019年度
先数	26社	38社	12社	12社	7社	3社	188社	80社

・M&A支援先数は、お客さまからご相談をうけて事業譲受・譲渡が成約した先のみ計上しています。

※十八銀行は成約に関わらず、M&Aの支援や関与を行った先を計上しています。

Ⅰ 低迷期・再生期

当社グループでは、事業再生・経営改善のための支援については、お客さまとの十分な話し合いを通じて営業店と本部専門部署や外部専門家と密に連携を図りながら、課題解決に向けた取り組みを行っています。財務面からの各種

サポートに加えて、事業面においても経営課題の発見から改善策の策定・実施までのサポートを行っています。

今後も、これまで蓄積してきたノウハウの活用や、新しい手法を駆使し、財務・事業の両面からのサポートを目指します。

■ 融資条件を変更した先に係る経営改善計画の進捗状況

(2020年3月末)

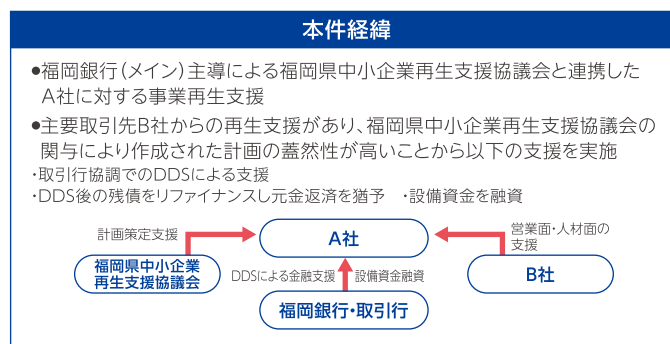
	条件変更先総数	好調先	順調先	不調先
福岡銀行	3,742社	21社	154社	3,567社
熊本銀行	825社	23社	51社	751社
親和銀行	993社	13社	30社	950社
十八銀行	513社	2社	80社	431社

・融資条件を変更した先のうち好調先、順調先は、経営改善計画を策定し、計画を達成している先を計上しています。
・不調先の中には、経営改善計画の策定に至っていない取引先も多数含んでいますが、外部専門家紹介等、適切な支援を提供しています。

事業再生支援の事例

～DDSを活用した金融支援～

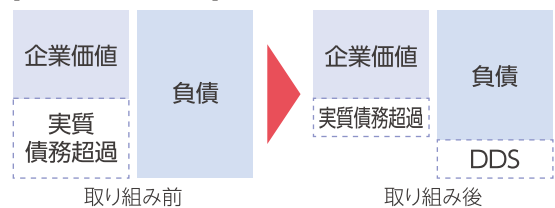
※DDS…既存融資を劣後ローンに転換すること



支援による効果

- ・地域における**雇用の確保**
- ・主要取引先との関係継続による**商流の維持**
- ・DDSによる**財務体質の改善**、設備資金の融資による生産能力の向上等

【バランスシートの変化】

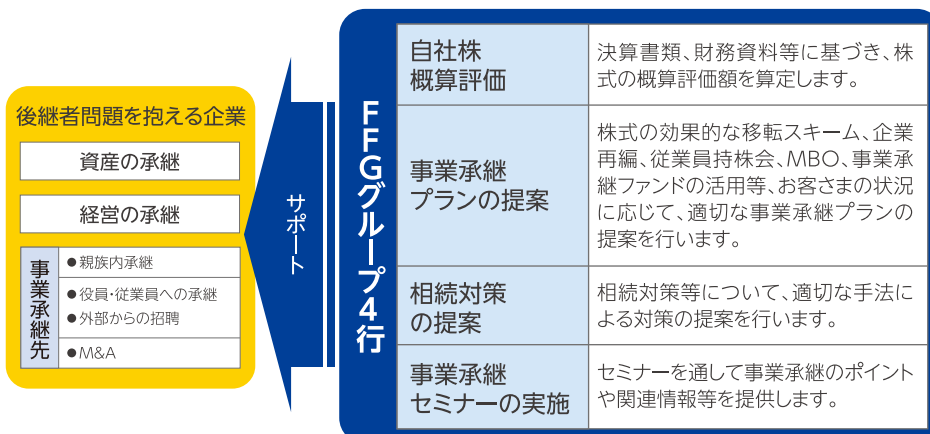


■ 事業承継

近年、経営者の高齢化が進むなか、事業承継問題は企業や地域社会にとって非常に重要な課題です。

当社グループでは、事業承継の課題解決に向けた体制を構築し、外部の専門家等とも連携しながら、各種事

業承継支援メニューを提供しています。後継者問題、自社株対策、相続税対策等のお客さまのさまざまな悩みに、税理士・公認会計士等の専門家やグループ関連会社と連携してお応えします。



◇事業承継支援先数

	事業承継相談件数	
	2018年度	2019年度
福岡銀行	332社	288社
熊本銀行	147社	135社
親和銀行	86社	84社
十八銀行	171社	164社

※十八銀行は事業承継に関する提案を行った先を含んでいます。

金融円滑化の取り組み

当社グループは、業務の健全かつ適切な運営の確保に留意しつつ、中小企業者および住宅ローンをご利用のお客さまからご返済条件の変更等のお申込みなどがあった場合には、適時適切に対応していきます。

特に、中小企業者のお客さまからの経営改善・事業再生に関するご相談をいただいた場合は、お客さまの事業につ

いての可能性その他の状況を勘案しつつ、経営改善計画の策定支援ならびに進捗管理、助言を行うよう努めます。なお、他金融機関、政府系金融機関、信用保証協会、中小企業再生支援協議会など外部機関が関係している場合には、当該機関と緊密な連携を図るよう努めます。

◇経営改善支援先および実抜計画認定先の取り組み実績

	福岡銀行	熊本銀行	親和銀行	十八銀行
期初債務者数	37,998先	11,515先	11,573先	11,007先
経営改善支援取り組み先等 (経営改善支援等取り組み率)	555先 (1.5%)	195先 (1.7%)	170先 (1.5%)	207先 (1.9%)
期末に債務者区分がランクアップした先数 (ランクアップ率)	38先 (6.8%)	16先 (8.2%)	9先 (5.3%)	12先 (5.8%)
再生計画を策定した先数 (再生計画策定率)	294先 (53.0%)	135先 (69.2%)	95先 (55.9%)	92先 (44.4%)

※経営改善支援先:当社グループが主導して、経営改善計画策定や経営改善計画実現に向けた支援を行う先
実抜計画認定先:当社グループが、経営改善計画を「実現可能性の高い抜本的な計画」と認定した先

(2019年4月～2020年3月)

また、お客さまと保証契約を締結する場合、お客さまから既存の保証契約の見直し・事業承継のお申し入れがあった場合、保証人である方が経営者保証に関するガイドライン研究会が定める「経営者保証に関するガイドライン」に則した保証債務の整理を申し立てられた場合は、同ガイドライン

および『事業承継時に焦点を当てた「経営者保証に関するガイドライン」の特則』に基づき誠実に対応するよう努めていきます。

※ご相談に迅速かつきめ細かく対応するため、営業店および本部に「金融円滑化対応責任者」と「金融円滑化対応担当者」を設置し、実務対応の管理を行っています。

◇「経営者保証に関するガイドライン」に係る取り組み状況 (対象期間:2019年4月～2020年3月)

(単位:件)

	福岡銀行	熊本銀行	親和銀行	十八銀行
新規融資件数	30,077	9,280	9,632	10,759
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資件数	8,576	2,092	2,366	3,165
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	28.5%	22.5%	24.6%	29.4%
保証契約を変更した件数※	119	66	29	0
保証契約を解除した件数	2,077	645	763	401
ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	2	0	3	11

※保証契約を変更した件数には、担保預金を考慮した結果、保証金額を減額した件数を計上しています。

・新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の状況（対象期間:2019年10月～2020年3月）

（単位:件）

	福岡銀行	熊本銀行	親和銀行	十八銀行
新規融資件数	15,586	5,033	4,970	5,463
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資件数※	4,226	1,014	1,206	1,668
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資割合	27.1%	20.1%	24.3%	30.5%

※内訳

（単位:件）

新規に無保証で融資した件数	4,211	1,014	1,206	1,654
停止条件つき保証契約を活用した件数	4	0	0	0
解除条件つき保証契約を活用した件数	11	0	0	14
ABLを活用した件数	0	0	0	0

・事業承継時における保証徴求の状況（対象期間:2019年10月～2020年3月）

（単位:件）

	福岡銀行		熊本銀行		親和銀行		十八銀行	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
新旧両経営者から保証徴求	3	0.6%	2	1.4%	0	0.0%	4	4.2%
旧経営者のみから保証徴求	226	48.5%	86	61.9%	85	41.3%	11	11.6%
新経営者のみから保証徴求	179	38.4%	40	28.8%	94	45.6%	71	74.7%
経営者からの保証徴求なし	58	12.4%	11	7.9%	27	13.1%	9	9.5%

お客さま本位の業務運営に向けた取り組み

当社グループでは、ブランドスローガン「あなたのいちばんに。」を実現するため、お客さま一人ひとりに最適な商品・サービスをご提供する「**お客さま本位の業務運営**」に從來から一貫して取り組んでいます。金融商品に係る業務運営においては、「**お客さま本位の業務運営に関する取組方針**」を策定し、定期的に「**お客さま本位の業務運営取組状況**」を公表しており、グループ各社において「お客さま本位の業務運営」に取り組んでいます。その中の一部を抜粋してご紹介します。

〈お客さま本位の業務運営に関する取組方針〉

- ①お客さまの最善の利益の追求
- ②お客さまに相応しいサービスの提供
- ③重要な情報の分かりやすい提供、手数料等の明確化
- ④利益相反の適切な管理
- ⑤従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

〈お客さま本位の業務運営取組状況(2019年度)〉 下線を引いたものを本頁と次頁でご紹介しています

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| ■ 投資信託ラインナップ・保険商品ラインナップ | ■ 投資信託残高上位20銘柄のコスト・リターン |
| ■ 資産残高の推移 | ■ 投資信託残高上位20銘柄のリスク・リターン |
| ■ 積立投資信託の契約者数／月間振替金額の推移 | ■ お客さまアンケート結果 |
| ■ つみたてNISA口座数・残高 | ■ FP1級・2級取得者数 |
| ■ 投資信託販売に占める毎月分配型販売額構成比推移 | ■ サービスガイドブック |
| ■ 投資信託販売件数上位商品・生命保険販売件数上位商品 | ■ 資産づくりの新たなサービス「投信のパレット」 |
| ■ 運用損益別顧客比率 | ■ セミナー開催状況・セミナーテーマ |

当社ホームページ上で説明やデータについてご覧いただけます。



詳細はこちら

お客さまの声の見える化

■ お客さまアンケートの実施

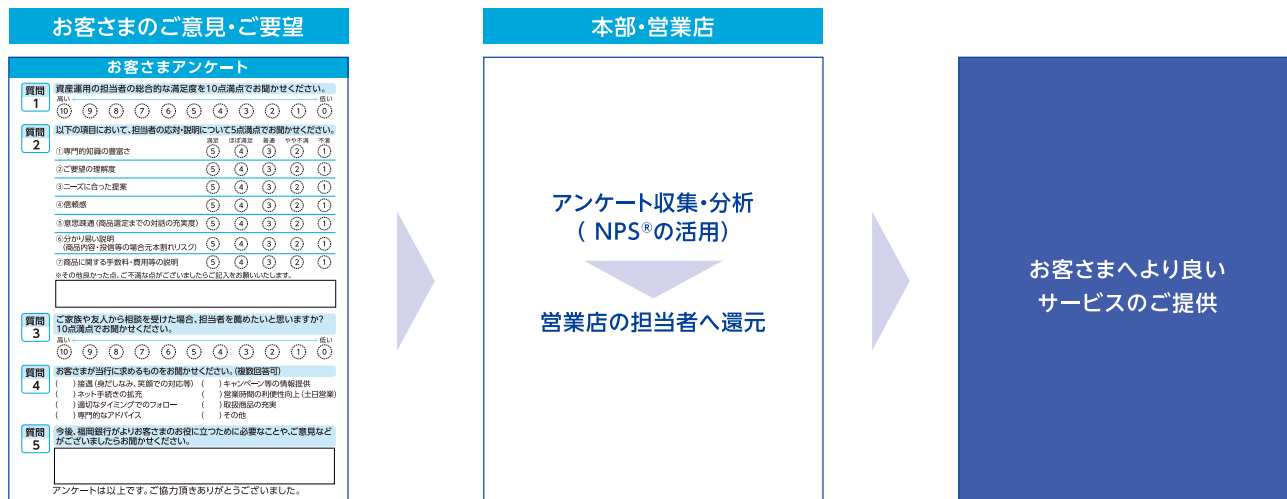
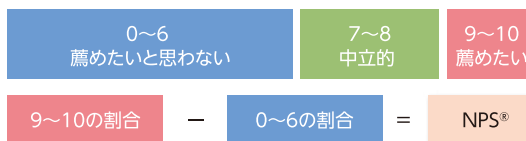
当社グループでは、お客さまの声に真摯に耳を傾け、より良いサービスのご提供・商品のご提案を行うために、資産運用のお取引をいただいているお客さまへ、**アンケート調査**を実施しています。また、**NPS®(※)**も活用し当社グループを選んでいただけるよう日々業務改善に努めています。

今後、お客さまに当社グループを選んでいただくため、アンケート結果やお客さまからのご要望事項を真摯に受け止め、業務内容・施策の見直しや改善につなげるとともに、直接お客さまとお話をさせていただいた営業店に内容を伝えることで、より一層のサービスの充実や従業員教育に取り組んでいきます。

※NPS®(Net Promoter Score®)とは、お客さまが企業のブランドや商品・担当者へ高い関心を持ち、「知人やご家族にどの位薦めたいと思うか」を数字に表したものです。

〈NPS®の算出方法〉

ご家族や友人から相談を受けた場合、担当者を薦めたいと思いますか？
(10点満点)



注：「NPS®」及び「Net Promoter Score®」は、ペイン・アンド・カンパニー、フレッド・ライクヘルド、サトメトリックス・システムの登録商標です。

サービスの充実・従業員教育に向けた取り組み

■ 従業員の専門性向上

お客さまの状況に応じた最適な商品・サービスをご提供するために、金融サービスのプロとしての専門性向上に絶えず努めています。

■ FP1級・2級取得者数

	2018/3末	2019/3末	2020/3末
福岡銀行	1,760	1,928	2,086
熊本銀行	388	426	464
親和銀行	639	678	715
十八銀行		573	587
合 計	2,787	3,605	3,852

※2019年3月末まで別法人として業務運営していたため一部データ不足や表記の仕方が異なるものがございます。

■ 分かりやすいご説明、ご提案手法の高度化

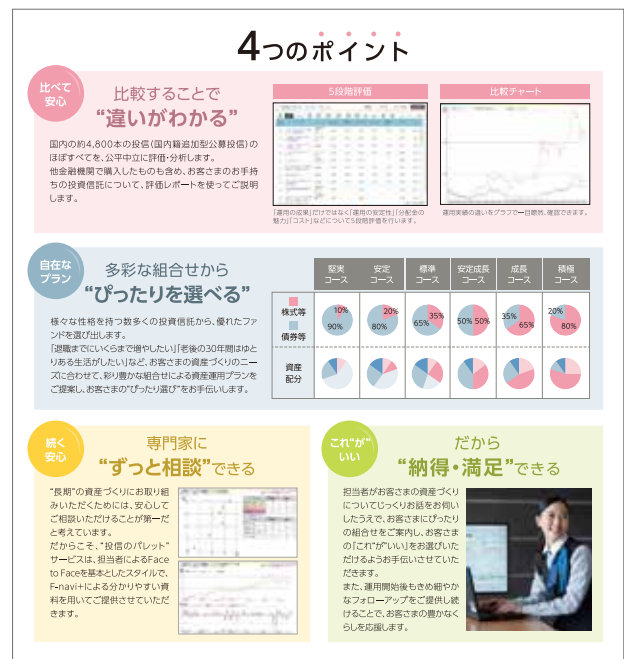
手数料を含めた商品・サービスにかかる必要な情報を十分にご理解いただけるよう、パンフレット等を用いながら、お客さまのお取引経験やご提案商品の性質に応じた分かりやすいご説明に努めています。

また、タブレット端末の活用や新しいサービスの導入によるコンサルティングの高度化や、手続書面の簡素化等によるお客さまの利便性向上に取り組んでいます。

〈サービスガイドブック〉



〈投信のパレット〉



お客さまがどのようなニーズをお持ちなのか確認することから、商品概要案内までを1冊で行える「サービスガイドブック」を新たに作成しました。

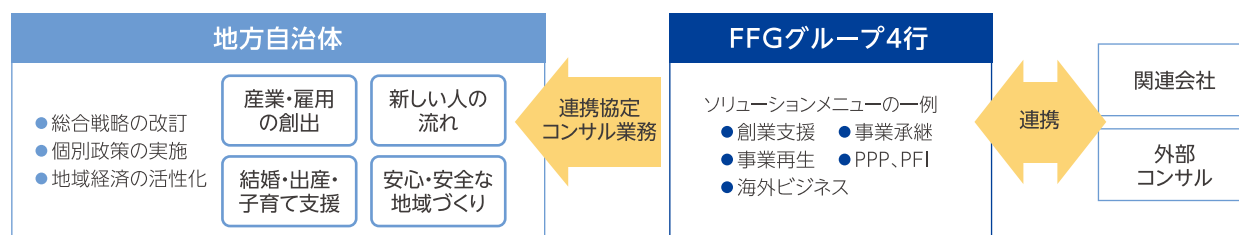
お客さまの大切な資産の安定的な成長をサポートさせていただくことを使命と考え、お客さまに「長期にわたる資産づくり」にお取り組みいただくための最適な方法として「投信のパレット」という新しいサービスを2020年2月から開始しました。

地域活性化に向けた取り組み

地方創生への取り組み

現在、各地方自治体は、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく「地方創生」の取り組みを推進していますが、当社グループは地域金融機関に期待される役割をグループ一体となって発揮していくため、サポート体制を強化しています。

これまで以上に各地方自治体や民間企業、大学等との連携を強化し、各種施策や取り組みに積極的に参画することで、「地域活性化」に向けた地域金融機関としての役割を果たしていきます。



～自治体との連携・コンサルティング業務～

各自治体の諸会議に参加し、ノウハウの提供や具体的事業の提案を行う「連携協定」や、地方創生に向けたプロジェクトの組成・遂行を支援する「コンサルティング業務」を実施しています。

◇連携協定

(2020年3月末現在)

福岡銀行	熊本銀行	親和銀行	十八銀行
嘉麻市、行橋市、筑後市、古賀市、福岡県、久留米市、宮若市、唐津市、田川市、柳川市、鳥栖市、広川町、八女市、宗像市	薩摩川内市、熊本市、益城町、南関町、宇城市、阿蘇市	諫早市、鹿島市、長崎県、唐津市、武雄市、西海市	長崎市、諫早市、長崎県、新上五島町

◇地方創生関連におけるコンサルティング業務受託：10自治体等

～産学官連携～

大学研究機関等で生み出された技術やノウハウなどの「シーズ(SEEDS)」と、企業の「事業ニーズ(NEEDS)」とを結びつける、産学官連携ネットワークを構築しています。また、行政機関等の各種施策(補助金等)の活用をサポートし、新規事業の創出や研究開発における課題解決等をお手伝いしています。

◇産学官連携の協定締結先

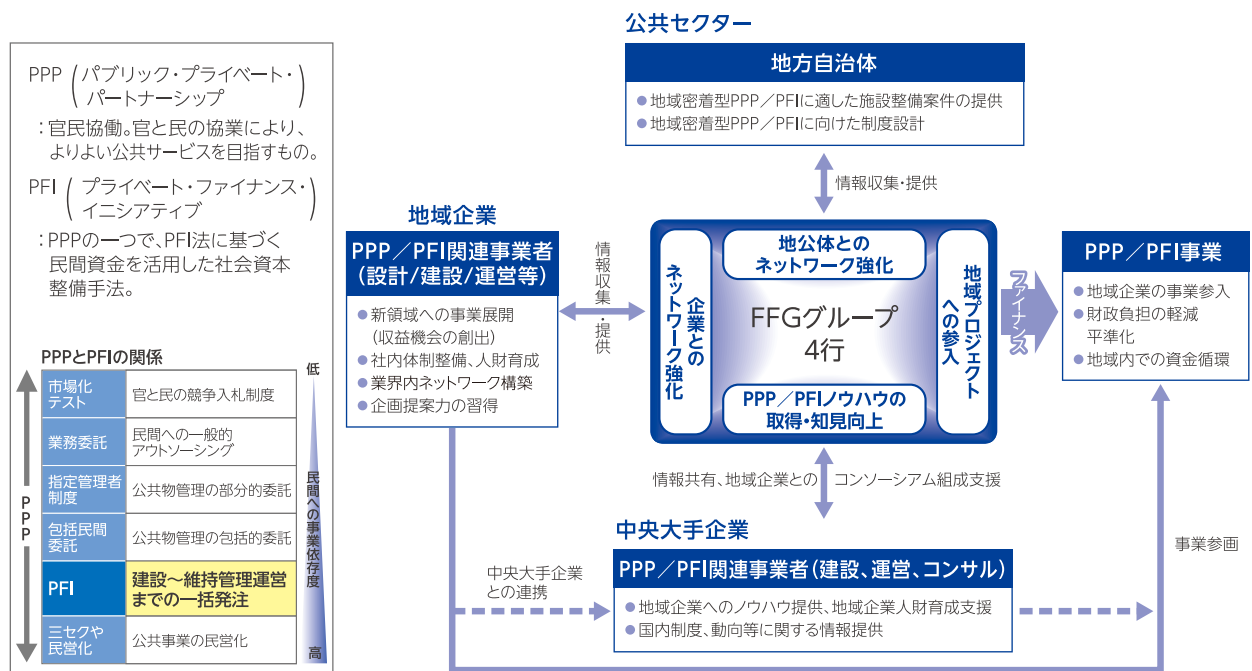
(2020年3月末現在)

福岡銀行	熊本銀行	親和銀行	十八銀行
北九州市、九州大学、福岡大学、佐世保市、福岡工業大学、長崎市、熊本大学、長崎大学、公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団、公益財団法人九州先端科学技術研究所	合志市、熊本大学、崇城大学、東海大学、水俣市	長崎県、長崎市、佐世保市、長崎大学、佐世保工業高等専門学校、長崎総合科学大学、長崎県立大学、長崎国際大学	長崎大学、長崎国際大学、長崎純心大学、長崎外国語大学

PPP/PFIへの取り組み

政府は、未来投資戦略に基づき、民間の事業機会の拡大による経済成長を実現していくため、新たな官民連携（PPP/PFI）事業に係る具体的な案件の形成等を推進しています。これを受けて、地方公共団体でも、PPP/PFIのノウハウの共有・習得、関係者間のネットワークの構築等、具体的な動きが始まっているところです。

左記に対応する取り組みとして、地域金融機関である当社4行は、「公共セクター」「地域企業」「中央大手企業」と連携し地域密着型PPP/PFIの実現に向けて取り組んでいます。特に、「地域企業」がPPP/PFI事業に参画できるような環境づくりやサポートを積極的に行っています。



新規事業支援およびオープンイノベーションへの取り組み

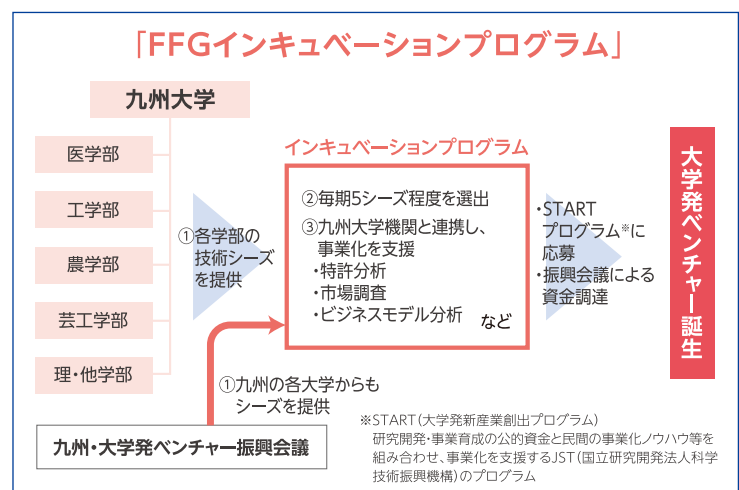
FFGでは、グループのベンチャーキャピタルであるFFGベンチャービジネスパートナーズを通じて、ベンチャー企業の支援・育成に取り組んでいます。

●FFGベンチャービジネスパートナーズ（FVP）の取り組み

地域社会の課題解決につながる事業に取り組む企業を中心に、投資・育成を行います。また、お取引先とベンチャー企業とのマッチング等を行うことで、オープンイノベーションの加速化を目指します。さらに、大学発ベンチャーへの投資・支援にも積極的に取り組んでおり、大学の知財活用による創業支援の試みをスタートしました。

～大学との連携による大学発創業支援～

FVPIは、九州大学と共同研究契約を締結し、事業創出プログラム「FFGインキュベーションプログラム」を実施しています。九大ビジネススクールなどの受講生が、大学の研究者と連携し、大学の持つ技術（シーズ）の事業化（ビジネス化）を目指します。



●地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」の受賞について

産学官連携による大学発ベンチャーの創出・育成や、スタートアップ支援プログラムの実施等の取り組みが、令和元年度に内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が選出する、地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」として表彰されました。



●X-Tech Match up

お取引先を中心とする地場企業と、AIやIoTなどの最新テクノロジーを有するベンチャー企業のマッチングイベントを継続開催しています。



●S.C.A.L.E.

2019年度には、福岡のベンチャーキャピタル3社が連携して創業初期の起業家を伴走支援するプログラムを開始しました。9月には第1弾となる、経営助言を行うメンタリングイベントを開催しました。

地域経済活性化を目的とした外部アライアンス

Ⅰ 地域再生・活性化ネットワーク(9行連携)

2014年1月、当社グループ傘下の福岡銀行は、地方銀行8行と『地域再生・活性化ネットワークに関する協定書』を締結しました。経営基盤・営業エリアが異なる地方銀行が連携し、各行の保有するさまざまな情報・ネットワークを相互に活用することで、従来単一の銀行ではできなかった付加価値の高いサービスをご提供します。

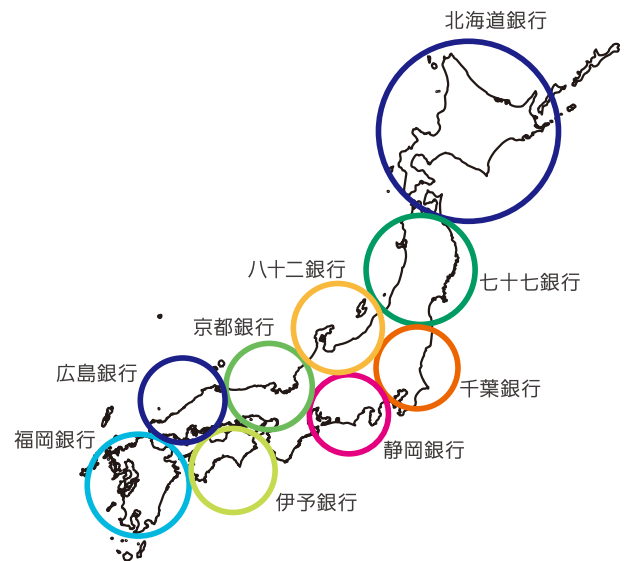
1. 連携の目的

お取引先が県境・地域を越えて、企業活動を展開していく中で生じるさまざまな経営課題やニーズに対し、各参加銀行が「地域のコーディネーター」として情報・ネットワークを共有・活用し、企業同士や事業を繋ぐサポートをすることで、お取引先と銀行双方にとっての新たな価値を共創します。

2. 連携内容

県境・地域を越えて活躍するお取引先のさまざまなビジネスニーズに対して、参加行が連携・協力して金融仲介機能をご提供します。

- ①各種金融手法を活用した資金供給(シンジケートローン、協調融資等)
- ②M&Aや事業承継にかかる相手方(売り先・買い先)情報のご提供、アドバイザーサービス
- ③ビジネスマッチング業務にかかる各種情報のご提供 など



Ⅱ 沖縄銀行との地域経済活性化に関する連携協定

2019年12月、当社グループ傘下の福岡銀行は、沖縄銀行と『地域活性化に関する連携協定』を締結しました。両行が持つネットワークやノウハウを相互に活用し、地域経済活性化に取り組んでいきます。

1. 連携の目的

福岡銀行および沖縄銀行がそれぞれ顧客基盤を有する福岡県・沖縄県は、経済規模・成長性の点でどちらも魅力的なマーケットです。お客さまの相互紹介や機能・ノウハウの相互活用など営業面で両行が連携することで、福岡県と沖縄県の経済を繋ぐ役割を果たすとともに、お客さまの事業サポートを通して、地域経済の活性化に貢献します。

2. 連携内容

- ☐ 顧客の相互紹介
 - ✓ 商圏・販路拡大
 - ✓ M&Aや事業承継
- ☐ ネットワーク・ノウハウの活用
 - ✓ 取引先の海外展開支援
 - ✓ 創業支援
 - ✓ 地域開発案件、PPP・PFI

コーポレートガバナンス

コーポレートガバナンスの基本的な考え方

当社グループは、株主、お客さま、地域社会、従業員等のあらゆるステークホルダーに対し価値創造を提供する金融グループを目指すことをグループ経営理念として掲げ、経営の基本方針としております。

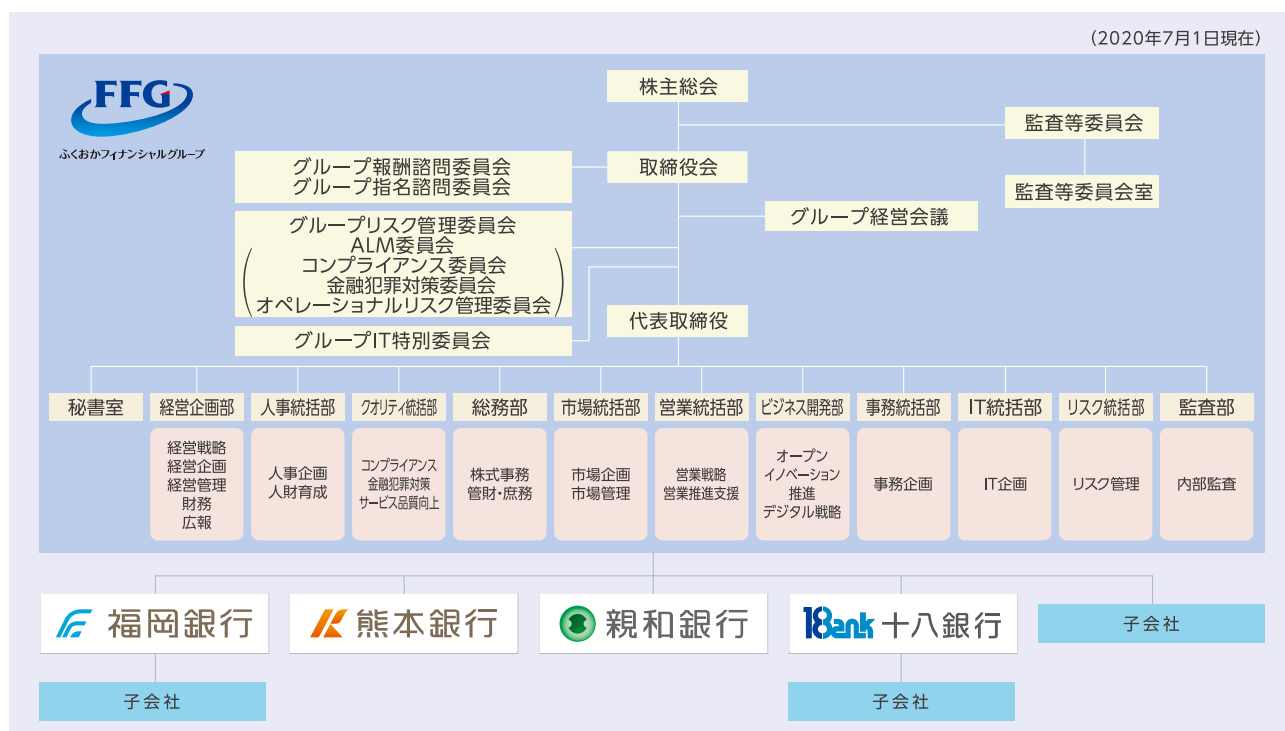
このグループ経営理念のもと、当社は、当社の中核子会

社である福岡銀行、熊本銀行、親和銀行および十八銀行を中心とした当社グループを統括する持株会社として、グループの経営資源を適切に活用しグループ全体の健全且つ適切な運営を行うため、実効性の高いコーポレートガバナンスの実現に取り組んでおります。

コーポレートガバナンス体制

当社の経営機構・業務機構の概要は以下のとおりです。

■コーポレートガバナンス体制図



●取締役会および取締役

取締役会は12名の取締役(うち社外取締役4名)で構成されており、法令・定款で定める事項のほか、グループ経営に係る基本方針の協議・決定や、子銀行の経営管理、業務執行等における重要な事項に関する意思決定を行うとともに、取締役および執行役員の職務の執行を監督しております。

●監査等委員会および監査等委員

監査等委員会は3名の監査等委員(うち社外取締役2名)で構成されており、グループ全体の監査に係る基本方針および監査計画に基づき、取締役の職務執行状況の監査のほか、グループ全体の業務および財産の状況等に関する調査を行っております。

■取締役会の構成

役 職 名	氏 名	備 考
取締役会長兼社長(代表取締役)	柴戸 隆成	福岡銀行 取締役会長兼頭取(代表取締役)
取締役副社長(代表取締役)	吉田 泰彦	福岡銀行 取締役副頭取(代表取締役)
取締役副社長(代表取締役)	白川 祐治	福岡銀行 取締役副頭取(代表取締役)
取締役執行役員	森川 康朗	福岡銀行 取締役副頭取(代表取締役)
取締役執行役員	横田 浩二	福岡銀行 取締役副頭取(代表取締役)
取締役執行役員	野村 俊巳	熊本銀行 取締役頭取(代表取締役)
取締役執行役員	森 拓二郎	十八銀行 取締役頭取(代表取締役)
社外取締役	深沢 政彦	アリックスパートナーズ・アジア・LLC アジア共同代表兼日本共同代表
社外取締役	小杉 俊哉	合同会社THS経営組織研究所 代表社員
取締役(監査等委員、常勤)	田中 和教	
社外取締役(監査等委員)	山田 英夫	早稲田大学大学院経営管理研究科 教授
社外取締役(監査等委員)	石橋 伸子	弁護士法人 神戸シティ法律事務所 代表社員弁護士

Pick up! 取締役会の実効性評価の結果(概要)

取締役会は、毎年、取締役会全体の実効性について分析・評価を行っております。この取り組みを継続することにより、コーポレートガバナンスの実効性を更に高め、中長期的な企業価値向上に繋げてまいります。

2019年度の評価の方法および結果の概要は以下のとおりです。

[評価方法]

取締役会の実効性評価は、以下の方法にて実施しました。

- ① 取締役・監査役・執行役員に対してアンケートを実施
- ② 社外役員には、より幅広い意見を得るため、インタビューを実施
- ③ ①②の結果を踏まえ、取締役会全体の実効性を取締役会にて分析・評価し、課題認識の共有や改善策の協議等を実施

なお、評価方法全般およびアンケートの内容については、外部専門家の客観的な目線によるレビューを踏まえて決定しております。

[評価結果(概要)]

- 全体として、取締役会は適切に運営され、取締役会全体の実効性を確保していることを確認しました。
- これまでの実効性評価の結果を踏まえ、取締役会の更なる実効性向上を実現するため、監査等委員会設置会社に移行するとともに、取締役会の構成を見直しました。具体的には、取締役会の社外取締役比率を1/3に引き上げるとともに、初めて女性取締役を招聘しました。
- また、戦略の議論を活性化させるべく、論点の絞込みや説明・情報提供の工夫、社外役員と執行部門との意見交換等に継続的に取り組んだことにより、議論の質が着実に改善してきていることを確認しました。
- 更なる企業価値向上に向けて、議論の活性化に向けた取り組みを充実させることが重要であるとの課題認識を共有しました。
- 様々な議論の場で、社外役員の知見をこれまで以上に発揮いただくため、情報共有の充実に取り組むとともに、長期的な視点で取り組むべきテーマについて議論を深めていくこと等を確認しました。

●監査等委員会室

監査等委員会による監査機能を有効に発揮させるため、監査等委員会をサポートする専属スタッフ(2名)を配置しております。

●グループ指名諮問委員会・グループ報酬諮問委員会

グループ指名諮問委員会およびグループ報酬諮問委員会は、経営の透明性と公正性を高めるため、取締役会の諮問機関として、取締役等の選解任に関する事項や取締役等の報酬に関する事項等を審議しております。なお、それぞれの構成は以下のとおりです。

グループ指名諮問委員会

取締役会長兼社長	柴戸 隆成 (諮問委員長)
取締役副社長	吉田 泰彦
取締役副社長	白川 祐治
社外取締役	深沢 政彦
社外取締役	小杉 俊哉
社外取締役	山田 英夫
社外取締役	石橋 伸子

グループ報酬諮問委員会

取締役会長兼社長	柴戸 隆成
取締役副社長	吉田 泰彦
社外取締役	深沢 政彦 (諮問委員長)
社外取締役	小杉 俊哉
社外取締役	山田 英夫
社外取締役	石橋 伸子

●グループ経営会議

グループ経営会議は11名の業務執行取締役(議長は社長)で構成されており(常勤の監査等委員も出席)、取締役会で定める基本方針や委嘱された事項に基づき、グループ経営計画やグループ業務計画等の業務執行に関する重要な事項を協議しております。

●グループリスク管理委員会

グループリスク管理委員会は7名の業務執行取締役および所管部室長(委員長は社長)で構成されており(常勤の監査等委員も出席)、グループ全体の各種リスク管理態勢に係る協議のほか、資産ポートフォリオ管理、コンプライアンス、金融犯罪対策管理に関する事項等についての協議・報告を行っております。

●グループIT特別委員会

グループIT特別委員会は7名の業務執行取締役および所管部室長(委員長は社長)で構成されており(常勤の監査等委員も出席)、グループ全体のITガバナンスの強化を図るため、IT戦略やシステムリスク管理強化およびシステム投資等について協議しております。

●執行役員

取締役会の意思決定の迅速化と業務執行機能の強化を図るため、取締役会の決議により20名(うち7名は取締役を兼務)の執行役員を選任し、業務執行を委嘱しております。

コンプライアンスへの取り組み

コンプライアンス(法令等遵守)は、信用が最大の財産ともいえる金融機関にとって最も重要なテーマのひとつであり、当社グループでは、コンプライアンスを経営の最

重要課題のひとつと位置づけ、コンプライアンス態勢の充実と強化に取り組んでいます。

コンプライアンス憲章

■信頼の確立

社会的責任と公共的使命の重要性を常に認識し、健全かつ適切な業務運営を通じて、お客さまや社会からの長期にわたる揺るぎない信頼の確立を図ります。

■地域社会への貢献

お客さまの満足をお客さまの目線で考え、お客さまのニーズに適合した質の高い金融サービスの提供を通して、地域社会・経済の発展に貢献いたします。

■法令等の厳格な遵守

あらゆる法令やルールを厳格に遵守することはもとより、社会的規範に則り、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。

■情報の適切な管理

お客さまに関する情報および業務上の機密情報について、適切な管理と保護を徹底いたします。

■社会とのコミュニケーション

適時適切な情報開示を積極的かつ公正に行い、経営の信頼性・透明性の確保に努めるとともに、環境への取組

みをはじめ、広く社会とのコミュニケーションを行います。

■人権の尊重

全ての人の基本的人権を尊重するとともに、日々の研鑽により人権感覚を醸成し、人間尊重を基本とした企業活動を行います。

■反社会的勢力との関係遮断、テロ等の脅威への対応

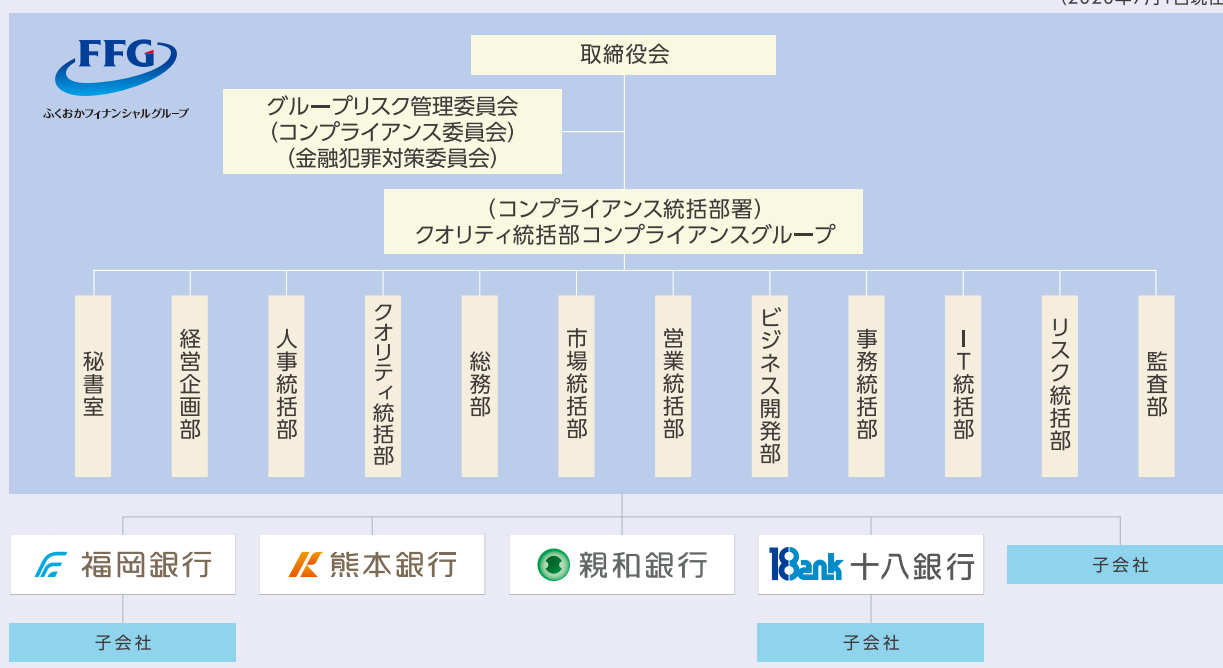
市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力および団体に対しては、毅然とした態度を貫き、関係遮断を徹底します。また、国際社会がテロ等の脅威に直面している中で、マネー・ローンダリング対策およびテロ資金供与対策の高度化に努めます。

■経営陣の率先垂範

経営陣および各部門の責任者は、本憲章の精神を実現することの重要性を認識し、率先垂範の上、グループ内に周知徹底します。本憲章に反するような事態が発生した場合は、自ら問題解決にあたる姿勢を明らかにし、原因究明、再発防止に努めます。

■コンプライアンス体制

(2020年7月1日現在)



基本方針

コンプライアンスに関するグループ共通の基本的な価値観、精神、行動基準を示した「コンプライアンス憲章」ならびに倫理規程・行内ルールおよび法令等を集大成した「コンプライアンス・マニュアル」を制定し、研修指導等により周

知徹底しています。また、具体的実践計画として「コンプライアンス・プログラム」を年度毎に策定し、各種規程の一層の整備等に取り組んでいます。

コンプライアンス運営体制

当社および子銀行は、取締役会の下部組織として「コンプライアンス委員会」を設けるとともに、コンプライアンス統括部署を設置し、コンプライアンス態勢および顧客保護等管理態勢の評価・チェックを定期的の実施しています。

顧客保護・個人情報保護

当社および子銀行は、お客さまの正当な利益の保護や利便性の向上に向けた継続的な取り組み（金融円滑化の観点や金融ADR制度の観点からの顧客保護を含む）を行っています。

金融商品販売については、当社および子銀行に金融商品管理部署を設置し、金融商品取引法等への法令等対応、モニタリング等により顧客保護等管理態勢の強化に取り組んでいます。

お客さまからの相談、要望および苦情等について、公正・迅速・誠実に対応し、お客さまのご理解と信頼を得られるよう努めるとともに、サービス品質の向上、取り組みの改善に役立てています。

また、個人情報についても、適切な保護と利用を図るため「個人情報保護宣言」等各種規程を整備し、各部署内に個人情報管理者を設置するとともに、継続的な研修等により適切な取扱いに努めています。

反社会的勢力の排除

当社および当社グループ会社は、反社会的勢力の対応所管部署を定めるとともに、警察、弁護士等外部専門機関とも連携し、反社会的勢力からの不当要求や介入等に対し

て毅然とした態度で取引防止に努めています。また、具体的な規程等を整備するとともに、従業員向けの研修を定期的の実施しています。

マネー・ローンドリングおよびテロ資金供与対策

当社および当社グループ会社は、マネー・ローンドリングおよびテロ資金供与対策を経営の重要課題のひとつと捉え、経営陣の関与の下、組織全体として実効的な管理態勢構築に取り組んでいます。具体的には、全社的にマネロン・テロ

資金供与リスクを特定・評価しつつ、自らを取り巻く事業環境・経営戦略、リスクの許容度も踏まえた上で、当該リスクに見合った低減措置を実施しています。

指定紛争解決機関制度への対応

当社グループ4行は、公正中立な立場で苦情および紛争の解決を図るため、以下の指定紛争解決機関と手続実施基本契約を締結しています。

	福岡銀行・熊本銀行・親和銀行・十八銀行	福岡銀行
指定紛争解決機関の名称	一般社団法人全国銀行協会	一般社団法人信託協会
連絡先	全国銀行協会相談室	信託相談所
電話番号	0570-017109 または 03-5252-3772	0120-817335 または 03-6206-3988

リスク管理への取り組み

リスク管理について

金融の自由化・グローバル化やIT技術の発展につれ、銀行にとってのビジネスチャンスが拡がりを見せる一方で、銀行が直面するリスクは一段と多様化・複雑化しています。こうした環境下、リスクを特定し、把握・分析した上で、適切にコントロールしていくリスク管理の重要性は従来にも増して高まっています。

当社グループでは、業務遂行上のさまざまなリスクを可能な限り統一的な尺度で計測し、統合的に把握した上で、「健全性の維持」と「収益力の向上」を両立させるバランスの取れた経営を目指して、グループ全体のリスク運営を行っています。

また、当社グループでは地域に根ざしたグループ各行の

ブランドを活かした広域展開を図りながら、共通化した経営インフラによるシングルプラットフォーム型の効率的な経営展開を行っています。

リスク管理に関しても、各種リスク管理手法の高度化やインフラ整備を共通のリスク管理プラットフォームにおいて水平的に展開する態勢としています。

規程体系の面では、リスク管理に係るグループ内の共通規範として『リスク管理方針』を制定するとともに、年度毎にリスク管理施策上のアクションプランとして『リスク管理プログラム』を策定し、グループ全体でリスク管理態勢の強化・高度化を推進しています。

リスクの分類と定義

当社グループでは、業務遂行から生じるリスクを可能な限り網羅的に洗い出し、下表のリスク種別に分類したうえで、それぞれのリスクの性質に応じた管理を行っています。

また、各リスクの管理手法に関しては、リスク計測技術の高度化などに応じて継続的な見直しを行い、より実効的な運営に努めています。

管理対象リスクの区分

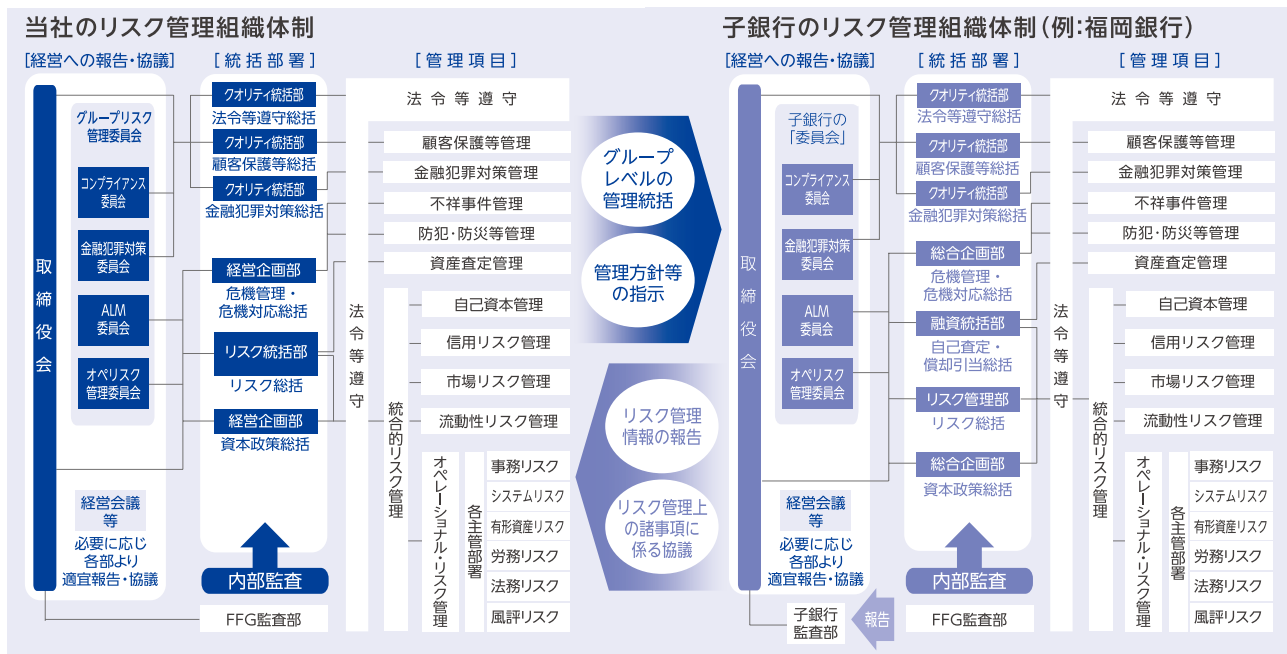
リスクカテゴリー	定 義	管理手法	
信用リスク	信用供与先の財務状況の悪化等により、資産（オフバランス資産を含む）の価値が減少ないし消失し損失を被るリスク	V a Rによる管理	統合リスク管理
市場リスク	金利、為替、株式等のさまざまな市場のリスク・ファクターの変動により、保有する資産・負債（オフバランスを含む）の価値が変動し損失を被るリスク、および資産・負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスク		
金利リスク	資産と負債の金利または期間のミスマッチが存在している中で、金利が変動することにより利益が減少するないし損失を被るリスク		
価格変動リスク	有価証券等の価値が変動し損失を被るリスク		
為替変動リスク	外貨建資産・負債についてネット・ベースで資産超または負債超のポジションを有する場合に、為替の変動により損失を被るリスク	一定の定量的尺度による管理	統合的リスク管理
オペレーショナル・リスク	業務の過程、役職員の活動若しくはシステムが不適切であること、または外生的な事象により損失を被るリスク 下記のサブ・カテゴリーに分類して管理		
事務リスク	役職員およびその他組織構成員（パートタイマー、派遣社員等）が正確な事務を怠る、あるいは事故・不正等を起こすことにより損失を被るリスクおよびこれに類するリスク		
システムリスク	コンピューターシステムのダウンまたは誤作動等、システムの不備等に伴い損失を被るリスク、さらにコンピューターが不正に使用されることにより損失を被るリスクおよびこれに類するリスク（災害や社会インフラの事故等によるものも含む）		
有形資産リスク	事故、災害、犯罪または資産管理の瑕疵等の結果、有形資産の毀損により、損失を被るリスク		
労務リスク	労務慣行の問題（人事処遇の問題、勤務管理上の問題および組合活動の問題をいう）、並びに職場の安全衛生環境の問題に起因して損失を被るリスク、および役職員の不法行為により使用者責任を問われるリスク		
法務リスク	法令や契約等に違反すること、不適切な契約を締結すること、その他の法的原因により、損失を被るリスク		
風評リスク	顧客やマーケット等において、事実と異なる風説、風評で評判が悪化することにより損失を被るリスク、および不適切な業務運営等が明るみに出ることにより、信認が低下し、業務運営に支障をきたすリスク	定性的評価による管理	
流動性リスク			
資金繰りリスク	運用と調達の間隔のミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になる、または通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスク		
市場流動性リスク	市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスク		

■ 当社グループにおけるリスク管理体制

当社グループは、当社および各子銀行により構成される「グループリスク管理委員会」を設置し、グループが抱えるさまざまなリスクの状況をモニタリングするとともに、内部環境や外部環境の変化に即したリスク運営施策を協議して

います。

また、グループ子銀行においても、当社と同様のリスク管理体制を設け、当社と緊密に連携しながらグループとして統合的なリスク管理を行っています。



統合的リスク管理

■ 統合的リスク管理とは

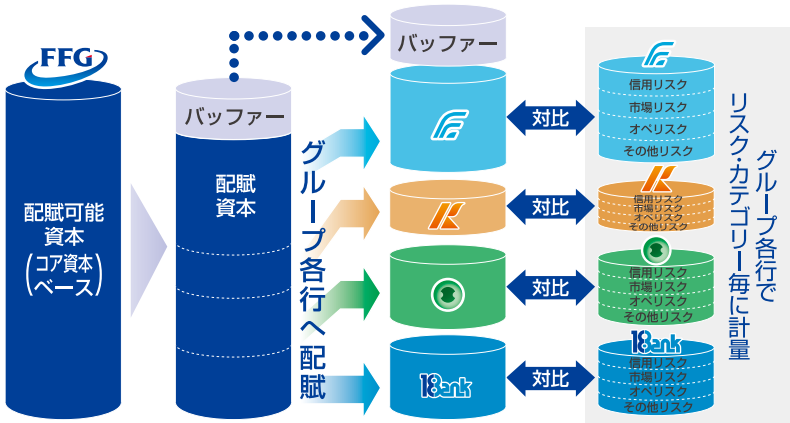
- 「統合的リスク管理」とは、金融機関の直面するリスクに関して、自己資本比率の算定に含まれない与信集中リスク、銀行勘定の金利リスク等のリスクも含めて、信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスク等のリスク・カテゴリー毎に評価したリスクを統合的に捉え、金融機関の自己資本と対比することによって管理を行うことをいいます。
- 当社グループは、「金融機関の業務が多様化・複雑化する

中で、銀行の健全性・適切性を確保しつつ限られた資本を有効活用することで経営の効率性や収益性を高めるため、銀行のリスク・プロファイルを踏まえた適切な統合的リスク管理態勢を整備・確立する」という方針のもと、各種リスクをVaR等の統一的な尺度で計り、各種リスクを合算して、当社グループの連結自己資本と対比することによって統合的リスク管理を行っています。

■ リスク資本配賦制度

- 当社グループでは統合的リスク管理の枠組みのもと、リスク資本配賦制度を導入しています。
- 具体的には、当社グループの連結自己資本（コア資本）をベースに、「配賦資本」を設定し、残余部分については定量的に計測困難なリスク等に対するバッファとして確保する枠組みです。
- 「配賦資本」は、グループ各行へ配賦され、月次でのモニタリング・管理を行います。

■ グループリスク資本配賦制度の枠組み



自己資本管理

- 当社グループでは、自己資本充実度を適切に管理し、リスクに見合った十分な自己資本を確保することにより、グループ全体の業務の健全性・適切性を維持するよう努めています。
- 具体的には、「規制資本」（自己資本比率規制上の所要自己資本）と、「経済資本」（統合的リスク管理に基づく所要リスク資本）の両面から、当社グループの自己資本充実度をモニタリングし、資本健全性に問題が生じないよう業務運

営を行っています。

- また、自己資本充実度の検証の一環として、定期的にストレス・テストを実施しています。これは、企業倒産や担保価値の下落などによる信用コストの増大や、金利や為替等の相場変動による保有有価証券の損失発生などに関し、複数のシナリオを設定したうえで、ストレス状況下での資本健全性を確認するもので、規制資本、経済資本の両面で実施しています。

■ リスク・アセット計測手法

自己資本比率規制におけるリスク・アセット計測手法については複数の選択肢が設けられており、適用状況は右表のとおりです。

信用リスク		オペレーショナル・リスク	
先進的内部格付手法 ふくおかフィナンシャルグループ	福岡銀行	粗利益配分手法	福岡銀行
	熊本銀行*		熊本銀行
	親和銀行*		親和銀行
標準的手法	十八銀行*	基礎的手法 ふくおかフィナンシャルグループ	十八銀行

※ふくおかフィナンシャルグループの連結自己資本比率算出上は、熊本銀行は先進的内部格付手法、親和銀行は基礎的内部格付手法、十八銀行は標準的手法により算定した計数を使用します。

自己資本管理

■リスク・ウェイト判定に使用する適合格付機関

標準的手法のリスク・ウェイト判定には下記の適合格付機関を統一的に使用しています。

- ・ 株式会社格付投資情報センター (R&I)
- ・ 株式会社日本格付研究所 (JCR)
- ・ ムーディーズ・インベスターズ・サービス (Moody's)
- ・ S&Pグローバル・レーティング (S&P)

■当社および福岡銀行において先進的内部格付手法を部分的に適用していないエクスポージャーの性質、適切な手法に完全に移行させるための計画

先進的内部格付手法を適用している当社および福岡銀行において、一部の資産および関連会社について、標準的手法を適用しています。

1. 先進的内部格付手法の適用を除外する資産・関連会社

当社および福岡銀行では、下記の資産および関連会社について、残高が極めて僅少であること、個々の債権の信用リスクの詳細な把握に向けた取り組みがリスク管理の観点から極めて重要性に乏しいこと、信用供与を主要業務としていない事業単位であること等の理由から、先進的内部格付手法の適用除外とし標準的手法により信用リスク・アセットを算出しています。

また、今後につきましても、継続的に標準的手法で算出する予定です。

(資産)

- ・ 与信性を除く仮払金
- ・ 受入手数料等にかかる未収収益
- ・ 預金に内包されているデリバティブ取引
- ・ トラベラーズ・チェックおよび外貨小切手に買取等

(関連会社)

ふくおかフィナンシャルグループの関連子会社

- ・ 株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ
- ・ iBankマーケティング株式会社
- ・ ゼロバンク・デザインファクトリー株式会社
- ・ みんなの銀行設立準備株式会社

福岡銀行の関連子会社

- ・ 福銀事務サービス株式会社
- ・ 福銀不動産調査株式会社
- ・ FFGコンピューターサービス株式会社
- ・ 株式会社FFGビジネスコンサルティング
- ・ FFG証券株式会社
- ・ 株式会社FFGカード
- ・ 株式会社FFGほけんサービス
- ・ 株式会社R&Dビジネスファクトリー

十八銀行の関連子会社

- ・ 十八ビジネスサービス株式会社
- ・ 十八ソフトウェア株式会社
- ・ 株式会社長崎経済研究所
- ・ 十八総合リース株式会社
- ・ 株式会社十八カード

2. 内部格付手法の段階的適用とする関連会社

当社では、下記の関連会社について、将来的な内部格付手法への移行を前提として段階的適用とし、標準的手法により信用リスク・アセットを算出しています。

なお、内部格付手法への移行は、2020年9月末を予定しております。

(関連会社)

ふくおかフィナンシャルグループの関連子会社

- ・ 株式会社十八銀行

十八銀行の関連子会社

- ・ 長崎保証サービス株式会社

信用リスク管理

信用リスクとは、「信用供与先の財務状況の悪化等により、資産（オフバランス資産を含む）の価値が減少ないし消失し損失を被るリスク」をいいます。

信用リスクは当社グループが保有する主要なリスクであり、資産の健全性を維持しつつ適正な収益をあげるうえで、適切な信用リスク管理を行うことは銀行経営における最も重要な課題のひとつとなっています。

当社グループの信用リスク管理は、マルチブランド、シンブルプラットフォームという当社グループの経営展開に即し、グループ共通の格付制度・審査手法・信用ポートフォリオ

管理手法等をグループ各行に導入し、運営しています。

当社グループでは、グループ全体の信用リスク管理に関する基本方針を「リスク管理方針」に定め、その方針に基づき与信業務を適切に運営するための基本的な考え方、判断・行動の基準を明記した「与信の基本方針（クレジット・ポリシー）」をグループ各行毎に定めています。

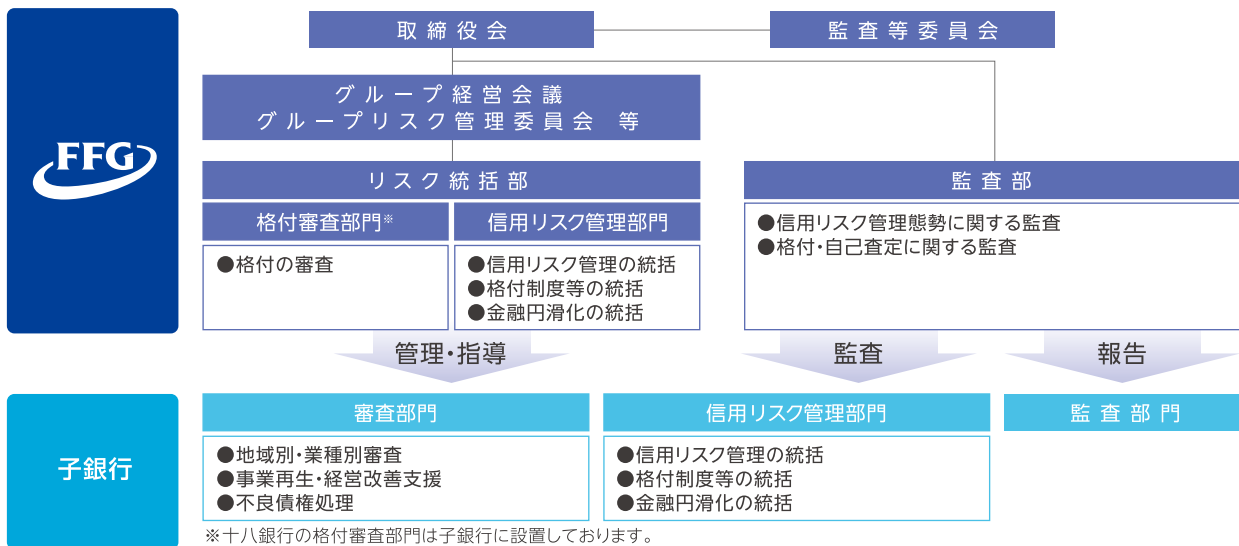
また、信用リスクに関するアクションプランを定めた「リスク管理プログラム」では、グループの信用リスク管理態勢の強化、グループの信用ポートフォリオ運営の高度化等を掲げています。

信用リスク管理体制

信用リスク管理体制として、当社のリスク統括部がグループ全体の信用リスク管理方針の策定、格付制度の管理等、信用リスクの管理・運営を統括しています。

個別案件の審査はグループ各行の審査所管部が、格付制度に基づく格付審査は当社の格付審査部門が中心となって、営業店とともに実施し、並行与信先等に関するグループレベルの管理を当社のリスク統括部が行います。

監査業務は、グループ各行の各監査部署から独立した立場の当社監査部が格付・自己査定 of 正確性、信用リスク管理態勢の適切性等の監査を行います。経営への報告として、当社監査部は当社の取締役会に、グループ各行の各監査部署は当社監査部からの監査結果報告を受け各行の取締役会に報告しています。



信用リスク評価・信用リスク計量化

個別与信および与信ポートフォリオ全体の信用リスクを適切に管理するため、格付制度等に基づき与信先および案件毎の信用リスクの程度を適切に評価するとともに

信用リスクの計量化を行い、信用リスクを定量的に把握・管理しています。

(1) 内部格付制度

当社グループの内部格付制度は、大きくは①債務者格付、②案件格付、③リテール・プール管理および④パラメータ推計から構成されています。

内部格付制度体系

格付手法	資産区分	エクスポージャーの種類	パラメータ推計 ^(注1)
債務者格付	事業法人向けエクスポージャー	法人や個人事業主に対する事業性の貸出金や債券等	PD LGD
	ソブリン向けエクスポージャー	国、地方公共団体等に対する貸出金や債券等	
	金融機関等向けエクスポージャー	銀行に対する預け金、コールローン等 証券会社に対する貸出金等	
	株式等エクスポージャー	株式、出資金等	
	特定貸付債権	不動産ノンリコースローン、プロジェクトファイナンス等	
	証券化エクスポージャー	CMBS、小口多数の金銭債権プールを裏付けとしたABL・信託受益権等	
リテール管理	居住用不動産向けエクスポージャー	住宅ローン	PD LGD EAD
	適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	カードローン、キャッシング、ショッピング	
	その他リテール向けエクスポージャー(事業性)	事業性の与信残高が一定未満の先に対する貸出金等 (アパート・ローン、小口事業貸出商品等)	
	その他リテール向けエクスポージャー(消費性)	消費性ローン(オートローン、学資ローン等)	

①債務者格付

与信先の債務履行の確実性を表すもので、財務内容の情報をスコアリングした結果等に基づいて事業法人等を対象に付与します。債務者格付は少なくとも年1回は定期的に見直すほか、与信先の信用状況に変化があれば随時見直しを行うことで、個々の与信先やポートフォリオの状況を適時に把握できる

ようにしています。

また、この債務者格付は、法令等に基づく「債務者区分」^(注2)や「債権区分」^(注3)等とリンクしているほか、自己査定および償却・引当の基礎としても使用するもので、信用リスク管理の中核として位置付けています。

債務者格付と債務者区分、債権区分、内部格付手法のデフォルト区分との対応関係

格付ランク	債務者格付		債務者区分 ^(注2)	債権区分 ^(注3)	デフォルト区分	
	リスクの程度	定義			償却・引当	内部格付手法
1	リスク無	債務償還の確実性は最高水準であり、かつ安定している	正常先	正常債権	非デフォルト	非デフォルト
2	リスク僅少	債務償還の確実性は極めて高く、かつ安定している				
3	リスク小	債務償還の確実性は高く、かつ安定している				
4	平均比良好	債務償還の確実性は十分であるが、将来低下する可能性が存在する				
5	平均的水準	債務償還の確実性は当面問題ないが、将来低下する可能性がある				
6	許容範囲	債務償還の確実性は当面問題ないが、将来低下する可能性が高い				
7	平均比低位	債務償還の確実性は現状問題ないが、将来低下する懸念がある				
8	要注意1	債務償還上問題が顕在化しており、今後の管理に注意を要する	要注意先	要管理債権	非デフォルト	デフォルト
9	要注意2	債務償還上重大な問題が顕在化しており、今後の管理に細心の注意を要する (以下のいずれかに該当 ・3ヵ月以上延滞している貸出債権がある先 ・貸出条件緩和債権がある先)				
10	破綻懸念	経営難の状況にあり、今後経営破綻に陥る可能性が大きい				
11	実質破綻	法的・形式的な破綻には至っていないが、実質的に経営破綻の状態にある	実質破綻先	危険債権 破産更生債権 およびこれらに 準ずる債権	デフォルト ^(注4)	デフォルト
12	破綻	法的・形式的な破綻となっている	破綻先			

(注1) 十八銀行のパラメータ推計は現在導入準備中です。

(注2) 金融庁が2019年12月に公表した「検査マニュアル廃止後の融資に関する検査・監督の考え方と進め方の別紙」に基づく、与信先の債務返済能力等に応じた区分です。

(注3) 「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」第6条の規定により、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に定める資産の査定の基準に基づき求められている、債務者の財政状態および経営成績等を基礎とする区分です。

(注4) 破綻懸念先は、その一部をデフォルトとして認識しています。

信用リスク管理

②案件格付

事業法人等を対象に、保全状況等に基づいて案件格付を付与し、与信案件ごとの回収確実性を把握します。

③リテール・プール管理

リテール向けエクスポージャーについて、リスク特性が類似したプール区分を設定し、各エクスポージャーをプール区分に割当てることにより、プール単位での信用リスク管理を行うものです。

具体的には、4つの資産区分等（居住用不動産向けエクスポージャー、適格リボルビング型リテール向けエクスポ

ージャー、その他リテール向けエクスポージャー（事業性）、その他リテール向けエクスポージャー（消費性））ごとに、リスク特性に応じてPD・LGD・EADの似通ったプール区分を設定した上で、各エクスポージャーを当該プールに割当て、リテール・ポートフォリオの信用リスクの状況を把握します。

■ リテール・プール区分の概要

資産区分 プール区分	居住用不動産向け エクスポージャー	適格リボルビング型 リテール向け エクスポージャー	その他リテール向けエクスポージャー	
			事業性	消費性
PDプール区分	延滞の状況、取引先の属性や取引状況、商品の種類等により、デフォルトの可能性に応じたプールに区分しています。			
LGDプール区分	担保の状況、商品の種類、残高等により、損失の可能性に応じたプールに区分しています。			
EADプール区分		商品の種類、延滞の状況、極度枠の利用状況等により、デフォルト時の追加引出の可能性に応じたプールに区分しています。		

④パラメータ推計

事業法人等エクスポージャーについてPD・LGDを、リテール向けエクスポージャーについてPD・LGD・EADを推計し、自己資本比率計算での利用以外に、同一のパラメータ値により信用リスク計量を行っています。

また、事業法人等については、同一のデータソースを用いて

償却・引当等に用いるPD値を算定しています。

各パラメータは、原則として過去7年以上の実績データを基に、推計誤差や景気変動を勘案した値を算定しています。パラメータの推計値は、原則として年1回以上のサイクルで検証を行い、必要に応じて見直しを行う態勢としています。

(2) 内部格付制度の管理と検証手続

当社グループでは、内部格付制度の管理と検証について以下の態勢を構築しています。

①債務者格付

規程に則った格付制度の運用が、格付審査部門や営業店において行われていることを適宜検証しているほか、格付制度や格付モデル等の客観性、有意性、適切性等について定期的に検証を行い、格付制度やモデルの調整・改定の要否などについての必要な対応を検討する態勢としています。

②案件格付

デフォルト案件の回収実績データを継続的に蓄積することで、案件格付と回収実績を比較し、案件格付の検証を実施できる態勢としています。

③リテール・プール管理

リテール・プール区分の精度、およびプールの序列やプールごとのパラメータ推計値の安定性、リテール・プール区分の調整・改定の要否など、必要な対応を検討する態勢としています。

④パラメータ推計

パラメータ推計値の正確性や一貫性等についてバック・テスト（二項検定、正規検定等）により検証を行い、パラメータ推計値の調整や推計手法の改定の要否など、必要な対応を検討する態勢としています。

(3) 信用リスク計量化

信用リスクを合理的に把握し、自己資本政策の効率的運用と適切な与信条件の提示のために、信用リスクの計量化を実施しています。この計算結果を基に、リスク資本の配賦や与信ポートフォリオ管理を実施しています。

■個別与信管理の枠組み

個別案件の審査にあたっては、事業計画の妥当性や資金使途の確認、返済財源の把握、技術開発力・商品等の競争優位性、経営管理など幅広い観点から分析・評価を行い、併せて担保等による債権保全の妥当性を検証するなど営業店および本部審査部門双方の段階において、的確かつ厳正な与信判断を行っています。さらに、与信後においても、各種信用情報の収集、業界動向の分析、財務データの更新・分析、格付判定による業態の把握、担保評価の定期的な洗い替え、延滞管理の強化などのフォロー管理を徹底し、

不良債権発生についての予防的な管理、発生時の迅速かつ適切な対応に努めています。

本部審査部門では、業種や信用状況に応じた担当割りを行い、きめ細かな案件審査や営業店指導を行うとともに、本部・営業店間の情報交換を緊密に行い、与信先の業態の変化などに即応できる体制をとっています。

また、人財の育成とノウハウの蓄積を進めるとともに、外部機関等との連携体制を構築するなど、経営改善の早期実現に取り組んでいます。

■担保・保証による信用リスクの削減

当社グループでは、与信取り組みに際し担保・保証に安易に依存することなく、お取引先の経営状態、資金使途、返済能力等を総合的に勘案した与信判断を行っています。お取引先の業況変化等を完全に予測することは不可能であり、不測の事態への備えとして担保・保証による信用リスクの削減を補完的に行うことは重要であると考えています。

自己査定や償却引当、先進的内部格付手法による自己資本比率算出における主要な信用リスク削減効果は、国、地方公共団体、信用保証協会等の信用リスクが低い先による保証、および不動産等の担保によるものです。

不動産担保については、営業部門から独立した当社グ

ループ会社の福銀不動産調査株式会社が評価を行っています。同社では、原価法・取引事例比較法・収益還元法などを物件特性等に応じ適用し、定期的な評価見直しによる不動産価格変動等の反映、ゴルフ場など特殊大型物件についての不動産鑑定士の評価取得など、精度の高い評価を行っています。

また、自己資本充実度管理を行う上で、地価下落等による担保価値変動リスクを織り込んだストレス・テストのシナリオを設定し、不動産担保へのリスク集中の影響を勘案しています。

■自己資本比率計算における信用リスク削減手法の適用

①標準的手法

以下の信用リスク削減手法を勘案しています。

いずれも、契約書を締結し、対象物件の占有や登記等による法的有効性を確保しています。

- 1.貸出金との相殺が可能な自行預金（一定要件を満たした定期預金などが対象で、貸出金、預金とも残高、期日等を日次で把握しています）
- 2.適格金融資産担保（預金、国債、上場株式・債券等で、価格変動が生じる上場株式・債券等については、日次での評価見直しが可能なものに限定しています）
- 3.保証（主な保証人は、国、地方公共団体、信用保証協会です。そのほか、適格格付機関が格付を保証人に付与している場合も、信用リスク削減効果を勘案しています）
- 4.派生商品取引（外国為替関連取引、金利関連取引等）およびレポ形式の取引（現金担保付債券貸借取引等）における相対ネットリング契約

②基礎的内部格付手法（一部のエクスポージャーに適用）

上記の1～4に加え、以下の信用リスク削減手法を勘案しています。

- 5.適格資産担保（不動産担保、船舶担保等）
- 6.保証（債務者格付ランクを付与している場合）

③先進的内部格付手法

上記の2～6の信用リスク削減手法を勘案しています。

※自行預金はLGD推計において勘案しております。

信用リスク管理

■ 与信ポートフォリオ管理の枠組み

信用リスクは、景気の変動等により、業種など共通の特性を持つグループに集中して顕在化する場合があります。このため、与信のポートフォリオが特定の業種や地域等に偏っていると、経済社会の循環的・構造的な変動により予想外に多額の損失を被る可能性があります。

こうした潜在的な損失リスクは、個別の与信先に対する管理のみでは捕捉することが困難であり、業種別のデフォルトの変動特性などを加味してリスクを計量化する等により、ポートフォリオとしての管理を行う必要があります。

(1) 自己資本の範囲内での適切なリスクコントロール

「リスク資本配賦制度」において、信用リスクに対するリスク量の枠(配賦リスク資本)を設定し、月次でリスク資本の使用状況をモニタリングし、適切なリスクコントロールに努めています。

(2) 集中リスクの抑制

特定先や特定業種への与信集中を制御するために、大口与信先(グループ)に対する与信残高アラームラインの設定、与信が比較的集中している業種に対する与信集中業種の指定の他、危険度が比較的高いと認められた業種を特定業種として指定し、特段の注意をもって与信管理を行っています。

派生商品取引および長期決済期間取引にかかるリスク管理

■ リスク資本および与信限度枠の割当方法に関する方針

派生商品取引等のリスク管理については、統合的リスク管理の枠組みに従い、派生商品取引等の種類に応じたリスクを適切に把握した上で、リスク量の上限を設定しています。なお、統合的リスク管理の状況については、月次でグループリスク管理委員会に報告しています。

また、派生商品取引等の経常的な取引相手となる金融機関には、その信用力に応じた取引限度額(カレント・エクスポージャー方式により算出した信用リスク相当額)を設定し、その遵守状況を月次でグループリスク管理委員会に報告しています。

■ 担保による保全および引当金の算定に関する方針

経常的に派生商品取引等の相手先となる主要な金融機関との間でCSA契約(デリバティブ担保契約)を締結しており、相手先の信用力や取引状況に応じて担保を徴求することにより保全の強化を図っています。(外部格付の低下や取引状況の変化等により、同契約に従って担保を追加的に提

供することが必要となる可能性もありますが、影響は限定的と認識しています)

なお、派生商品取引等についても、貸出金と同様の枠組みで自己査定を実施しており、必要に応じてその他の偶発損失引当金を計上しています。

証券化エクスポージャー

■ リスク管理の方針およびリスク特性の概要、体制の整備状況

当社グループは、投資家として証券化商品への投資を行っています。なお、オリジネーターとしての証券化エクスポージャーはありません。

投資家としての証券化取引は、証券化商品を保有することにより、信用リスク、市場リスクおよび一定の環境の下で売却が困難になるなどの流動性リスク(市場流動性リスク)を有していますが、当社グループではこれらのリスクを次のとおり管理しています。

まず、証券化商品への投資を行う際の投資基準として、他の商品との合算または必要に応じて商品単位で信用リスク、市場リスクおよび市場流動性リスクといった特性を踏まえて投資限度枠等を定めた「市場取引運用基準」や、投資できる証券化商品の種類や投資対象の内部格付の下限等の投資条件を定めた「投資要領」等を制定し、これらの基準の範囲内で投資を行っています。

次に証券化取引では、信用リスクを資産の保有者(オリジネーター)から切り離すことを目的にさまざまな仕組み(ス

ラクチャー)が組み込まれているため、個々の投資に際しては、「仕組みの分析」、「裏付資産の分析」および「補完機能の確認」等を含め、取引に内在する諸リスクを適切に把握・評価した上で、担当役員等の決定を受けて取り組んでいます。なお、再証券化取引については、原則として当面の間、取り組まない方針です。

取り組み後についても、フロントおよびミドル部門が、証券化エクスポージャーの構造上の特性を把握し、証券化エクスポージャーやその裏付資産について、包括的なリスク特性やパフォーマンスに係る情報を適時かつ継続的に把握するための体制を整備しています。また、定期的に格付変動の有無や時価の変動状況、トリガー条項(含む償還方法の変更)や誓約事項(コベナンツ)への抵触状況、裏付資産の状況および商品の市場流動性の状況といった諸リスクをモニタリングし、定期的にまたは必要に応じてALM委員会等に報告するなど、適切なリスク管理態勢を整備しています。

■ 証券化取引に関する会計方針

当社グループは、「金融商品会計に関する実務指針」等に則り、適正な会計処理を行っています。

■ 自己資本比率計算における信用リスク・アセット額の算出に使用する方式の名称

投資家となっている証券化取引については「外部格付準拠方式」及び「標準的手法準拠方式」により信用リスク・アセット額を算出しています。

市場リスク管理

当社グループでは、市場リスクを「金利、為替および株式等のさまざまな市場のリスク・ファクターの変動により、資産・負債（オフバランスを含む）の価値が変動し損失を被るリスク、資産・負債から生み出される収益が変動し損失を

被るリスク」と定義しています。

当社グループの市場リスクは、以下のように統括して管理しています。

■ 当社グループの市場リスク管理

当社グループでは、取締役会が市場リスク管理にかかる基本方針を制定しています。この基本方針を踏まえ、グループリスク管理委員会においてALM運営を含めた市場リスクの管理方針を決定し、施策の実施状況およびリスクの状況に関するモニタリングを通じて、グループ全体のリスクをコントロールする体制としています。

また、当社のリスク管理部門は、グループ各行の市場リスク管理部門からの報告に基づき、グループ全体の市場リスクおよび市場リスク管理の状況を把握・分析し、グループ各

行の市場リスク管理部門へのリスク管理態勢にかかる助言、取締役会等に対する定期報告を実施する体制としています。

具体的には、グループ各行のリスク・プロファイルを勘案して配賦したリスク資本と整合させて設定した各種リスク限度枠の運用状況をモニタリングするなどして、市場リスクを管理しています。このリスク限度枠の設定については、トレーディング部門、バンキング部門ともVaR^(注)を共通の尺度としています。

(注) VaRは、一定の確率のもとで発生し得る予想最大損失額を表しています。

■ グループ各行の市場リスク管理

グループ各行の取締役会は、当社が定めた「市場リスク管理方針」を踏まえた基本方針および具体的管理方法を定めた管理規則を制定し、行内の関連部署に周知させ遵守する態勢を整えています。

グループ各行では、ALM委員会においてマーケット環境の変化に対する機動的かつ具体的な対応策を協議し、グループリスク管理委員会に諮ります。

グループ各行のリスク限度枠等については、当社から配賦されたリスク資本額やその他市場リスク管理に必要な限度枠を常務会等で設定し、半期に一度、見直しを行っています。

市場取引にかかる組織は、市場取引部門（フロント・オフィ

ス）、リスク管理部門（ミドル・オフィス）、事務管理部門（バック・オフィス）の3部門を明確に分離することで、相互牽制の徹底を図っています。

リスク管理部門は、VaRや10BPV（ベース・ポイント・バリュ）^(注)を用いたリスクの計測および規程の遵守状況のモニタリングを行い、当社のリスク管理部門、グループ各行のリスク管理部門担当役員に対しトレーディング取引およびバンキング取引の状況について月次で報告するとともに、グループリスク管理委員会およびグループ各行の取締役会に対しても定期的に報告する等、リスク管理態勢の強化に努めています。

(注) 10BPVは、金利が0.1%変動した場合の評価損益変動額を表しています。

■ 金利リスクに関する事項

当社グループおよびグループ各行では、トレーディング取引等を含む全ての金利感応資産・負債の金利リスクの水準をモニタリングする一環として Δ EVE^(注1)および Δ NII^(注2)を月次で計測しています。 Δ EVEおよび Δ NIIの計測対象範囲は、当社およびグループ各行とし、グループ関連会社については重要性を踏まえて判断しています。

リスク管理部門は、自己資本に対する Δ EVEの比率に加え、VaRおよび10BPV等の金利リスクに関する指標を計測し、グループリスク管理委員会およびグループ各行のALM委員会に月次で報告しています。また、VaRおよび10BPVについては、アラーム・ポイントを設定した上でモニタリング

を行うなど、金利リスクを適切に管理しています。

また、自己資本の充実度評価やストレステストの実施にあたり、過去の金利上昇やマクロ経済シナリオに基づく金利変動による影響等を定期的に検討しています。

なお、金利リスクを削減する方法としては、有価証券の売却、金利スワップ、債券先物取引等があり、ヘッジ会計の適用要件を充足する取引については、ヘッジ会計を適用しています。

(注1) Δ EVEとは、金利ショックを与えた場合の経済価値の減少額を表しています。

(注2) Δ NIIとは、金利ショックを与えた場合の算出基準日から12カ月を経過する日までの間の期間収益の減少額を表しています。

出資等または株式等エクスポージャーに関するリスク管理

■ リスク管理の方針および手続の概要

当社グループでは、政策投資に関する基本方針に基づき、お取引先の株式等を保有しており、購入・管理・売却・報告等について適切なリスク管理を行っています。

購入については、投資先の成長性、取引状況、公共的位置づけ等、総合的な観点から投資の可否を判断しています。

管理については、投資先の取引状況および業態管理を行い、継続保有あるいは売却について協議、決定しています。

報告態勢としては、株価下落率の高い銘柄の報告に加え、

購入および売却銘柄について四半期ごとにグループリスク管理委員会に報告しています。なお、購入および売却時は、投資先に関するインサイダー情報の有無確認等の法令遵守を徹底しています。

また、価格変動リスクについては、月次でグループリスク管理委員会に報告し、リスク量が配賦リスク資本額内に収まっているかモニタリングしています。

流動性リスク管理

当社グループでは、流動性リスクを「運用と調達の間期のミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になる、または通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスク(資金繰りリスク)および市場の混乱等により市場において取引が

できなかつたり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスク(市場流動性リスク)」と定義しています。

当社グループの流動性リスクは、当社が以下のように統括して管理しています。

■ 当社グループの流動性リスク管理

当社グループでは、流動性リスクの軽視が経営破綻や、ひいては金融機関全体の連鎖的破綻(システムック・リスク)の顕在化につながりかねない重要なリスクであるとの認識のもと、取締役会が流動性リスク管理にかかる基本方針を制定しています。この基本方針を踏まえ、グループ各行のALM委員会での協議を経て、グループリスク管理委員会において流動性リスクの管理方針を決定し、施策の実施状況およびリスクの状況のモニタリングを通じて、グループ全体のリスクをコントロールする体制としています。

また、当社のリスク管理部門は、グループ各行の流動性

リスク管理部門からの報告に基づき、当社グループの流動性リスクおよび流動性リスク管理の状況を把握・分析し、グループ各行の流動性リスク管理部門へのリスク管理態勢にかかる助言、取締役会等に対する定期報告を実施する体制としています。

具体的には、グループ各行のリスク・プロファイルを勘案して、グループ各行において資金繰りの状況に応じた管理区分および管理区分に応じた対応方法等の制定および資金繰りにかかる各種リスク限度枠を設定し、管理を行っています。

■ グループ各行の流動性リスク管理

グループ各行の取締役会は、当社が定めた「流動性リスク管理方針」を踏まえた基本方針、具体的管理方法を定めた管理規則および流動性危機時の対応方針を定めた規則を制定し、グループ各行ではこれらに則り流動性リスク管理を行っています。

グループ各行では、ALM委員会においてマーケット環境の変化に対する機動的かつ具体的な対応策を協議し、グループリスク管理委員会に諮ります。

グループ各行のリスク限度枠等については、リスク・プロファイルに応じて資金繰りリミットや担保差入限度額等を常務会等で設定し、半期に一度、見直しを行っています。

グループ各行の資金繰りの状況について、状況に応じた管理区分(平常時、懸念時、危機時等)および状況に応じた

対応方針を定め、資金繰り管理部門が月次で管理区分を判断し、グループリスク管理委員会が必要に応じて対応方針を協議する体制としています。

流動性リスクにかかる組織は、資金繰り管理部門、リスク管理部門、内部監査部門の3部門を明確に分離することで、相互牽制の徹底を図っています。

リスク管理部門は、規程の遵守状況のモニタリング等を行い、当社のリスク管理部門、グループ各行のリスク管理部門担当役員に対し流動性リスクおよびリスク管理の状況について月次で報告するとともに、グループリスク管理委員会およびグループ各行の取締役会に対しても定期的に報告する等、リスク管理態勢の強化に努めています。

オペレーショナル・リスク管理

オペレーショナル・リスクとは、当社グループの業務において内部プロセスの不備や役職員のミス、システムの不具合、または災害等の外的要因により損失が発生するリスクをいい、事務リスク・システムリスク・有形資産リスク・労務リスク・法務リスク・風評リスクに分類して管理しています。

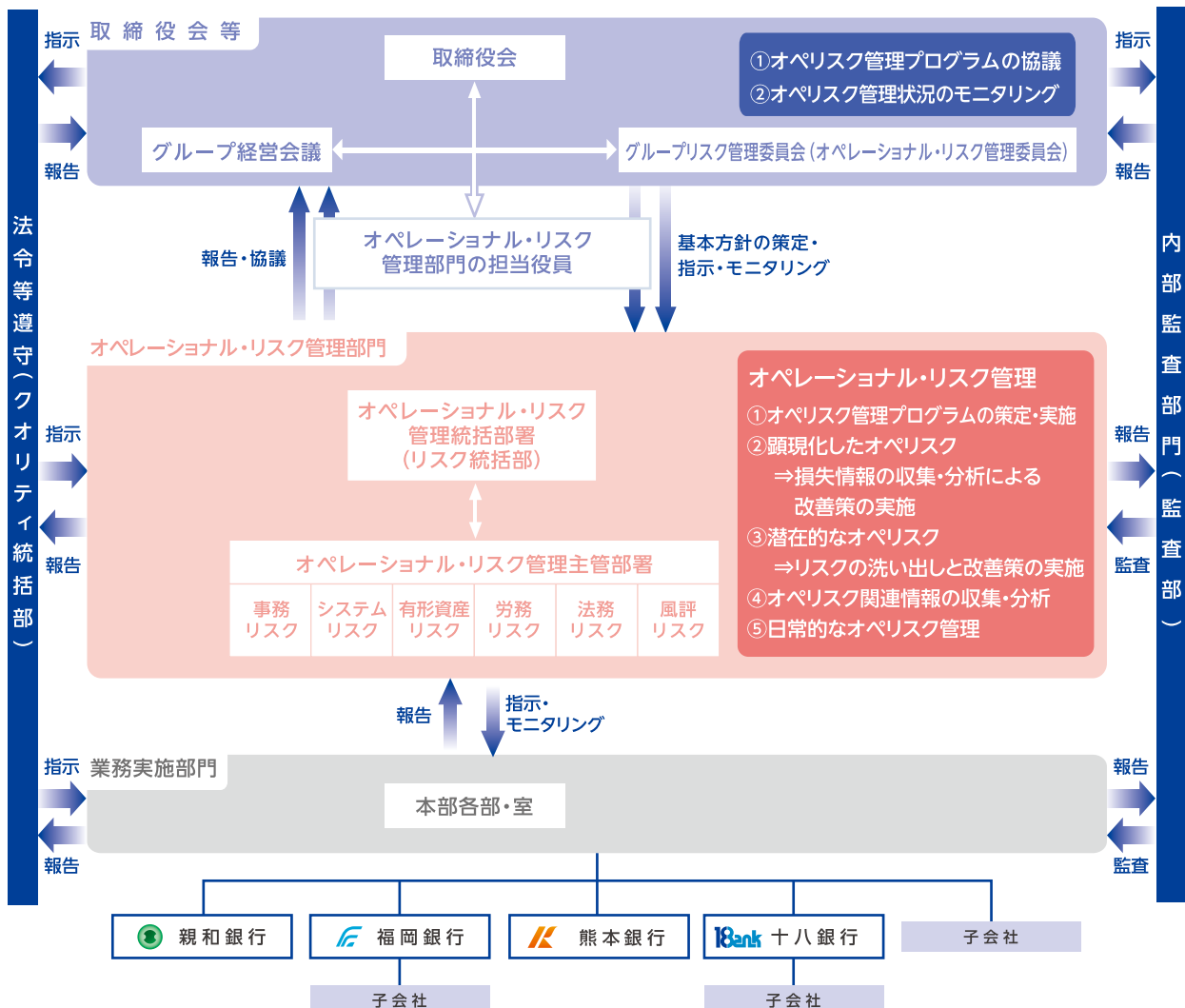
ビジネス領域の拡大・デジタル化の進展による商品や取扱業務の多様化、サイバーセキュリティや情報管理等の重要性の高まり、自然災害の多発等、当社グループを取り巻く経営環境の急激な変化に対応し、予防的なリスク管理態勢を構築するためにも、オペレーショナル・リスク管理の重要性は、ますます高まっています。

当社グループでは、取締役会において、オペレーショナル・リスクを適切に管理するための組織体制および仕組みを

整備し、リスク顕現化の未然防止と発生時の影響を極小化するための基本事項を定めた「オペレーショナル・リスク管理規則」や、年度ごとに優先的に取り組むべき事項を定めた「オペレーショナル・リスク管理プログラム」を制定し、オペレーショナル・リスクを総合的に管理しています。

さらに、オペレーショナル・リスクを適切に特定・評価・把握・管理・削減するために、顕現化したリスクに関しては関連する損失情報を収集・分析し、潜在的なリスクに関してはリスク・コントロールセルフアセスメント(RCSA⇒リスクとコントロールの有効性に関する自己評価)等により、適切な対応策を実施するとともに、取締役会やオペレーショナル・リスク管理委員会を通して適時・適切なモニタリング・コントロールを実施しています。

Ⅰ 当社グループのオペレーショナル・リスク管理体制



オペレーショナル・リスク管理

■ 事務リスク

事務リスクとは、当社グループの役職員が正確な事務を怠ったり、不正を起こしたりすることによって、経済面あるいは信用面の損失を被るリスクをいいます。

当社グループでは、全ての業務に事務リスクが内在するとの認識のもと、取締役会において、事務リスクの適切な管理とコントロールを実現していくための基本事項を定めた「事務リスク管理規則」や、年度ごとに優先的に取り組むべき事項を定めた「事務リスク管理プログラム」を制定し、事務リスクの総合的な管理を行っています。

また、事務に内在するリスクやコントロールの分析・評価を行い、潜在的な事務リスクへの対策を講じるとともに、顕現化した事務リスクについては幅広く情報の収集・分析を行い、事務ミス・事務事故の再発防止に努めています。

このほか、グループ各行では、ますます多様化・複雑化する業務に適切に対処していくため、業務のシステム化や集中化を推し進めるとともに、研修施設での集合研修の他、動画研修や臨店指導を通じて役職員の事務レベル向上に取り組むなど、事務リスク低減に向けたさまざまな取り組みを行っています。

■ システムリスク

システムリスクとは、当社グループのコンピューターシステムの停止、誤作動、不正利用、または外部からのサイバー攻撃等により損失が発生するリスクをいいます。

当社グループでは、進化し続けるICT（情報通信技術）の動向を的確に捉えながら、グループ全体のサービス品質の向上、業務の効率化、システムの安全稼働等を最優先の課題とし、取締役会において、情報資産を適切に保護し管理するための基本方針を定めた「セキュリティポリシー」、システムリスクに関し適切な管理とコントロールを実現していくための基本事項を定めた「システムリスク管理規則」や、年度ごとに優先的に取り組むべき事項を定めた「システムリスク管理プログラム」を制定し、システムリスクを総合的に管理しています。

グループ各行では、システムの安全稼働に万全を期すために、コンピューター機器をはじめコンピューターセンターと営業店・ATM等を結ぶ通信回線や預貸金情報を蓄積し

ている元帳データ等の二重化、情報の暗号化および不正アクセス・情報漏洩を防止するシステムを導入しています。

また、地震等の大規模災害等、不測の事態に備えて業務継続計画（BCP）による定期的な訓練を実施するとともに、グループ各行ともメインセンター・バックアップセンターの2拠点でシステムを運営する体制としており、不測の事態が発生した場合においても継続して金融サービスが提供できるバックアップ体制となっています。

さらに、近年のサイバーセキュリティに対する脅威の深刻化等を踏まえ、サイバー攻撃動向や脆弱性等の情報を収集・把握し、迅速な対応を実施するため、情報セキュリティ部会（FFG-CSIRT）^{（注）}を設置するなど、セキュリティ管理態勢の充実・強化に取り組んでいます。

（注） CSIRT（Computer Security Incident Response Team）
…サイバーセキュリティ事案の迅速な対応を目的とした組織

■ 有形資産リスク

有形資産リスクとは、当社グループにおいて事故、災害、犯罪または資産管理の瑕疵等の結果、有形資産の毀損により損失が発生するリスクをいいます。

当社グループでは、自然災害や外部からの脅威等の増加により有形資産が毀損するリスクが増加しているとの認識のもと、取締役会において、有形資産リスクに関し適切な管理とコントロールを実現していくための基本事項を定めた

「有形資産リスク管理規則」や、年度ごとに優先的に取り組むべき事項を定めた「有形資産リスク管理プログラム」を制定し、有形資産リスクを総合的に管理するとともに軽減するための適切な方策を講じています。

なお、グループ各行においては、バリアフリーの充実などお客さまへのサービス拡充および耐震強化のため、引き続き店舗建替え・改修工事を計画的に進めています。

■ 労務リスク

労務リスクとは、当社グループの労務慣行(役職員の人事処遇や勤務管理上の問題等)および職場の安全衛生環境上の問題により損失が発生するリスク、並びに役職員の不法行為により使用者責任を問われるリスクをいいます。

当社グループでは、労務リスクは重要なオペレーショナル・リスクの一つであるとの認識のもと、取締役会において、労務リスクに関し適切な管理とコントロールを実現していく

ための基本事項を定めた「労務リスク管理規則」や、年度ごとに優先的に取り組むべき事項を定めた「労務リスク管理プログラム」を制定し、労務リスクを総合的に管理するとともに軽減するための適切な方策を講じています。

また、人権啓発に関する研修を定期的の実施するとともに、外部の人権啓発行事への積極的な参加により、グループ役職員の人権に関する意識向上に取り組んでいます。

■ 法務リスク

法務リスクとは、当社グループが法令や契約等に違反すること、不適切な契約を締結すること、その他の法的原因により損失を被るリスクをいいます。

当社グループでは、事務リスクと同様に全ての業務に法務リスクが内在するとの認識のもと、取締役会において、法務リスクに関し適切な管理とコントロールを実現していくための基本事項を定めた「法務リスク管理規則」や、年度ごとに優先的に取り組むべき事項を定めた「法務リスク管理プロ

グラム」を制定し、法務リスクを総合的に管理しています。

さらに、協議・報告を通して、法務リスク管理態勢に必要な指導・助言を行うとともに、法務リスクに関連する情報を一元管理し、法務リスク管理態勢の強化に努めています。

なお、法務リスクに関連する情報を日常的に収集・把握することを通して、法務リスク管理態勢の充実と強化に取り組んでいます。

■ 風評リスク

風評リスクとは、マーケット等において、噂や憶測といった曖昧な情報や、事件事故等の発生に伴う風評から当社グループの評判が悪化すること等により、直接、間接を問わず損失を被るリスクをいいます。

当社グループでは、取締役会において、風評リスクに関する基本事項を定めた「風評リスク管理規則」を制定し、風評リスクの管理に取り組んでいます。また、風評リスクが顕

現化した場合には、迅速かつ適切に風評リスクを回避するための危機管理体制を構築し、事態の収拾・沈静化を図り、影響を最小限に止めるよう努めています。

さらに、グループ各行との協議・報告を通して、風評リスク管理態勢に必要な指導・助言を行うとともに、風評リスクに関するモニタリング等により、関連情報の収集を行うことで、風評リスク管理態勢の強化に取り組んでいます。

企業集団の状況

企業集団の事業内容

当社グループは、当社および子会社27社で構成され、銀行業を中心に保証業務、事業再生支援・債権管理回収業務、銀行事務代行業務等の金融サービスを提供しています。

企業集団の事業系統図

2020年7月1日現在



当社の主要グループ会社

2020年7月1日現在

会 社 名	住 所	主な事業の内容	設 立	資本金 又は出資金(注1) (百万円)	議決権の所有割合(%) ※ ()内は間接所有				
					ふくおか フィナンシャルグループ	福岡銀行	熊本銀行	親和銀行	十八銀行
株式会社福岡銀行	福岡市中央区天神 2丁目13番1号	銀行業	昭和20年 3月31日	82,329	100	—	—	—	—
株式会社熊本銀行	熊本市中央区水前寺 6丁目29番20号	銀行業	昭和4年 1月19日	33,847	100	—	—	—	—
株式会社親和銀行	佐世保市島瀬町 10番12号	銀行業	昭和14年 9月1日	36,878	100	—	—	—	—
株式会社十八銀行	長崎市銅座町 1番11号	銀行業	明治30年 7月	24,404	100	—	—	—	—
株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ	福岡市中央区大手門 1丁目8番3号	投融資業務	平成28年 4月1日	10	100	—	—	—	—
iBankマーケティング株式会社	福岡市中央区西中洲 6番27号	情報処理・ 情報通信サービス業務	平成28年 4月1日	80	85 (85)	—	—	—	—
ゼロバンク・デザインファクトリー株式会社	福岡市中央区西中洲 6番27号	システム研究・開発業務	令和元年 5月10日	50	100	—	—	—	—
みんなの銀行設立準備株式会社	福岡市中央区西中洲 6番27号	銀行業免許取得・ 銀行業開始準備業務	令和元年 8月15日	400	100	—	—	—	—
〈福岡銀行子会社〉									
FFG証券株式会社	福岡市中央区天神 2丁目13番1号	証券業務	昭和19年 7月7日	3,000	100 (100)	100	—	—	—
福銀事務サービス株式会社	福岡市早良区百道浜 1丁目7番7号	事務代行業務	昭和51年 10月9日	100	100 (100)	100	—	—	—
ふくぎん保証株式会社	福岡市西区姪浜駅南 1丁目7番1号	借入債務の保証業務等	昭和53年 6月1日	30	100 (100)	100	—	—	—
FFGコンピューターサービス株式会社	福岡市博多区博多駅前 2丁目6番6号	計算受託業務等	昭和54年 10月1日	50	100 (100)	100	—	—	—
株式会社FFGカード	福岡市西区姪浜駅南 1丁目7番1号	クレジットカード業務	平成元年 6月22日	50	100 (100)	100	—	—	—
福銀不動産調査株式会社	福岡市東区箱崎 1丁目4番13号	事務代行業務	平成12年 3月27日	30	100 (100)	100	—	—	—
ふくおか債権回収株式会社	福岡市中央区天神 2丁目13番1号	事業再生支援・ 債権管理回収業務	平成15年 5月20日	500	100 (100)	100	—	—	—
株式会社FFGビジネスコンサルティング	福岡市中央区天神 2丁目13番1号	コンサルティング業務	平成20年 8月1日	50	100 (100)	100	—	—	—
株式会社FFGほけんサービス	福岡市中央区大名 2丁目2番26号	保険募集業務	平成28年 8月16日	200	100 (100)	100	—	—	—
株式会社R&Dビジネスファクトリー	福岡市中央区天神 2丁目13番1号	研究開発業務	平成30年 7月22日	100	100 (100)	100	—	—	—
一般社団法人 ふくおか・アセット・ホールディングス	福岡市中央区天神 2丁目13番1号	投融資業務	平成17年 7月1日	25	—	—	—	—	—
有限会社マージャー・ アセット・コーポレーション	福岡市中央区天神 2丁目13番1号	ファクタリング業務	平成12年 6月22日	6	—	—	—	—	—
有限会社ジュピター・ アセット・コーポレーション	福岡市中央区天神 2丁目13番1号	ファクタリング業務	平成17年 7月14日	3	—	—	—	—	—
〈十八銀行子会社〉									
十八総合リース株式会社	長崎市銅座町 4番18号	リース業務	昭和50年 5月8日	895	100 (100)	—	—	—	100
十八ビジネスサービス株式会社	長崎市銅座町 1番11号	事務受託業務	昭和54年 6月21日	30	100 (100)	—	—	—	100
長崎保証サービス株式会社	長崎市出島町 10番10号	信用保証業務	昭和58年 1月25日	30	100 (100)	—	—	—	100
株式会社十八カード	長崎市銅座町 4番18号	クレジットカード業務	昭和58年 5月9日	30	100 (100)	—	—	—	100
十八ソフトウェア株式会社	長崎市江戸町 6番5号	コンピューターサービス業務	昭和62年 10月14日	10	100 (100)	—	—	—	100
株式会社長崎経済研究所	長崎市江戸町 6番5号	調査研究業務	平成元年 6月22日	30	100 (100)	—	—	—	100

(注1) 資本金又は出資金は単位未満を切り捨てて表示しております。

主な業務の内容

業 務		内 容	福岡銀行	熊本銀行	親和銀行	十八銀行
預金業務	預 金	当座預金	●	●	●	●
		普通預金	●	●	●	●
		決済用普通預金	●	●	●	●
		総合口座	●	●	●	●
		貯蓄預金	●	●	●	●
		通知預金	●	●	●	●
		定期預金	●	●	●	●
		財形預金	●	●	●	●
		別段預金	●	●	●	●
		納税準備預金	●	●	●	●
		非居住者円預金	●	●	●	●
		外貨預金等	●	●	●	●
譲 渡 性 預 金	譲渡可能な定期預金	●	●	●	●	
貸出業務	貸 付	手形貸付、証書貸付および当座貸越	●	●	●	●
	手 形 の 割 引	銀行引受手形	●	●	●	●
		商業手形	●	●	●	●
商 品 有 価 証 券 売 買 業 務		国債等公共債の売買業務	●	●	●	●
有 価 証 券 投 資 業 務		預金の支払準備および資金運用のため国債、地方債、社債、株式、その他の証券への投資	●	●	●	●
内 国 為 替 業 務		送金為替、振込および代金取立等	●	●	●	●
外 国 為 替 業 務		輸出、輸入および外国送金その他外国為替に関する各種業務	●	●	●	●
受 託 業 務		社債、地方債の受託および一般債振替制度における発行、支払代理人の業務	●	●	●	●
信託業務	特別障がい者扶養信託（ 特 定 贈 与 信 託 ）	相続税法の規定に基づき、特別障がい者の生活の安定を図ることを目的として、個人が特別障がい者を受益者として設定する金銭信託	●			
	公 益 信 託	教育助成、国際研究協力、自然環境の保全等の公益を目的として設定する金銭信託	●			
確 定 拠 出 年 金 業 務		確定拠出年金法における運営管理業務・商品提供業務	●		●	●
附帯業務	代 理 業 務	日本銀行代理店業務	●		●	●
		日本銀行歳入代理店業務	●	●	●	●
		国債代理店業務			●	●
		地方公共団体の公金取扱業務	●	●	●	●
		勤労者退職金共済機構等の代理店業務	●	●	●	●
		株式払込金の受入代理業務および株式配当金、公社償元利金の支払代理業務	●	●	●	●
		日本政策金融公庫等の代理貸付業務	●	●	●	●
		信託代理店業務	●	●	●	●
		住宅金融支援機構代理店業務	●	●	●	●
	保護預りおよび貸金庫業務		●	●	●	●
	有価証券の貸付		●	●	●	●
	有価証券の私募の取扱い		●	●	●	●
	債務の保証（支払承諾）		●	●	●	●
	金の売買および保護預り		●			
	国債等公共債、証券投資信託の振替決済口座管理		●	●	●	●
	国債等公共債の引受		●	●	●	●
	国債等公共債および証券投資信託の窓口販売		●	●	●	●
	投資一任契約の締結の代理および媒介		●	●	●	
	金融商品仲介業務		●	●	●	●
	保険商品の窓口販売		●	●	●	●
	クレジットカード業務		●			
	短期社債等の取扱い		●			
	金利・通貨等のデリバティブ取引		●	●	●	
	ビジネスマッチング業務		●	●	●	●
	M&Aに関する業務		●	●	●	●

店舗一覧(福岡銀行)

福岡県

福岡市中央区

信託 外両 住構 ★ 本 店	〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1	092-723-2131
信託 外両 住構 ★ 福岡市庁内	〒810-0001 福岡市中央区天神1-8-1	092-723-2100
信託 外両 住構 ★ 天神 町	〒810-0001 福岡市中央区天神1-6-8	092-723-2001
信託 外両 住構 ★ 黒 門	〒810-0055 福岡市中央区黒門5-28	092-781-7731
信託 外両 住構 ★ 湊 町	〒810-0075 福岡市中央区港2-6-8	092-751-5183
信託 外両 住構 ★ 中 央 市 場	〒810-0072 福岡市中央区長浜3-11-3	092-711-6461
信託 外両 住構 ★ 赤 坂 門	〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-31	092-771-2861
信託 外両 住構 ★ け や き 通 り	〒810-0042 福岡市中央区赤坂2-1-3	092-722-5678
信託 外両 住構 ★ 六 本 松	〒810-0044 福岡市中央区六本松2-14-3	092-781-0731
信託 外両 住構 ★ 笹 丘	〒810-0034 福岡市中央区笹丘1-30-2	092-406-2481
信託 外両 住構 ★ 小 笹	〒810-0033 福岡市中央区小笹1-1-3	092-406-2621
信託 外両 住構 ★ 渡 辺 通	〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82	092-781-2231
信託 外両 住構 ★ 平 尾	〒810-0015 福岡市中央区那の川2-9-22	092-531-0861
信託 外両 住構 ★ 薬 院	〒810-0022 福岡市中央区薬院3-16-21	092-531-2031

福岡市博多区

信託 外両 住構 ★ 博 多	〒812-0026 福岡市博多区上川端町12-20	092-291-2131
信託 外両 住構 ★ 奈 良 屋 町	〒812-0023 福岡市博多区奈良屋町1-11	092-281-2233
信託 外両 住構 県 庁 内	〒812-0045 福岡市博多区東公園7-7	092-641-7531
信託 外両 住構 ★ 博 多 駅 前	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-2-1	092-441-3821
信託 外両 住構 ★ 博 多 駅 東	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-6-1	092-431-3036
信託 外両 住構 ★ 住 吉	〒812-0017 福岡市博多区美野島2-15-10	092-431-3161
信託 外両 住構 ★ 吉 塚	〒812-0041 福岡市博多区吉塚1-15-13	092-611-2431
信託 外両 住構 ★ 比 恵	〒812-0007 福岡市博多区東比恵3-1-31	092-411-4738
信託 外両 住構 ★ 博 多 南	〒812-0893 福岡市博多区那珂5-8-47	092-431-2961
信託 外両 住構 ★ 福 岡 空 港	〒812-0003 福岡市博多区大字下臼井767-1	092-611-5961
外両 ★ 国際線ターミナル	〒812-0851 福岡市博多区大字青木739 (2017年4月出張所から支店に変更)	092-477-0377
信託 外両 住構 ★ 筑 紫 通	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-1-3	092-441-6101
信託 外両 住構 ★ 月 隈	〒812-0854 福岡市博多区東月隈4-1-5	092-503-1311
信託 外両 住構 ★ 雑 餉 隈	〒812-0878 福岡市博多区竹丘町2-2-21	092-581-1531

福岡市早良区

信託 外両 住構 ★ 西 新 町	〒814-0002 福岡市早良区西新4-9-28	092-821-2231
信託 外両 住構 ★ 藤 崎	〒814-0014 福岡市早良区弥生1-1-21	092-821-1231
信託 外両 住構 ★ 荒 江	〒814-0021 福岡市早良区荒江2-9-5	092-821-4231
信託 外両 住構 ★ 野 芥	〒814-0171 福岡市早良区野芥2-7-1	092-862-3611
信託 外両 住構 ★ 有 田	〒814-0033 福岡市早良区有田4-37-24	092-862-2125
信託 外両 住構 ★ 田 町	〒814-0175 福岡市早良区田村1-1-2	092-863-6331
信託 外両 住構 ★ 原	〒814-0022 福岡市早良区原3-15-17	092-831-2000

福岡市城南区

信託 外両 住構 ★ 樋 井 川	〒814-0151 福岡市城南区堤1-1-41	092-864-6111
信託 外両 住構 ★ 七 隈	〒814-0133 福岡市城南区七隈4-2-27	092-871-0001

福岡市西区

信託 外両 住構 ★ 姪 浜	〒819-0006 福岡市西区姪浜駅南1-7-1	092-881-0731
信託 外両 住構 ★ 野 方	〒819-0042 福岡市西区考岐団地76-2	092-811-3731
信託 外両 住構 ★ 周 船 寺	〒819-0373 福岡市西区周船寺2-14-35	092-807-0111
信託 外両 住構 ★ 今 宿	〒819-0168 福岡市西区今宿駅前1-2-16	092-807-8441

福岡市南区

信託 外両 住構 ★ 大 橋	〒815-0033 福岡市南区大橋1-10-18 (2017年2月新店舗)	092-551-2131
信託 外両 住構 ★ 高 宮	〒815-0083 福岡市南区高宮5-2-5	092-531-4938
信託 外両 住構 ★ 長 住	〒811-1362 福岡市南区長住2-21-13	092-541-0638
信託 外両 住構 ★ 井 尻	〒811-1302 福岡市南区井尻5-4-10	092-591-3831
信託 外両 住構 ★ 屋 形 原	〒811-1364 福岡市南区中尾2-2-23	092-511-3111

※自動サービスコーナーの稼働状況は次のとおりです。
★：土曜日、日曜日と祝日もご利用いただけます。

外両：外貨両替取扱店
住構：住宅金融支援機構業務取扱店（フラット35のお取り扱い可）
信託：住宅金融支援機構業務取扱店（融資業務は取り扱いません）
証券：証券仲介業務取扱店
信託：信託業務取扱店（取扱商品は店舗によって異なります）
信託：証券仲介業務取扱店（証券会社紹介サービスのみ取り扱い）

福岡市東区

信託 外両 住構 証券 ★ 箱	崎	〒812-0053	福岡市東区箱崎1-4-13	092-641-0331
信託 外両 住構 証券 ★ 香	椎	〒813-0013	福岡市東区香椎駅前2-12-13	092-681-1231
信託 外両 住構 証券 ★ 美	和 台	〒811-0201	福岡市東区三苫3-2-47	092-607-3131
信託 外両 住構 証券 ★ 福岡流通センター		〒813-0034	福岡市東区多の津4-9-7	092-622-2430
信託 外両 住構 証券 ★ 千	早	〒813-0041	福岡市東区水谷2-51-10	092-671-7631
信託 外両 住構 証券 ★ 新	宮	〒811-0213	福岡市東区和白丘1-21-8	092-608-0101
信託 外両 住構 証券 ★ 土	井	〒813-0032	福岡市東区土井1-8-20	092-692-7681

福岡市近郊

信託 外両 住構 証券 ★ 志	免	〒811-2202	糟屋郡志免町志免2-2-1	092-935-1221
信託 外両 住構 証券 ★ 宇	美	〒811-2101	糟屋郡宇美町宇美3-1-1	092-932-1000
信託 外両 住構 証券 ★ 糸	島	〒819-1116	糸島市煎原中央3-19-36	092-322-2331
信託 外両 住構 証券 ★ 二	日 市	〒818-0072	筑紫野市二日市中央2-5-1	092-924-2131
信託 外両 住構 証券 ★ 春	日 原	〒816-0802	春日市春日原北町3-16-6	092-581-8532
信託 外両 住構 証券 ★ 太	宰 府	〒818-0117	太宰府市宰府1-7-15	092-924-5061
信託 外両 住構 証券 ★ 下	大 利	〒816-0952	大野城市下大利1-9-22	092-582-7373
信託 外両 住構 証券 ★ 南	ヶ 丘	〒816-0964	大野城市南ヶ丘3-1-22	092-596-5951
信託 外両 住構 証券 ★ 昇	町	〒816-0851	春日市昇町3-2	092-573-8761
信託 外両 住構 証券 ★ 筑	紫	〒818-0024	筑紫野市原田7-4-6	092-926-2131
信託 外両 住構 証券 ★ 朝 倉 街 道		〒818-0083	筑紫野市針摺中央2-4-1 (2017年5月出張所から支店に変更)	092-924-7711
信託 外両 住構 証券 ★ 那	珂 川	〒811-1254	那珂川市道善1-33	092-953-1931
信託 外両 住構 証券 ★ 春	日	〒816-0855	春日市天神山5-10-2	092-586-6725
信託 外両 住構 証券 ★ 古	賀	〒811-3101	古賀市天神1-3-35	092-943-3361
信託 外両 住構 証券 ★ 千	鳥	〒811-3114	古賀市舞の里3-1-2	092-944-0202
信託 外両 住構 証券 ★ 福	間	〒811-3217	福津市中央3-8-6	0940-42-1246
信託 外両 住構 証券 ★ 宗	像	〒811-3436	宗像市東郷5-4-5	0940-36-2017
信託 外両 住構 証券 ★ 赤	間	〒811-4183	宗像市土穴1-1-20	0940-33-7211
信託 外両 住構 証券 ★ 粕	屋	〒811-2314	糟屋郡粕屋町若宮1-8-8	092-939-1151
信託 外両 住構 証券 ★ 篠	栗	〒811-2417	糟屋郡篠栗町中央4-11-1	092-948-1100

北九州市 小倉北区 小倉南区

信託 外両 住構 証券 ★ 北 九 州		〒802-0005	北九州市小倉北区堺町2-2-18	093-533-8013
信託 外両 住構 証券 北九州市庁内		〒803-0813	北九州市小倉北区城内1-1	093-582-4195
信託 外両 住構 証券 ★ 小 倉		〒802-0007	北九州市小倉北区船場町2-1	093-521-3131
信託 外両 住構 証券 ★ 南 小 倉		〒803-0841	北九州市小倉北区清水3-9-4	093-561-3731
信託 外両 住構 証券 ★ 三 萩 野		〒802-0084	北九州市小倉北区香春口1-15-1	093-921-8284
信託 外両 住構 証券 ★ 城 野		〒802-0062	北九州市小倉北区片野新町2-13-26	093-921-3486
信託 外両 住構 証券 ★ 徳 力		〒802-0974	北九州市小倉南区徳力1-14-1	093-961-3081
信託 外両 住構 証券 北九州卸市場		〒803-0801	北九州市小倉北区西港町94-9	093-583-2050
信託 外両 住構 証券 ★ 曾 根 北		〒800-0229	北九州市小倉南区曾根北町4-9	093-473-4481
信託 外両 住構 証券 ★ 守 恒		〒802-0972	北九州市小倉南区守恒2-8-22 (2016年11月新店舗)	093-962-0881
信託 外両 住構 証券 ★ 曾 根		〒800-0226	北九州市小倉南区田原新町2-10-20	093-473-3330
信託 外両 住構 証券 ★ 小 倉 東		〒800-0255	北九州市小倉南区上島原1-14-12	093-921-1531

北九州市 八幡東区 八幡西区

信託 外両 住構 証券 ★ 八 幡		〒805-0019	北九州市八幡東区中央2-7-21	093-662-7111
信託 外両 住構 証券 ★ 折 尾		〒807-0825	北九州市八幡西区折尾1-13-6	093-601-0531
信託 外両 住構 証券 ★ 黒 崎		〒806-0021	北九州市八幡西区黒崎3-2-2	093-631-6611
信託 外両 住構 証券 ★ 七 条		〒805-0015	北九州市八幡東区荒生田2-2-23	093-651-2733
信託 外両 住構 証券 ★ 相 生		〒806-0058	北九州市八幡西区鉄竜1-4-16	093-621-0436
信託 外両 住構 証券 ★ 小 嶺		〒807-1112	北九州市八幡西区千代1-1-10	093-613-1300
信託 外両 住構 証券 ★ 三 ヶ 森		〒807-0843	北九州市八幡西区三ヶ森4-11-14	093-611-2300

北九州市 戸畑区 若松区 門司区

信託 外両 住構 証券 ★ 戸 畑		〒804-0067	北九州市戸畑区汐井町1-8	093-871-3121
信託 外両 住構 証券 ★ 若 松		〒808-0025	北九州市若松区中川町4-1	093-761-5031
信託 外両 住構 証券 ★ 二 島		〒808-0105	北九州市若松区鴨生田2-3-9	093-701-3533
信託 外両 住構 証券 ★ 高 須		〒808-0144	北九州市若松区高須東4-1-43	093-741-0030
信託 外両 住構 証券 ★ ひ び き の		〒808-0131	北九州市若松区塩屋2-1-14	093-741-2531
信託 外両 住構 証券 ★ 門 司 駅 前		〒800-0031	北九州市門司区高田1-1-20	093-381-0937
信託 外両 住構 証券 ★ 門 司		〒801-0863	北九州市門司区栄町2-9	093-321-3981

北九州市近郊

信託 外両 住構 ★ 芦屋	〒807-0131 遠賀郡芦屋町緑ヶ丘1-30	093-222-1355
信託 外両 住構 ★ 岡垣	〒811-4218 遠賀郡岡垣町中央台3-1-11	093-283-2121
信託 外両 住構 ★ 中間	〒809-0013 中間市上蓮花寺1-2-1	093-245-0281

京築地区

信託 外両 住構 ★ 行橋	〒824-0005 行橋市中央3-1-22	0930-22-0290
信託 外両 住構 ★ 苅田	〒800-0351 京都郡苅田町京町1-12-13	093-434-0831
信託 外両 住構 ★ 椎田	〒829-0301 築上郡築上町大字椎田966-5	0930-56-0001
信託 外両 住構 ★ 豊前	〒828-0027 豊前市大字赤熊1361-1	0979-83-3330

筑豊地区

信託 外両 住構 ★ 直方	〒822-0024 直方市須崎町17-12	0949-22-1300
信託 外両 住構 ★ 小竹	〒820-1103 鞍手郡小竹町大字勝野3765-36	09496-2-0611
信託 外両 住構 ★ 宮田	〒823-0011 宮若市宮田59-15	0949-32-0520
信託 外両 住構 ★ 後藤寺	〒826-0026 田川市春日町1-30	0947-42-0800
信託 外両 住構 ★ 伊田	〒825-0015 田川市伊田町15-15	0947-42-0660
信託 外両 住構 ★ 川崎	〒827-0003 田川郡川崎町大字川崎879-1	0947-73-2626
信託 外両 住構 ★ 金田	〒822-1201 田川郡福智町金田1138-1	0947-22-0035
信託 外両 住構 ★ 添田	〒824-0602 田川郡添田町大字添田1179-1	0947-82-1200
信託 外両 住構 ★ 飯塚	〒820-0068 飯塚市片島1-2-25	0948-22-6330
信託 外両 住構 ★ 飯塚本町	〒820-0042 飯塚市本町8-24	0948-22-2900
信託 外両 住構 ★ 稲築	〒820-0206 嘉麻市鴨生242-23	0948-42-1331
信託 外両 住構 ★ 天道	〒820-0075 飯塚市天道413-2	0948-22-1030
信託 外両 住構 ★ 大隈	〒820-0302 嘉麻市大隈町1039-2	0948-57-0001
信託 外両 住構 ★ 山田	〒821-0012 嘉麻市上山田1403-16	0948-52-0831

久留米市とその近郊

信託 外両 住構 ★ 田主丸	〒839-1233 久留米市田主丸町田主丸533-8	0943-72-2141
信託 外両 住構 ★ 久留米	〒830-0017 久留米市日吉町16-18	0942-32-4431
信託 住構 久留米市内(出)	〒830-0022 久留米市城南町15-3	0942-35-8710
信託 外両 住構 ★ 東久留米	〒830-0032 久留米市東町37-11	0942-32-5225
信託 外両 住構 ★ 花畑	〒830-0038 久留米市西町935-13	0942-34-4318
信託 外両 住構 ★ 北野	〒830-1113 久留米市北野町中3298-5	0942-78-3111
信託 外両 住構 ★ 小郡	〒838-0144 小郡市祇園1-14-1	0942-72-3121
信託 外両 住構 ★ 善導寺	〒839-0824 久留米市善導寺町飯田631-1	0942-47-1003
信託 外両 住構 ★ 大善寺	〒830-0073 久留米市大善寺町宮本2152	0942-27-2161
信託 外両 住構 ★ 国分	〒839-0863 久留米市国分町1172-7	0942-22-5152

朝倉・うきは地区

信託 外両 住構 ★ 甘木	〒838-0068 朝倉市甘木1842-1	0946-22-2700
信託 外両 住構 ★ 夜須	〒838-0215 朝倉郡筑前町篠隈350-2	0946-42-2002
信託 外両 住構 ★ 朝倉	〒838-1302 朝倉市宮野2044-1	0946-52-2772
信託 外両 住構 ★ 杷木	〒838-1511 朝倉市杷木池田691-1	0946-62-1116
信託 外両 住構 ★ 吉井	〒839-1321 うきは市吉井町1149-1	0943-75-2131

八女地区

信託 外両 住構 ★ 八女	〒834-0063 八女市本村425-38	0943-23-3111
信託 住構 星野(出)	〒834-0201 八女市星野村13089-3	0943-52-2277
信託 住構 ★ 上陽(出)	〒834-1102 八女市上陽町北川内347-3	0943-54-3111
信託 外両 住構 ★ 広川	〒834-0115 八女郡広川町新代1878	0943-32-1171
信託 外両 住構 ★ 筑後	〒833-0031 筑後市山ノ井258-2	0942-52-3151
信託 外両 住構 ★ 黒木	〒834-1217 八女市黒木町黒木130-1	0943-42-1144
住構 矢部(出)	〒834-1401 八女市矢部村北矢部10528	0943-47-2890

※自動サービスコーナーの稼働状況は次のとおりです。
★：土曜日、日曜日と祝日もご利用いただけます。

(出)：出張所

外両：外貨両替取扱店
取扱い通貨は店舗によって異なります
住構：住宅金融支援機構業務取扱店（フラット35のお取り扱い可）
信託：住宅金融支援機構業務取扱店（融資業務は取り扱いません）
信託：信託業務取扱店（取扱商品は店舗によって異なります）
証券：証券仲介業務取扱店
証券：証券仲介業務取扱店
（証券会社紹介サービスのみお取り扱い）

柳川・大牟田地区

信託 外両 住構 証券 ★ 柳	川	〒832-0045 柳川市本町14-14	0944-73-1132
信託 外両 住構 証券 ★ 大	川	〒831-0004 大川市榎津259-3	0944-86-2111
信託 外両 住構 証券 ★ 大	木	〒830-0416 三瀬郡大木町大字八町半田255-4	0944-32-0005
信託 外両 住構 証券 ★ 中	島	〒839-0254 柳川市大和町中島886	0944-76-4144
信託 外両 住構 証券 ★ 瀬	高	〒835-0024 みやま市瀬高町下庄1575-1	0944-62-5171
信託 外両 住構 証券 ★ 大牟田	田	〒836-0842 大牟田市有明町1-2-11	0944-52-3211
信託 外両 住構 証券 ★ 三	池	〒837-0924 大牟田市大字歴木374-2	0944-54-3696
信託 外両 住構 証券 ★ 渡	瀬	〒839-0215 みやま市高田町濃施389-1	0944-22-5831

福岡県外

信託 外両 住構 証券 ★ 唐	津	〒847-0012 唐津市大名小路310-36	0955-72-5171
信託 外両 住構 証券 ★ 鳥	栖	〒841-0033 鳥栖市本通町1-802-11	0942-82-2154
信託 外両 住構 証券 ★ 基	山	〒841-0204 佐賀県三養基郡基山町大字宮浦186-59	0942-92-2711
信託 外両 住構 証券 ★ 佐	賀	〒840-0816 佐賀市駅南本町5-4	0952-24-8271
信託 外両 住構 証券 ★ 中	津	〒871-0038 中津市枝町1700-9	0979-22-1450
信託 外両 住構 証券 ★ 大	分	〒870-0034 大分市都町3-1-1	097-533-1151
信託 外両 住構 証券 ★ 日	田	〒877-0015 日田市中央1-3-22	0973-24-4111
信託 外両 住構 証券 ★ 佐世保	保	〒857-0863 佐世保市三浦町1-26	0956-23-4111
信託 外両 住構 証券 ★ 長	崎	〒850-0033 長崎市万才町5-17	095-822-8101
信託 外両 住構 証券 ★ 熊	本	〒860-0806 熊本市中央区花畑町12-3	096-352-4131
信託 外両 住構 証券 ★ 鹿児島	島	〒890-0053 鹿児島市中央町15-23	099-253-1991
信託 外両 住構 証券 ★ 宮崎	崎	〒880-0805 宮崎市橘通東4-1-5	0985-22-4101
外両 住構 証券 ★ 東	京	〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-7	03-3242-6821
外両 住構 証券 大	阪	〒541-0051 大阪市中央区備後町3-6-2	06-6261-6951
信託 外両 住構 証券 ★ 下	関	〒750-0025 下関市竹崎町1-17-6	083-222-8146
信託 外両 住構 証券 ★ 宇	部	〒755-0029 宇部市新天町2-1-6	0836-31-5911
外両 住構 証券 名古	屋	〒460-0003 名古屋市中区錦1-5-13	052-231-6231
外両 住構 証券 ★ 広	島	〒730-0051 広島市中区大手町2-7-10	082-248-3741

海外

香港（駐） (Hong Kong Representative Office)	Room 404, 4/F, Far East Finance Centre, 16 Harcourt Road, Hong Kong	852-2524-2169
上海（駐） (Shanghai Representative Office)	中華人民共和国上海市延安西路2201号 上海国際貿易中心2010号室	86-21-6219-4570
大連（駐） (Dalian Representative Office)	中華人民共和国大連市人民路60号 大連富麗華大酒店622号室	86-411-8282-3643
シンガポール（駐） (Representative office Registered in Singapore)	1 George Street #17-05 Singapore 049145	65-6438-4913
バンコク（駐） (Bangkok Representative Office)	16th Floor Unit 1606, Park Ventures Ecoplex, 57 Wireless Road, Lumpini, Pathumwan, Bangkok 10330, Thailand	66-2-256-0695
ニューヨーク（駐） (NY Representative Office)	One Rockefeller Plaza, Suite 1201, New York, NY 10020-2003 U.S.A.	1-212-247-2966
台北（駐） (Taipei Representative Office)	台湾台北市中山区松江路126号 将捷国際商業大樓6F-1	886-2-2523-8887
ホーチミン（駐） (Ho Chi Minh City Representative Office)	Suite 1108, Saigon Tower, 29 Le Duan Street, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam	84-28-3822-2802

その他

信託	営業統括部	〒810-8693 福岡市中央区大手門1-8-3	092-723-2291
代理	営業統括部 法人ビジネスサポートセンター	〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1	092-752-5971

店舗	(2020年6月30日現在)
福岡県	152 (本店1 支店147 出張所 4)
熊本県	1 (支店1)
長崎県	2 (支店2)
九州域内の福岡・熊本・長崎県外	9 (支店9)
九州域外	6 (支店6)
合計	170 (本店1 支店165 出張所 4)
(支店には振込専用支店1、インターネット専用支店1を含む)	
海外駐在員事務所	8

現金自動設備設置台数	
ATM (現金自動預入支払機)	1,277台
うち店舗外	450台
CD (現金自動支払機)	0台
うち店舗外	0台
為替振込機	0台
うち店舗外	0台
合計	1,277台
うち店舗外	450台
(2020年6月30日現在)	

●店舗・ATMについての詳細は、ホームページをご覧ください。
福岡銀行 <https://www.fukuokabank.co.jp/>

※自動サービスコーナーの稼働状況は次のとおりです。
★：土曜日、日曜日と祝日もご利用いただけます。

(駐)：駐在員事務所

外両：外貨両替取扱店
(取扱通貨は店舗によって異なります)
証券：証券仲介業務取扱店
(証券会社紹介サービスのみ取り扱い)
信託：信託業務取扱店
(取扱商品は店舗によって異なります)
住構：住宅金融支援機構業務取扱店 (フラット35のお取り扱い可)
信託：住宅金融支援機構業務取扱店 (融資業務は取り扱いません)
代理：熊本銀行の銀行代理業務取扱店
信託：親和銀行の銀行代理業務取扱店

店舗外自動サービスコーナー(福岡銀行)

福岡地区

福岡市中央区	福岡市博多区	福岡市早良区	福岡市南区
★ ふくおかフィナンシャルグループ本社ビル	★ JR博多駅	● 西南学院大学	★ 西鉄大橋駅
★ 西鉄福岡駅	★ JR博多駅阪急百貨店口	★ よかトピア通り	★ サニー向新町店
★ 岩田屋本館	★ 博多駅朝日ビル地下街	● 福岡記念病院	● 九州中央病院
★ 天神地下街	★ 祇園	シーサイドももち	● 福岡女学院
★ 天神地下街南	★ 地下鉄博多駅	★ TNC放送会館	★ レッドキャベツ老司
★ 天神地下街ブラザ	★ 地下鉄博多駅筑紫口	★ ボンラバス百道	★ ピア高宮
★ 西鉄グランドホテル	★ 福さ屋ビル	● 福岡山王病院	★ ミスターマックス長住店
★ 新天町ブラザ	★ キャナルシティ博多	● 福岡歯科大学	★ ボンラバス花畑
★ ソラリアプラザB1	★ 博多リバレイン	★ サニー重留店	★ 柏原
★ イオンショッピング福岡店	博多区役所	福岡市西区	★ ダイキョープラザ
福岡市役所	日本タングステン		★ マルシヨク鶴田店
中央区役所	博多港センタービル	★ 姪浜駅	★ パセオ野間大池
★ アクロス福岡	● ヒノデビルディング	★ イオンマリナタウン	★ 福岡赤十字病院
● KBCビル	★ 呉服町	★ マリノアシティ福岡	福岡市東区
★ 済生会病院	警察本部	★ 小戸	
★ PayPayドーム	★ 国保会館前	★ 福重	★ 九州大学病院
★ 鳥飼	福岡合同庁舎	★ サニー下山門店	★ ゆめタウン博多
★ イオン笹丘店	★ マルシヨク諸岡店	★ 白十字病院	★ イオンモール香椎浜
★ サニー小笹店	金隈病院	★ イオンモール福岡伊都	★ JR千早駅
電気ビル	★ 千代町	★ ハローパーク周船寺	★ サニー舞松原店
★ サニー那の川店	★ 西日本新聞製作センター	★ サニー姪浜店	★ 西鉄ストア香椎花園店
★ 平尾山荘通り	★ JR南福岡駅	★ 木の葉モール橋本	● 九州産業大学
★ 西鉄薬院駅	パビヨン24	● 九大伊都キャンパス	● 九産大新1号館
● 浜の町病院	★ エキサイド博多	★ 九大伊都キャンパス第2	★ 奈多
★ マークイズ福岡ももち	★ フォレオ博多	● 九大伊都キャンパス第3	★ 三苫駅前
	★ 福岡空港地下鉄アクセスホール	福岡市城南区	★ サトー食鮮館和白店
	★ ブランチ博多 パビヨンガーデン		★ 若宮5丁目
		● 福大バスターミナル	★ ミスターマックス土井店
		★ 福岡大学病院	● 福岡工業大学
		★ サニー茶山店	★ エフコープ新宮店
		★ ナフコ堤店	● 福岡和白病院

●：土曜日もご利用いただけます。(日曜日と祝日は稼働いたしません)
★：土曜日、日曜日と祝日もご利用いただけます。

北九州地区

★ 名島	志免町役場	小倉北区・小倉南区	★ イオン若松店
★ 福岡市立こども病院	● 須恵町役場	★ チャチャタウン小倉	八幡東区・八幡西区
★ 福岡女子大学	★ イオンモール福岡	★ 小倉駅	八幡東区役所
★ 福岡市青果市場	★ ミスターマックス粕屋店	★ モノレール小倉駅前	● 製鉄記念八幡病院
★ 香椎駅前2丁目	粕屋町役場	★ 小倉駅前アイム	★ イオンモール八幡東
★ アイランド アイ	★ トリアス久山	医療センター	● 済生会八幡総合病院
福岡市近郊	★ ゆめ마트新宮店	小倉北区役所	九州国際大学
★ ザ・モール春日	★ サンリブ古賀	★ リバーウォーク北九州	★ スピナ枝光店
★ ミスターマックス春日SC	古賀市役所	★ スピナマート中井店	★ スピナマートさくら通り店
★ サニー宝町	★ 花見	★ サンリブ西小倉	★ メイト黒崎
春日市役所	● 宗像市役所	● 九州歯科大学	★ コムシティ
★ イオン大野城店	★ レガネット東郷店	● 九州労災病院	★ ミスターマックス本城店
★ イオン乙金ショッピングセンター	★ ゆめタウン宗像	小倉南区役所	★ エフコープ折尾店
★ 白木原駅前	★ サンリブくりえいと宗像	● 北九州市立大学	★ ミスターマックス八幡西店
大野城市役所	福岡教育大学	★ サンリブシティ小倉	福岡学園内
★ 西鉄ストア牛頸店	★ 自由ヶ丘	★ 北九州空港	産業医科大学病院
★ 大野東	宗像水光会総合病院	★ サンリブきふね	★ サンリブ木瀬瀬
筑紫女学園	★ 東福岡	★ ハローパーク大手町	★ サンリブミケ森
★ 五条	★ イオンモール福津	★ サニーサイドモール小倉	★ イオンタウン黒崎
★ マミーズ太宰府西店	★ レガネットガーデン福津	★ ハローデイ徳力本店	★ サンリブ折尾
★ ゆめタウン筑紫野	★ サニー前原店	★ ドラッグコスモスにれの本店	北九州市近郊
★ シュロアモール筑紫野	糸島市役所本庁舎	戸畑区・若松区	★ ショッパーズモールなかも
★ イオンモール筑紫野	★ 糸島市役所二丈庁舎	北九州学術・研究都市	中間市役所
★ 福岡大学筑紫病院	★ イオンスーパーセンター志摩	★ ショッピングパーク鞘ヶ谷	★ 梅ノ木ブラザ
★ 筑紫野ベレッサ	★ 篠栗病院	九州工業大学	★ 芦屋町役場
★ 西鉄筑紫駅		北九州テクノセンター	★ ゆめタウン遠賀
★ イオン二日市店		★ イオン戸畑店	岡垣町役場
筑紫野市役所		★ 戸畑共立病院前	★ イオン岡垣店
● 済生会二日市病院		★ 沢見	
★ エフコープ那珂川店		新日鐵戸畑西門	
宇美町役場		★ サンリブ若松	
★ イオン福岡東店		若松区役所	
		★ サンリブ高須	

■ 京築地区

- ★ ゆめタウン行橋
- 行橋市役所
- ウィズゆくはし
- ★ コスタ行橋
- 苅田町役場
- ★ サンリブ苅田
- ★ マルショク豊津店
- ★ 犀川駅前
- 築上町役場
- 豊前市役所
- ★ スーパーセンタートライアル豊前店
- 小波瀬病院
- ★ ゆめタウン南行橋

■ 筑豊地区

- ★ ミスターマックス飯塚花瀬店
- ★ 飯塚病院
- 九工大情報工学部
- ★ コスモス伊岐須店
- 飯塚市役所
- 飯塚市立病院
- ★ イオン穂波店
- ★ イオン穂波店第2
- ★ 飯塚市役所穂波支所
- 飯塚市役所庄内支所
- ★ 額田
- ★ JR新飯塚駅
- 済生会飯塚嘉穂病院
- 直方市役所
- 直方市役所第2
- 直方南
- ★ イオンモール直方
- ★ ルミエール宮田店
- ★ 若宮駐在所前
- 田川市役所
- 田川市立病院
- ★ サンリブ田川
- 社会保険田川病院
- ★ 一本松
- 川崎町役場
- ★ 道の駅うすい
- 嘉麻市役所
- ★ 宮若市役所

■ 久留米市

- ★ 西鉄久留米駅前
- ★ 西鉄久留米駅ビル
- ★ 御井旗崎
- 久留米大学医療センター
- 久留米大学病院1階
- 久留米大学病院本館3階
- 久留米大学御井学舎
- ★ サニーみいまち
- ★ サニー善導寺
- ★ エフコープ久留米店
- ★ サンリブ久留米
- ★ 西久留米
- ★ ゆめタウン久留米
- ★ マックスバリュ田主丸店
- 城島
- ★ 聖マリア病院
- ★ ハローデイ国分店
- ★ ゆめタウン八女
- ★ マミーズ西牟田店
- ★ サンリブ筑後店
- 筑後市役所
- 筑後市立病院
- ★ くらかず
- ★ マミーズ船小屋店
- ★ 水田
- ★ ゆめモール筑後
- ★ イオンスーパーセンター大木
- ★ ゆめタウン大川
- 大川市役所
- 高木病院
- 柳川市役所
- ★ マミーズ柳川店
- ★ ゆめモール柳川
- ★ 沖端

■ 久留米市以外の
県南地区

- 小郡市役所
- ★ イオン小郡ショッピングセンター
- ★ レガネット美鈴の杜店
- 朝倉市役所
- ★ イオン甘木店
- 朝倉医師会病院
- うきは市役所
- ★ ゆめマートうきは
- ★ サンピットバリュー浮羽店
- 公立八女総合病院
- 八女市役所
- みやま市役所
- みやま市役所山川支所
- ★ ヨコクラ病院
- 大牟田市役所
- 大牟田市立病院
- 済生会大牟田病院
- ★ ゆめタウン大牟田
- ★ イオンモール大牟田
- 大牟田天領病院

■ 福岡県外

- ★ イオンタウン荒尾
- ★ 荒尾中央病院
- ★ フレスポ鳥栖

●：土曜日もご利用いただけます。（日曜日と祝日は稼働いたしません）
★：土曜日、日曜日と祝日もご利用いただけます。

ローンセンター(福岡銀行)

福岡銀行ローンセンター

福岡銀行では、8カ所に設置したローンセンターで、専門スタッフがお客様の住宅資金などローンに関するご質問・ご相談にわかりやすくお応えします。

●福岡銀行ローンセンター(平日および毎週土・日曜日も営業)

福岡ローンセンター [本店営業部2階]

住所 福岡市中央区天神2-13-1
電話 092-723-2231
FAX 092-725-1540

福岡東ローンセンター [千早支店2階]

住所 福岡市東区水谷2-51-10
電話 092-410-9214
FAX 092-672-7515

福岡西ローンセンター [姪浜支店2階]

住所 福岡市西区姪浜駅南1-7-1
電話 092-881-2641
FAX 092-881-2675

福岡南ローンセンター [大橋支店2階]

住所 福岡市南区大橋1-10-18
電話 092-551-2141
FAX 092-551-2148

北九州ローンセンター [小倉支店4階]

住所 北九州市小倉北区船場町2-1
電話 093-541-2720
FAX 093-541-1724

北九州西ローンセンター [黒崎支店2階]

住所 北九州市八幡西区黒崎3-2-2
電話 093-642-5326
FAX 093-642-5370

久留米ローンセンター [久留米営業部1階]

住所 久留米市日吉町16-18
電話 0942-32-4641
FAX 0942-32-4787

飯塚ローンセンター [飯塚支店1階]

住所 飯塚市片島1-2-25
電話 0948-22-5992
FAX 0948-22-7513

※土曜日は営業しておりません。

※祝日・年末年始(12月31日～1月3日)および5月3日～5月5日はお休みさせていただきます。

※土曜日と祝日が重なった場合の土曜日は営業いたします。

※日曜日と祝日が重なった場合は日曜日を営業日とし、振替休日を休業日とします。

店舗一覧(熊本銀行)

熊本県

熊本市内

外開	代理 信託	住構 証券	★ 本	店	〒862-8601	熊本市中央区水前寺6-29-20	096-385-1112
		住構 証券	★ 麻	生 田	〒861-8081	熊本市北区麻生田3-3-66	096-337-2800
	代理 信託	住構 証券	★ 植	木	〒861-0132	熊本市北区植木町植木東2-205-1	096-272-0109
	代理 信託	住構 証券	★ 薄	場	〒861-4131	熊本市南区薄場3-4-5	096-358-3131
外開	代理 信託	住構 証券	★ 大 江 白 川		〒862-0971	熊本市中央区大江3-2-34	096-371-6000
	代理 信託	住構 証券	★ 川	尻	〒861-4115	熊本市南区川尻4-3-52	096-357-9654
	代理 信託	住構 証券	★ 京 町 台		〒860-0079	熊本市西区上熊本3-16-6 ◆(崇城大学通文店内にて営業中)	096-352-9611
		住構 証券	★ 楠		〒861-8001	熊本市北区武蔵ヶ丘3-10-1 ◆(武蔵ヶ丘支店内にて営業中)	096-339-3131
外開	代理 信託	住構 証券	★ 健	軍	〒862-0911	熊本市東区健軍3-48-22	096-368-2161
		住構 証券	県	庁	〒862-8601	熊本市中央区水前寺6-29-20 ◆(本店内にて営業中)	096-385-1112
	代理 信託	住構 証券	★ 子 飼 橋		〒860-0863	熊本市中央区坪井4-19-18 ◆(浄行寺支店内にて営業中)	096-343-4121
		住構 証券	★ 桜	木	〒861-2118	熊本市東区花立3-15-22	096-367-5711
	代理 信託	住構 証券	★ 清	水	〒861-8072	熊本市北区室園町10-30	096-343-6111
外開	代理 信託	住構 証券	★ 下	通	〒860-0808	熊本市中央区手取本町5-10	096-353-0171
	代理 信託	住構 証券	★ 浄 行 寺		〒860-0863	熊本市中央区坪井4-19-18	096-343-4121
	代理 信託	住構 証券	★ 新 大 江		〒862-0972	熊本市中央区新大江3-19-14	096-384-3222
外開	代理 信託	住構 証券	★ 水 前 寺		〒862-0956	熊本市中央区水前寺公園1-1	096-383-3177
	代理 信託	住構 証券	★ 西 山 中 学 前		〒860-0046	熊本市中央区横手1-2-95	096-353-2288
外開	代理 信託	住構 証券	★ 崇 城 大 学 通		〒860-0079	熊本市西区上熊本3-16-6	096-352-9611
	代理 信託	住構 証券	★ 第 二 空 港 通		〒862-0911	熊本市東区健軍3-48-22 ◆(健軍支店内にて営業中)	096-368-2161
	代理 信託	住構 証券	★ 託	麻	〒861-8034	熊本市東区八反田1-1-5	096-382-4530
外開	代理 信託	住構 証券	★ 田	崎	〒860-0053	熊本市西区田崎2-2-33	096-354-3531
	代理 信託	住構 証券	★ 田	迎	〒862-0963	熊本市南区出仲間8-3-1	096-378-1232
	代理 信託	住構 証券	★ 近	見	〒861-4101	熊本市南区近見1-3-7	096-359-2300
	代理 信託	住構 証券	★ 中	央	〒860-0806	熊本市中央区花畑町12-24 ◆(花畑支店内にて営業中)	096-325-6111
外開	代理 信託	住構 証券	★ 日 赤 通		〒862-0920	熊本市東区月出1-8-19	096-381-1211

	代理 信託	住構 証券	★白	山	通	〒862-0976	熊本市中央区九品寺5-8-21	096-371-4747
外開	代理 信託	住構 証券	★花	畑		〒860-0806	熊本市中央区花畑町12-24	096-325-6111
外開	代理 信託	住構 証券	★東	託	麻	〒861-8035	熊本市東区御領2-7-33	096-389-3434
	代理 信託	住構 証券	★保	田	達	〒861-8034	熊本市東区八反田1-1-5 ◆(託麻支店内にて営業中)	096-382-4530
	代理 信託	住構 証券	★南	熊	本	〒860-0831	熊本市中央区八王寺町30-1	096-370-1331
外開	代理 信託	住構 証券	★武蔵	ヶ	丘	〒861-8001	熊本市北区武蔵ヶ丘3-10-1	096-339-3131

熊本市外

	代理 信託	住構 証券	★阿	蘇		〒869-2301	阿蘇市内牧258	0967-32-0735
外面	代理 信託	住構 証券	★天	草		〒863-0022	天草市栄町3-7	0969-22-5258
	代理 信託	住構 証券	★荒	尾		〒864-0054	荒尾市大正町1-1-20	0968-62-1151
	代理 信託	住構 証券	★い	つ	わ	〒863-0022	天草市栄町3-7 ◆(天草支店内にて営業中)	0969-22-5258
	代理 信託	住構 証券	★牛	深		〒863-1901	天草市牛深町字新瀬崎73-4	0969-73-2173
外面	代理 信託	住構 証券	★宇	土		〒869-0433	宇土市新小路町143-2	0964-22-0671
外面	代理 信託	住構 証券	★大	津		〒869-1235	菊池郡大津町大字室261-7	096-293-3251
	代理 信託	住構 証券	★大	矢	野	〒869-3602	上天草市大矢野町上1503-1	0964-56-1301
	代理 信託	住構 証券	★小	国		〒869-2501	阿蘇郡小国町大字宮原1784-1	0967-46-3125
	代理 信託	住構 証券	★	鏡		〒869-4203	八代市鏡町鏡21-1	0965-52-1011
	代理 信託	住構 証券	★嘉	島		〒861-3106	上益城郡嘉島町大字上島2078-5	096-237-5100
	代理 信託	住構 証券	★菊	池		〒861-1331	菊池市隈府558-10	0968-25-4161
	代理 信託	住構 証券	★菊	南		〒861-1102	合志市須屋672-1	096-345-1121
	信託	住構 証券	★菊	陽		〒869-1101	菊池郡菊陽町大字津久礼2947-2	096-233-0015
	代理 信託	住構 証券	★合	志		〒861-1112	合志市幾久富1758-292	096-248-8121
外面	代理 信託	住構 証券	★玉	名		〒865-0051	玉名市繁根木91	0968-73-3144
	代理 信託	住構 証券	★多	良	木	〒868-0501	球磨郡多良木町大字多良木985-3	0966-42-2019
	代理 信託	住構 証券	★天	水		〒861-5401	玉名市天水町小天6718-2	0968-82-2471
	代理 信託	住構 証券	★南	関		〒861-0803	玉名郡南関町関町1387-6	0968-53-2141
	代理 信託	住構 証券	★浜	町		〒861-3518	上益城郡山都町浜町165-5	0967-72-1125

※自動サービスコーナーの稼働状況は次のとおりです。
★：土曜日、日曜日と祝日もご利用いただけます。

外開：外貨両替取扱店
(取扱通貨は店舗によって異なります)
証券：証券仲介業務取扱店
代理：福岡銀行の銀行代理業務取扱店
住信：住宅金融支援機構業務取扱店(融資受付店)
※当行はフラット35のみのお取り扱いとなります。
住信：住宅金融支援機構業務取扱店(融資業務は取り扱いません)
信託：信託業務取扱店(取扱商品は店舗によって異なります)

代理 信託	住構 証券	★ 人 吉	〒868-0005 人吉市上青井町144	0966-22-4115
代理 信託	住構 証券	★ 益 城	〒861-2233 上益城郡益城町惣領1440-9	096-286-8181
代理 信託	住構 証券	★ 松 江 通	〒866-0875 八代市横手新町20-2	0965-35-3303
代理 信託	住構 証券	★ 松 島	〒861-6102 上天草市松島町合津4276-291	0969-56-1118
代理 信託	住構 証券	★ 松 橋	〒869-0502 宇城市松橋町松橋965-1	0964-32-1010
代理 信託	住構 証券	★ 三 角	〒869-3207 宇城市三角町三角浦1159-36	0964-52-3131
代理 信託	住構 証券	★ 水 俣	〒867-0066 水俣市古賀町1-2-5	0966-63-3171
代理 信託	住構 証券	★ 宮 地	〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地1871-5	0967-22-0521
	住構 証券	★ 宮 原 (出)	〒869-4203 八代市鏡町鏡21-1 ◆(鏡支店内にて営業中)	0965-52-1011
外開 代理 信託	住構 証券	★ 八 代	〒866-0844 八代市旭中央通り17-7	0965-32-2103
代理 信託	住構 証券	★ 山 鹿	〒861-0501 山鹿市山鹿992-1	0968-43-2108

福岡県

代理 信託	住構 証券	福 岡	〒812-0026 福岡市博多区上川端町9-166	092-281-0323
代理 信託	住構 証券	諸 岡	〒812-0026 福岡市博多区上川端町9-166 ◆(福岡営業部内にて営業中)	092-281-0323
代理 信託	住構 証券	久 留 米	〒830-0032 久留米市東町36-7	0942-33-1346
代理 信託	住構 証券	★ 大 牟 田	〒836-0807 大牟田市旭町1-1-1	0944-53-3153

鹿児島県

代理 信託	住構 証券	鹿 児 島	〒890-0053 鹿児島市中央町13-1	099-259-6111
	住構 証券	出 水	〒899-0202 出水市昭和町11-1	0996-62-0581
代理 信託	住構 証券	川 内	〒895-0027 薩摩川内市西向田町3-9	0996-22-4148

その他

信託 証券	営 業 推 進 部	〒862-8601 熊本市中央区水前寺6-29-20	096-385-1141
信託 証券	ソリューション営業部	〒862-8601 熊本市中央区水前寺6-29-20	096-385-1280

店 舗 (2020年6月30日現在)		
熊 本 県	63	(本店1 支店61 出張所 1)
福 岡 県	4	(支店4)
鹿児島県	3	(支店3)
合 計	70	(本店1 支店68 出張所 1)
海外駐在員事務所	0	

現金自動設備設置台数	
ATM (現金自動預入支払機)	235台
うち店舗外	71台
CD (現金自動支払機)	15台
うち店舗外	15台
為替振込機	0台
うち店舗外	0台
合計	250台
うち店舗外	86台

(2020年6月30日現在)

●店舗・ATMについての詳細は、ホームページをご覧ください。

熊本銀行 <https://www.kumamotobank.co.jp>

※自動サービスコーナーの稼働状況は次のとおりです。
★：土曜日、日曜日と祝日もご利用いただけます。

(出)：出張所

外開：外貨両替取扱店
(取扱通貨は店舗によって異なります)

証券：証券仲介業務取扱店
代理：福岡銀行の銀行代理業務取扱店

住構：住宅金融支援機構業務取扱店 (融資受付店)
※当行はフラット35のみのお取り扱いとなります。

住構：住宅金融支援機構業務取扱店 (融資業務は取り扱いせん)
信託：信託業務取扱店 (取扱商品は店舗によって異なります)

店舗外自動サービスコーナー(熊本銀行)

熊本市内

- ★ 秋津レークタウン
- ★ ウエッキー
- 帯山
- ★ 上通
- ★ 京町台
- ★ 楠
- 熊本学園
- 熊本県立大学
- 熊本市役所
- 熊本大学
- ★ 熊本大学医学部附属病院
- 熊本地方合同庁舎
- 熊本中央病院
- 県庁本館
- ★ 子飼橋
- ★ COCOSA
- ★ 湖東
- ★ 済生会熊本病院
- ★ 桜十字病院
- ★ SAKURA MACHI Kumamoto
- サテライトプラザ県庁
- ★ サテライトプラザ保田窪
- ★ サンリブシティくまなん
- ★ サンリブしみず
- ★ JR熊本駅
- ★ 下通ファミリープラザ
- ★ シュロアモール長嶺
- 崇城大学
- 田崎市場
- ★ 中央支店駐車場内

- ★ 鶴屋
- ★ 日赤病院
- ★ ホームセンターダイキ東バイパス店
- ★ ホームセンターダイキ本店
- ★ 本店CDコーナー
- ★ ミスターマックス熊本インター店
- ★ ミスターマックス熊本北店
- ★ 御幸田迎
- ★ ゆめタウンサンピアン
- ★ ゆめタウンはません
- ★ ゆめマート清水
- ★ ゆめマート城山
- ★ ゆめマート新外
- ★ ゆめマート水前寺駅
- ★ ロッキースーパーストア佐土原店

熊本市外

城北地区

- ★ 阿蘇温泉病院
- ★ 阿蘇市役所
- ★ あらおシティモール
- 荒尾市役所
- ★ イオン大津店
- ★ 大津町役場
- 菊池市役所
- ★ 熊本県阿蘇総合庁舎
- ★ ミスターマックス山鹿店
- ★ 山鹿市役所
- ★ ゆめタウン玉名
- ★ ゆめタウン光の森
- ★ ゆめタウン光の森南館

城南地区

- ★ 阿蘇くまもと空港
- ★ イオン熊本店
- ★ イオン錦店
- ★ イオンモール宇城
- ★ イオンモール熊本
- ★ イオン八代ショッピングセンター
- 宇城市役所
- ★ 宇土シティ
- 嘉島町役場
- ★ サテライトプラザ宮原
- ★ 八代市役所鏡支所
- ★ ゆめタウン八代
- ★ ゆめマート松橋

天草地区

- ★ イオン天草店
- ★ サテライトプラザいつわ
- ★ リンドモール太陽

福岡県

- ★ イオンモール大牟田

●：土曜日でもご利用いただけます。(日曜日と祝日は稼働いたしません)
★：土曜日、日曜日と祝日もご利用いただけます。

ローンセンター(熊本銀行)

熊本銀行 ローンセンター

熊本銀行では、平日にご来店できないお客さまのために、土曜日・日曜日でも住宅ローンのほか、各種ローンに関するご相談にお応えするローンセンターを設置しています。

[ローンセンター営業時間]

平日 9:00～17:00、土曜・日曜日 10:00～17:00

休業日 水曜日、祝日、年末年始(12/31～1/3)

※ただし、日曜日と祝日が重なった場合は日曜日を営業日とし、振替休日を休業日とします。

くもとローンセンター [水前寺支店2階]

住所 熊本市中央区水前寺公園1-1

電話 096-385-2424

FAX 096-385-9344

合志ローンセンター [合志支店2階]

住所 合志市幾久富1758-292

電話 096-248-4722

FAX 096-247-4670

荒尾ローンセンター [荒尾支店1階]

住所 荒尾市大正町1-1-20

電話 0968-62-7377

FAX 0968-62-7370

※土曜日は営業していません。

八代ローンセンター [八代支店1階]

住所 八代市旭中央通り17-7

電話 0965-32-7077

FAX 0965-32-7822

※土曜日は営業していません。



店舗一覧(親和銀行)

長崎県

佐世保市

外両 代理 信託	住構 証券	★	本店	〒857-0806 佐世保市島瀬町10-12	0956-24-5115
外両 代理 信託	住構 証券	★	佐世保	〒857-0863 佐世保市三浦町1-26	0956-22-4126
代理 信託	住構 証券	★	大宮	〒857-0841 佐世保市大宮町3-4	0956-31-2131
外両 代理 信託	住構 証券	★	浜田町	〒857-0051 佐世保市浜田町2-2	0956-22-8171
代理 信託	住構 証券	★	宮田町	〒857-0032 佐世保市宮田町4-2	0956-22-8146
外両 代理 信託	住構 証券	★	大野	〒857-0134 佐世保市瀬戸越4-7-19	0956-49-3736
代理 信託	住構 証券	★	日野	〒858-0925 佐世保市椎木町343-1	0956-47-5111
外両 代理 信託	住構 証券	★	卸本町	〒857-1162 佐世保市卸本町12-1	0956-31-4301
代理 信託	住構 証券	★	相浦	〒858-0918 佐世保市相浦町1638	0956-47-3181
代理 信託	住構 証券	★	日宇	〒857-1151 佐世保市日宇町708	0956-31-6101
外両 代理 信託	住構 証券	★	早岐	〒859-3223 佐世保市広田3-1-4	0956-38-2101
代理 信託	住構 証券	★	花高	〒859-3212 佐世保市花高1-4-20	0956-38-1101
代理 信託	住構 証券	★	黒髪	〒857-1152 佐世保市黒髪町9-22	0956-32-4811
代理 信託	住構 証券	★	大野中央	〒857-0134 佐世保市瀬戸越2-18-9	0956-40-9741
代理 信託	住構 証券	★	吉井	〒859-6326 佐世保市吉井町立石499	0956-64-3131
代理 信託	住構 証券	★	江迎	〒859-6101 佐世保市江迎町長坂144	0956-66-3161
代理 信託	住構 証券	★	宇久	〒857-4901 佐世保市宇久町平3033-3	0959-57-3151
代理 信託	住構 証券	★	佐世保市役所	〒857-0028 佐世保市八幡町1-10	0956-22-4217

長崎市

外両 代理 信託	住構 証券	★	長崎	〒850-0876 長崎市賑町6-6	095-824-6111
外両 代理 信託	住構 証券	★	大波止	〒850-0036 長崎市五島町4-16	095-822-8151
外両 代理 信託	住構 証券	★	浜町	〒850-0853 長崎市浜町10-16	095-822-7151
外両 代理 信託	住構 証券	★	浦上	〒852-8105 長崎市目覚町8-3	095-844-1235
外両 代理 信託	住構 証券	★	住吉	〒852-8154 長崎市住吉町2-22	095-844-3164
外両 代理 信託	住構 証券	★	旭町	〒852-8003 長崎市旭町6-1	095-861-5235
代理 信託	住構 証券	★	馬町	〒850-0022 長崎市馬町84-1	095-824-2500
外両 代理 信託	住構 証券	★	大浦	〒850-0918 長崎市大浦町2-2	095-821-1125
代理 信託	住構 証券	★	富士見町	〒852-8022 長崎市富士見町3-21	095-862-3311
代理 信託	住構 証券	★	本原	〒852-8132 長崎市扇町2-20	095-847-2412
代理 信託	住構 証券	★	野母	〒851-0505 長崎市野母町2152	095-893-1121
代理 信託	住構 証券	★	滑石	〒852-8061 長崎市滑石5-2-25	095-856-3711
外両 代理 信託	住構 証券	★	東長崎	〒851-0133 長崎市矢上町8-21	095-839-2425
代理 信託	住構 証券	★	西町	〒852-8042 長崎市白鳥町3-28	095-846-1132
代理 信託	住構 証券	★	葉山	〒852-8053 長崎市葉山1-5-1	095-856-1756
代理 信託	住構 証券	★	新戸町	〒850-0954 長崎市新戸町2-6-17	095-879-2030
代理 信託	住構 証券	★	平和町	〒852-8116 長崎市平和町5-25	095-848-5591
外両 代理 信託	住構 証券	★	深堀	〒851-0301 長崎市深堀町1-145-24	095-871-0331
代理 信託	住構 証券	★	長崎漁港	〒851-2211 長崎市京泊3-10-19	095-850-3591
代理 信託	住構 証券	★	日見	〒851-0121 長崎市宿町31-1	095-839-3413
代理 信託	住構 証券	★	チトセピア	〒852-8135 長崎市千歳町5-1	095-848-1011
代理 信託	住構 証券	★	県庁	〒850-0058 長崎市尾上町3-1	095-821-3095
代理 信託	住構 証券	★	長崎市役所	〒850-0031 長崎市桜町2-22	095-825-2529

※自動サービスコーナーの稼働状況は次のとおりです。
★：土曜日、日曜日と祝日もご利用いただけます。

外両：外貨両替取扱店
(取扱通貨は店舗によって異なります)
代理：福岡銀行の銀行代理業務取扱店
住構：住宅金融支援機構業務取扱店
信託：信託業務取扱店
(取扱商品は店舗によって異なります)
証券：証券仲介業務取扱店

西海市

外画	代理 信託	住構 証券	★大瀬戸	〒857-2302 西海市大瀬戸町瀬戸俣浦郷2278-28	0959-22-0003
			★大崎	〒857-2427 西海市大島町1850-2	0959-34-2045
			★大串	〒851-3305 西海市西彼町喰場郷130-11	0959-27-1860

西彼杵郡

外画	代理 信託	住構 証券	★時津	〒851-2105 西彼杵郡時津町浦郷260-2	095-882-2111
			★長与	〒851-2126 西彼杵郡長与町吉無田郷412-1	095-883-4111

諫早市

外画	代理 信託	住構 証券	★諫早	〒854-0025 諫早市八坂町2-1	0957-22-0300
			★諫早駅前	〒854-0071 諫早市永昌東町17-1	0957-22-5811
			★多良見	〒859-0401 諫早市多良見町化屋710-1	0957-43-1151
			★西諫早	〒854-0074 諫早市山川町1-5	0957-26-8000
外画		住構 信託	★諫早中核団地	〒854-0065 諫早市津久葉町5-116	0957-26-7000

島原市

外画	代理 信託	住構 証券	★島原	〒855-0805 島原市堀町180	0957-62-4111
			★島原湊	〒855-0822 島原市中組町1	0957-62-3221

雲仙市

	代理 信託	住構 証券	★吾妻	〒859-1107 雲仙市吾妻町牛口名692-1	0957-38-3115
			★国見	〒859-1306 雲仙市国見町神代己352-1	0957-78-3232
			★千々石	〒854-0405 雲仙市千々石町戊237-1	0957-37-3131

南島原市

	代理 信託	住構 証券	★深江	〒859-1504 南島原市深江町丁2160-1	0957-72-3511
			★南島原	〒859-2206 南島原市有家町中須川1155	0957-82-3111
			★口之津	〒859-2502 南島原市口之津町甲2162	0957-86-3211

大村市

外画	代理 信託	住構 証券	★大村	〒856-0826 大村市東三城町4-2	0957-52-2111
			★竹松	〒856-0804 大村市大川田町958	0957-55-7104
			★西大村	〒856-0814 大村市松並1-109-1	0957-52-3191

東彼杵郡

	代理 信託	住構 証券	★彼杵	〒859-3808 東彼杵郡東彼杵町蔵本郷1878-1	0957-46-0010
			★川棚	〒859-3608 東彼杵郡川棚町栄町56	0956-82-3141
			★波佐見	〒859-3715 東彼杵郡波佐見町宿郷字宿632-3	0956-85-3010

平戸市

	代理 信託	住構 証券	★平戸	〒859-5112 平戸市宮の町572	0950-23-2121
			★田平	〒859-4825 平戸市田平町山内免282	0950-57-0501
			★生月	〒859-5703 平戸市生月町里免3021-1	0950-53-2121

松浦市

外画	代理 信託	住構 証券	★松浦	〒859-4502 松浦市志佐町里免栗毛田342-1	0956-72-0131
----	----------	----------	-----	----------------------------	--------------

北松浦郡			
	佐々木	〒857-0311 北松浦郡佐々木町本原免187-5	0956-62-2111
	小値賀	〒857-4701 北松浦郡小値賀町苗吹郷1887	0959-56-3151
五島市			
	福江	〒853-0017 五島市武家屋敷3-4-1	0959-72-2151
南松浦郡			
	新上五島	〒857-4404 南松浦郡新上五島町青方郷1110-39	0959-52-2017
壱岐市			
	壱岐中央	〒811-5132 壱岐市郷ノ浦町東麓643-5	0920-47-1150
対馬市			
	対馬	〒817-0021 対馬市厳原町今屋敷681	0920-52-7600

福岡県

福岡市近郊			
	福岡	〒810-8734 福岡市中央区西中洲6-27	092-731-0091
	新	〒814-0005 福岡市早良区祖原1-9	092-841-2636
	塩原	〒815-0035 福岡市南区向野2-2-15	092-512-3211
久留米市			
	久留米	〒830-0031 久留米市六ツ門町2-1	0942-33-8341
北九州市			
	小倉	〒802-0006 北九州市小倉北区魚町2-6-10	093-521-1481

※自動サービスコーナーの稼働状況は次のとおりです。
★：土曜日、日曜日と祝日もご利用いただけます。

長崎県外・福岡県外

	伊万里	〒848-0047 伊万里市伊万里町甲366	0955-22-2121
	嬉野	〒843-0301 嬉野市嬉野町大字下信乙28-1	0954-42-1139
	佐賀中央	〒840-0824 佐賀市呉服元町3-12	0952-23-5161
	武雄	〒843-0024 武雄市武雄町大字富岡7754-4	0954-23-2161
	鹿島	〒849-1311 鹿島市大字高津原3981-1	0954-62-2181
	唐津	〒847-0054 唐津市米屋町1656	0955-74-4144
	東京	〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-7 福岡ビル5階	03-3277-2600

その他

	※電話受付センター (浜田町ビル)	〒857-0051 佐世保市浜田町2-2	0956-76-8034
※ 福岡銀行・熊本銀行・十八銀行の受電業務に関する銀行代理業務取扱店			
	ソリューション営業部	〒857-0806 佐世保市島瀬町10-12	0956-23-3607
		〒850-0841 長崎市銅座町1-11	095-828-7959

店舗 (2020年6月30日現在)	
長崎県	76 (本店1 支店75)
福岡県	5 (支店5)
九州域内の長崎・福岡県外	6 (支店6)
九州域外	1 (支店1)
合計	88 (本店1 支店87)
(支店には、振込管理専用支店1を含む)	
現金自動設備設置台数	
ATM (現金自動預入支払機)のうち店舗外	518台 255台
CD (現金自動支払機)のうち店舗外	0台 0台
為替振込機のうち店舗外	0台 0台
合計のうち店舗外	518台 255台
(2020年6月30日現在)	

●店舗・ATMについての詳細は、ホームページをご覧ください。

親和銀行 <https://www.shinwabank.co.jp>

- 外貨両替取扱店
(取扱通貨は店舗によって異なります)
- 住宅金融支援機構業務取扱店
 信託業務取扱店
(取扱商品は店舗によって異なります)
- 福岡銀行の銀行代理業務取扱店
 熊本銀行の銀行代理業務取扱店
 十八銀行の銀行代理業務取扱店
- 証券仲介業務取扱店

店舗外自動サービスコーナー(親和銀行)

長崎県

佐世保市

- ★ 佐世保玉屋
- ★ 佐世保市総合医療センター
- 佐世保共済病院
- ★ 俵町商店街
- ★ エレナ山祇店
- ★ 京坪
- 万津町
- ★ 京町
- ★ 佐世保駅
- ★ コメダ珈琲店佐世保駅前店
- ★ させば五番街
- ★ 佐世保中央病院
- ★ 天神
- ★ エレナ名切店
- 赤崎
- ★ エレナminiサンクル店
- ★ マックスバリュ池野店
- ★ ダイレックス・まつばや矢峰店
- 長崎労災病院
- ★ エレナ吉岡店
- ★ マックスバリュ中里店
- ★ エレナ大野店
- ★ ララプレイス佐世保
- ★ まるたかもみじが丘店
- ★ 大塔
- ★ ホームセンターコーナン大塔店
- ★ イオン大塔店
- ★ まつばや相浦店
- ★ エレナ相浦店

上相浦

- ★ マックスバリュ白岳店
- ★ イオン佐世保白岳店
- ★ 三川内
- ★ まるたか早岐店(休業中)
- ★ エレナ早岐店
- ★ マックスバリュ早岐店
- ★ エレナ広田店
- ★ ハウステンボス入国棟
- ★ マルキョウ早岐店
- ★ 長崎国際大学
- 万徳町
- 小佐々
- ★ まつばや吉井店
- 徳田病院
- ★ 世知原
- ★ まつばや江迎店
- 鹿町

長崎市

- TBM長崎ビル
- ★ 浜屋百貨店
- ★ 有川ビル
- ★ メルカつきまち
- ★ 夢彩都
- ★ アミュプラザ長崎
- ★ ホテルニュー長崎
- ★ 長崎みなとメディカルセンター
- 活水学院
- ★ マックスバリュ南長崎店
- 高島

エレナ上小島店

- ★ ララプレイス愛宕
- ★ 浜町商店街
- ★ 観光通り電停前
- 三菱重工業長崎造船所
- ★ 飽の浦
- ★ フレスポ福田
- 三菱電機長崎製作所
- ★ 稲佐
- 重工記念長崎病院
- ★ 新大工町
- ★ エレナ小江原店
- ★ まるたか小江原店
- ★ マックスバリュメルクス長崎店
- ★ 城山
- ★ LaLaなめし
- ★ 西友道の尾店
- ★ 道ノ尾病院
- ★ マックスバリュ矢上団地店
- ★ LaLa矢上
- ★ エレナ日見店
- ★ イオン東長崎店
- ★ コスモスダイヤランド店
- ★ 長崎県庁行政棟内
- 長崎市役所別館
- ★ みらい長崎店
- ★ 長崎大学病院
- ★ 長崎大学
- ★ 香焼
- ★ エレナ三和店

がんばランド

- ★ マックスバリュ琴海店

西海市

- 大島造船所
- 崎戸
- ★ エレナ西海店
- ★ 西海
- ★ 西彼総合支所
- ★ スーパーウエスト本店

西彼杵郡

- 三菱電機時津工場
- ★ イオン時津店
- ★ 長崎百合野病院
- 時津町役場
- ★ マルキョウ時津店
- ★ 青雲学園
- ★ ミスターマックス時津店
- ★ 日並
- ★ エレナ長与店
- ★ マックスバリュ長与店
- ★ LaLaながよ
- 長与町役場
- ★ イオンタウン長与

ローンセンター(親和銀行)

親和銀行・十八銀行ローンセンター

ローンセンターでは、豊富な業務知識と経験を持つ専門スタッフが住宅取得に関わる資金計画等のご相談にわかりやすくお応えします。また平日の時間延長や土曜日、日曜日の営業も行っています。

[ローンセンター営業時間]

平日および土曜日・日曜日 10:00～18:00

(定休日:祝日、正月3が日および5月3日～5日、12月31日)

佐世保ローンセンター

住所 佐世保市三浦町1-26 (FFG佐世保ビル3F)

TEL 0120-45-4862

FAX 0956-22-4837

長崎ローンセンター

住所 長崎市賑町6-6 (長崎営業部2F)

TEL 0120-74-4862

FAX 095-824-3355

大村ローンセンター

住所 大村市東三城町4-2 (大村支店2F)

TEL 0120-48-6279

FAX 0957-53-3153

諫早ローンセンター

住所 諫早市八坂町2-1 (諫早支店2F)

TEL 0120-18-1503

FAX 0957-21-6318



店舗一覧(十八銀行)

長崎県

長崎市

外面	住構	★	本店	〒850-0841	長崎市銅座町1番11号	095-824-1818
	住構		県庁	〒850-0058	長崎市尾上町3番1号	095-822-7096
	住構		長崎市役所	〒850-0031	長崎市桜町2番22号	095-823-1824
外面	住構	★	北	〒850-0057	長崎市大黒町14番5号	095-825-1800
	住構	★	稲佐	〒852-8004	長崎市丸尾町1番1号	095-861-9181
	住構	★	稲佐中央通	〒852-8008	長崎市曙町13番5号	095-861-1036
外面	住構	★	浦上	〒852-8116	長崎市平和町10番8号	095-844-4121
外面	住構	★	大学病院前	〒852-8102	長崎市坂本1丁目5番2号	095-845-7175
	住構	★	城山	〒852-8034	長崎市城米町13番10号	095-845-6211
	★	小江原(出)	〒851-1132	長崎市小江原2丁目41番25号	095-845-3685	
	住構	★	本原	〒852-8133	長崎市本原町3番19号	095-845-4135
	住構	★	昭和町	〒852-8131	長崎市文教町9番7号	095-848-1818
外面	住構	★	住吉	〒852-8155	長崎市中園町1番6号	095-844-1221
	住構		大橋	〒852-8134	長崎市大橋町8番28号	095-845-2108
	住構	★	滑石	〒852-8061	長崎市滑石3丁目9番1号	095-856-1818
	住構	★	道の尾	〒852-8053	長崎市葉山1丁目3番10号	095-857-2001
	住構	★	長崎漁港	〒851-2211	長崎市京泊3丁目9番20号	095-850-3518
	住構	★	新大工町	〒850-0017	長崎市新大工町6番21号	095-822-6141
	住構	●	桜町	〒850-0031	長崎市桜町4番1号	095-822-9148
	住構	★	観光通	〒850-0852	長崎市万屋町3番17号	095-822-3233
外面	住構	★	思案橋	〒850-0832	長崎市油屋町1番1号	095-826-4281
	住構	★	田上	〒851-0251	長崎市田上2丁目7番1号	095-824-2181
	住構	★	大浦	〒850-0918	長崎市大浦町9番24号	095-822-7171
	住構	★	戸町	〒850-0952	長崎市戸町4丁目1番15号	095-878-5121
	住構	★	新戸町	〒850-0954	長崎市新戸町2丁目9番3号	095-879-5333
外面	住構	★	深堀	〒851-0301	長崎市深堀町1丁目161番地33	095-871-3161
	住構		茂木	〒851-0241	長崎市茂木町1590番地54	095-836-0018
外面	住構	★	東長崎	〒851-0133	長崎市矢上町20番8号	095-838-2121

住構	★	日見	〒851-0121	長崎市宿町40番地1	095-839-7118
住構		三和町	〒851-0403	長崎市布巻町111番地1	095-892-1815
住構		野母	〒851-0505	長崎市野母町2151番地6	095-893-1818
住構	★	琴海	〒851-3102	長崎市琴海村松町704番地12	095-884-2518

西彼杵郡

住構	★	時津	〒851-2105	西彼杵郡時津浦郷303番地1	095-882-3480
住構	★	与	〒851-2128	西彼杵郡長与町通里郷461番地	095-883-5111

西海市

住構	★	大瀬戸	〒857-2302	西海市大瀬戸町瀬戸榎浦郷2253番地	0959-23-3318
----	---	-----	-----------	--------------------	--------------

佐世保市

外面	住構 証券	佐 世 保	〒857-0052	佐世保市松浦町2番13号	0956-24-1818
		佐世保市役所(出)	〒857-0028	佐世保市八幡町1番10号	0956-22-1855
外面	住構 証券	★ 佐 世 保 駅 前	〒857-0863	佐世保市三浦町1番6号	0956-22-7181
外面	住構 証券	★ 早 岐	〒859-3215	佐世保市早岐1丁目2番22号	0956-38-3218
		★ 権 常 寺 (出)	〒859-3214	佐世保市権常寺1丁目4番10号	0956-39-1818
	住構	★ 佐 世 保 俵 町	〒857-0016	佐世保市俵町11番5号	0956-22-0018
	住構	★ 大 宮	〒857-0841	佐世保市大宮町18番18号	0956-31-8181
	住構 証券	★ 大 野	〒857-0134	佐世保市瀬戸越4丁目11番13号	0956-49-7100
外面	住構 証券	★ 大 塔	〒857-1161	佐世保市大塔町1866番地1	0956-31-1818
	住構 証券	★ 日 野	〒858-0923	佐世保市日野町1874番地1	0956-28-2418

平戸市

住構	★	平戸	〒859-5113	平戸市木引田町459番地	0950-23-2181
----	---	----	-----------	--------------	--------------

北松浦郡

住構	★	佐々	〒857-0312	北松浦郡佐々町市場免52番地	0956-62-2918
----	---	----	-----------	----------------	--------------

松浦市

住構	★	松浦	〒859-4501	松浦市志佐町浦免1489番地1	0956-72-4118
----	---	----	-----------	-----------------	--------------

※自動サービスコーナーの稼働状況は次のとおりです。
●：土曜日でもご利用いただけます。(日曜日と祝日は稼働いたしません)
★：土曜日、日曜日と祝日もご利用いただけます。

(出)：出張所

外面：外貨両替取扱店
住構：住宅金融支援機構業務取扱店（フラット35のお取り扱い可）
取扱い商品は店舗によって異なります
信託：信託業務取扱店（取扱商品は店舗によって異なります）
証券：証券仲介業務取扱店

東 彼 杵 郡

	★ 波 佐 見	〒859-3711 東彼杵郡波佐見町井石郷 0956-2228番地1	85-3018
	★ 川 棚	〒859-3608 東彼杵郡川棚町栄町34番地	0956-83-3118
	★ 東 彼 杵	〒859-3808 東彼杵郡東彼杵町蔵本郷 1714番地3	0957-47-0088

諫 早 市

		★ 諫 早	〒854-0012 諫早市本町5番1号	0957-23-1818
	★ 諫 早 駅 前	〒854-0071 諫早市永昌東町2番20号	0957-23-0018	
	★ 西 諫 早	〒854-0074 諫早市山川町1番地5	0957-26-1800	
	貝 津	〒854-0063 諫早市貝津町1659番地5	0957-25-1881	
	★ 東 諫 早	〒854-0001 諫早市福田町5番11号	0957-22-7788	
	★ 多 良 見 町	〒859-0401 諫早市多良見町化屋1882番地	0957-43-1818	
	★ 飯 盛	〒854-1112 諫早市飯盛町開1925番地3	0957-48-1858	
	高 来	〒859-0132 諫早市高来町三部巻291番地1	0957-32-2018	

大 村 市

		★ 大 村	〒856-0832 大村市本町397番地8	0957-52-3171
	★ 諏 訪 (出)	〒856-0024 大村市諏訪2丁目520番地3	0957-53-0118	
	★ 西 大 村	〒856-0814 大村市松並1丁目283番地6	0957-53-4171	
	★ 竹 松	〒856-0811 大村市原口町642番地1	0957-55-8811	

島 原 市

		★ 島 原	〒855-0805 島原市堀町192番地	0957-62-2181
	★ 湊	〒855-0825 島原市広馬場町390番地	0957-62-3181	
	有 明	〒859-1415 島原市有明町大三東戊1349番地5	0957-68-1118	

雲 仙 市

	★ 愛 野	〒854-0302 雲仙市愛野町乙558番地2	0957-36-0006	
	★ 瑞 穂	〒859-1206 雲仙市瑞穂町西郷辛1053番地3	0957-77-3818	
	国 見	〒859-1322 雲仙市国見町多比良乙143番地	0957-78-2118	
	★ 小 浜	〒854-0514 雲仙市小浜町北本町905番地12	0957-74-3181	
	★ 南 串 山 (出)	〒854-0703 雲仙市南串山町丙10340番地1	0957-88-3838	

南 島 原 市

	★ 深 江	〒859-1503 南島原市深江町丙62番地4	0957-72-6118	
	★ 有 家	〒859-2202 南島原市有家町山川133-4	0957-82-3018	
	北 有 馬 (出)	〒859-2305 南島原市北有馬町戊2743番地9	0957-84-3118	
	西 有 家	〒859-2212 南島原市西有家町須川492番地1	0957-82-1818	
	★ 有 馬	〒859-2412 南島原市南有馬町乙941番地	0957-85-3118	
	★ 口 之 津	〒859-2502 南島原市口之津町甲1651番地	0957-86-2118	
	★ 加 津 佐	〒859-2601 南島原市加津佐町己3173番地	0957-87-2018	

五 島 市

		★ 福 江	〒853-0002 五島市中央町5番地9	0959-72-2131
	● 富 江 (出)	〒853-0201 五島市富江町富江303番地2	0959-86-2155	

南 松 浦 郡

	★ 上 五 島	〒857-4404 南松浦郡新上五島町青方郷 1372番地17	0959-52-3456	
---	---------	---------------------------------	--------------	--

沓 岐 市

		★ 沓 岐	〒811-5135 沓崎市郷ノ浦町郷ノ浦59番地1	0920-47-0018
	芦 辺 (出)	〒811-5301 沓崎市芦辺町芦辺浦277番地1	0920-45-1218	

対 馬 市

		★ 対 馬	〒817-0021 対馬市厳原町今屋敷684番地2	0920-52-0018
	★ 美 津 島 (出)	〒817-0322 対馬市美津島町鶏知甲442番地1	0920-54-4418	
	★ 豊 玉	〒817-1201 対馬市豊玉町仁位1317番地1	0920-58-0118	
	★ 比 田 勝	〒817-1701 対馬市上対馬町比田勝839番地	0920-86-2056	

長崎県外

福岡

外貨 証券	住構	● 福	岡	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通2丁目1番10号	092-761-5765
	住構	博	多	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通2丁目1番10号 ◆(福岡支店内にて営業中)	092-761-5765
住構 証券	東	福	岡	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東3丁目11番1号	092-411-0018
住構	西	福	岡	〒814-0011	福岡市早良区高取1丁目1番40号	092-843-2818
住構	大	野	城	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東3丁目11番1号 ◆(東福岡支店内にて営業中)	092-411-0018
住構 証券	久	留	米	〒830-0045	久留米市小頭町12番地12	0942-32-1618
住構 証券	北	九	州	〒802-0005	北九州市小倉北区駅前1丁目2番16号	093-521-6281
	下	関		〒802-0005	北九州市小倉北区駅前1丁目2番16号 ◆(北九州支店内にて営業中)	093-521-6281

熊本・大阪・東京

住構	熊	本	〒860-0806	熊本市中央区花畑町9番24号	096-354-4541
	大	阪	〒542-0086	大阪市中央区西心斎橋2丁目1番5号 日本生命御堂筋八幡町ビル2階	06-6213-7118
	東	京	〒103-0027	東京都中央区日本橋2丁目3番4号日本橋プラザビル6階	03-5200-0630

その他

信託	ソリューション推進部	〒850-0841	長崎市銅座町1番11号	095-827-8057
----	------------	-----------	-------------	--------------

店 舗	(2020年7月1日現在)
長 崎 県	89 (本店1 支店79 出張所9)
福 岡 県	8 (支店8)
九州域内の 長崎・福岡県外	1 (支店1)
九州域外	2 (支店2)
合 計	100 (本店1 支店90 出張所9)
(支店には、振込専用支店1、インターネット専用支店1を含む)	
現金自動設備設置台数	
ATM (現金自動預入支払機)	459台
うち店舗外	199台
CD (現金自動支払機)	0台
うち店舗外	0台
為替振込機	0台
うち店舗外	0台
合計	459台
うち店舗外	199台

(2020年6月30日現在)

●店舗・ATMについての詳細は、ホームページをご覧ください。

18bank 十八銀行 <https://www.18bank.co.jp/>

※自動サービスコーナーの稼働状況は次のとおりです。
 ●：土曜日にご利用いただけます。(日曜日と祝日は稼働いたしません)
 ★：土曜日、日曜日と祝日もご利用いただけます。

(出)：出張所

外貨：外貨両替取扱店
 (取扱通貨は店舗によって異なります)
 住構：住宅金融支援機構業務取扱店 (フラット35のお取り扱い可)
 信託：信託業務取扱店 (取扱商品は店舗によって異なります)
 証券：証券仲介業務取扱店

店舗外自動サービスコーナー(十八銀行)

長崎市

長崎市

★ 浜町アーケード	★ ジョイフルサン木鉢店	★ 矢上団地	★ えきマチ1丁目佐世保
★ ベルナード観光通り	★ 飽の浦	★ LaLa矢上	★ させぼ五番街
★ 長崎バスターミナル	三菱重工業長崎造船所	★ 三和地域センター	★ イオン佐世保白岳店
★ 長崎みなとメディカルセンター	★ フレスポ福田	三和中央病院	★ マックスバリュ白岳店
広馬場	★ もりまちハートセンター	西彼杵郡	★ まるたかもみじが丘店
★ メットライフ生命長崎ビル	★ 長崎原爆病院	★ イオン時津店	★ イオン大塔店
★ エレナ上小島店	★ みらい長崎	三菱電機時津工場	★ エレナ大塔店
★ ララブレイス愛宕	HCS長崎ビル	時津町役場	★ マックスバリュ早岐店
★ まるたか矢の平店	★ 宝栄町	★ ミスターマックス時津店	★ エレナ広田店
長崎女子短期大学	★ マックスバリュメルクス長崎	★ マックスバリュ時津店	★ ハウステンボス
★ メルカつきまち	★ 長崎大学病院	長崎北病院	★ エレナ大野店
住友生命ビル	★ 純心大学	長崎学院	長崎労災病院
★ 夢彩都	★ まるたか小江原店	★ LaLaながよ	★ マックスバリュ池野店
済生会長崎病院	★ まるたか西町店	長与町役場	★ ダイレックス・まつばや矢峰店
★ コスモスダイヤモンド店	★ 長崎大学	★ マルキョウ長与店	★ マックスバリュ中里店
★ マックスバリュ南長崎店	★ 聖フランシスコ病院	★ 大門サニーピア店	★ ララブレイス佐世保
★ ジョイフルサン江川店	★ ジョイフルサン本店	★ マックスバリュ長与店	★ エレナ相浦店
★ フレスポ深堀	★ 千歳	★ ウエルタウン長与	★ まつばや江迎店
長崎記念病院	★ LaLaなめし	★ イオンタウン長与	★ まつばや吉井店
★ バリュー平山店	★ 横尾	西海市	平戸市
★ 馬町	★ 西友道の尾店	★ 西彼総合支所	★ たけだスピリッツ
長崎市役所別館	★ 道ノ尾病院	★ エレナ西海店	★ フレッシュマートアリーナ
★ 旧公会堂前	★ ダンクユー光風台店	★ 大島造船所	北松浦郡
★ 長崎駅前商店街	★ がんばランド	佐世保市	★ マックスバリュ佐々店
★ 宝町	★ マックスバリュ琴海店	佐世保市役所本庁舎内	佐々町役場
★ 長崎県庁行政棟内	卸センター	★ サンブラザ商店街	東彼杵郡
★ アミュプラザ長崎	● 中央市場	★ 島瀬	★ 大川ストアー
	★ イオン東長崎店	★ 京坪	★ エレナ川棚店

★ エレナ波佐見店

長崎キャノン

諫早市

諫早市役所

諫早総合病院

★ エレナアゼリア店

★ まるたか幸町店

★ アクロスプラザ諫早

★ ソニーセミコンダクタ九州Fab

★ マックスバリュ長崎インター店

★ まるたか多良見店

★ なかよし村有喜店

★ HIヒロセ諫早バイパス店

★ まるたか小野店

森山

★ エレナ高来店

★ 小長井

大村市

★ マックスバリュ溝陸店

★ 長崎医療センター

★ エレナ久原店

大村市役所

★ イオン大村店

★ 大村駅

★ エレナ大村中央店

★ 長崎空港

★ マックスバリュ空港通り店

★ マックスバリュ大村諏訪店

★ まるたか池田店

★ LaLa富の原

★ まるたか富の原店

★ エレナ竹松店

★ TSUBAKIYA大村店

SUMCO TECHXIV長崎工場

島原市

★ 島原ショッピングモールウィルビー

★ エレナ島原店

★ まるたか有明店

雲仙市

雲仙市役所

★ エレナ国見店

★ フーズビーブル千々石店

★ 大門小浜マリーナ店

★ 雲仙

南島原市

★ 有家ツインプラザ

★ 西有家ショッピングセンターCREA

★ 北有馬パロス

★ 口之津ショッピングセンターサンピア

五島市

五島市役所

★ ビッグヒライ

南松浦郡

新上五島町役場

★ 浦 桑

壱岐市

★ マルエー郷ノ浦店

★ スーパーヤマグチ

★ 壱岐ショッピングセンター

★ マリンバル壱岐

対馬市

★ 峰

★ 佐須奈

長崎県外

佐田病院

蔵本

錦町

豊前田

●：土曜日でもご利用いただけます。（日曜日と祝日は稼働いたしません）

★：土曜日、日曜日と祝日もご利用いただけます。

ローンセンター・保険プラザ(十八銀行)

親和銀行・十八銀行ローンセンター

ローンセンターでは、豊富な業務知識と経験を持つ専門スタッフが住宅取得に関わる資金計画等のご相談にわかりやすくお応えします。また平日の時間延長や土曜日、日曜日の営業も行っています。

[ローンセンター営業時間]

平日および土曜日・日曜日 10:00～18:00

(定休日:祝日、正月3が日および5月3日～5日、12月31日)

長崎ローンセンター

住所 長崎市賑町6-6(親和銀行長崎営業部2F)

TEL 0120-74-4862

FAX 095-824-3355

佐世保ローンセンター

住所 佐世保市三浦町1-26(FFG佐世保ビル3F)

TEL 0120-45-4862

FAX 0956-22-4837

諫早ローンセンター

住所 諫早市八坂町2-1(親和銀行諫早支店2F)

TEL 0120-18-1503

FAX 0957-21-6318

大村ローンセンター

住所 大村市東三城町4-2(親和銀行大村支店2F)

TEL 0120-48-6279

FAX 0957-53-3153

保険プラザ

保険のプロが、さまざまな保険会社から、お客様のライフプランに合わせてオーダーメイドの保険プランづくりをお手伝いいたします。平日は夕方6時まで営業(除く水曜日)、土曜日・日曜日・祝日も営業しております。

[保険プラザ営業時間]

平日(水曜日を除く)・土曜日・日曜日・祝日 10:00～18:00

(定休日:水曜日、正月3が日および5月3日～5日、12月31日)

保険プラザ長崎

住所 長崎市銅座町1-11(十八銀行本店2F)

TEL 0120-180-107

ふくおかフィナンシャルグループ
Fukuoka Financial Group